(明治卅八年十月二十五日 第三種郵便物認可)

滿洲日報

朝夕刊共十四頁

本紙定價 一部金五錢 一ケ月金壹圓貳拾五錢
廣告料 一行金壹圓五拾錢

發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社
振替大連六〇

不倒子 ばツイシャツ 大連伊勢町 電二・六二一〇

張學良一派の畫策で漢口附近に排日氣勢

我第三艦隊萬一に備ふ

【上海特電十三日發】北支那問題發生以來長江筋の支那側輿論は國民政府の言論取締によつて表面は平穩であるが漢口を中心とする張學良一派の不滿分子及び歐米派は今回國民政府が日本の要求を容認せるは國辱であり國民政府の排日取締は民族意識の强壓であると稱して執拗に排日工作を開始し就中張學良一派の策動は表面化せんとしてゐるので、我が第三艦隊は長江筋にあり各艦に何時でも出動し得るやう準備をなすべき命令を發し各艦は待機の姿勢をとり長江筋にある居留民保護に萬全を期することゝなつた

一切、解決するまで何應欽の歸任期待

我が軍部當局の意向

【北平特電十三日發】何應欽が突如十三日未明南下したのは一般に非常に意外とされてゐるが北支問題交涉經過を報告し于學忠の後任としての河北省政府主席の銓衡、王克敏の天津市長就任後滋等に關する人事問題、今後の對日方針について中央政府と協議することが必要であり

豫定 の行動であつたとも觀られるが彼は北支問題交涉の直接全責任者として相當苦境にあり日本の要求を全部承認して解決に決定した去る九日既に辭意を表明してをり、南京到着後更に一應辭職を要請するであらう、之に對して蔣介石を始め國民政府及び輿論が彼の執つた行動を是認して北支に於ける日支

關係 調整の全權を彼に委ね絶對的な信任を與へなければ彼の北平歸任は恐らく望まれないだらうと觀られてゐる、然し日本としては問題解決の責任者である何應欽は解決條項を完了するまで責任を負ふべきものであるとの見解を持し軍部、殊に同事は既に何應欽に代つてこれを

實行 處理することは不可能であり不適任であるから彼が速かに歸任して責任を果すべきことを希望してゐる、又停戰協定は北平軍事委員會を相手にこれに附隨する政治經濟關係の取極めは北平政務整理委員會を相手に解決された問題であるからこの兩機關の責任者が去つて機能を喪失する時は日本としては軍獨に

行動 し得ることゝもなるが斯る事態が起らぬやう兩機關の存續若しくは之に代るべき機關の存在の必要を認めこれ等の關係から我軍部當局は飽まで何應欽の歸任を期待してゐる

"何"の放任的逃避を軍部極度に憤慨す

【東京特電十三日發】何應欽が我要求の全面的實行を誓約しその實行に移らんとしてゐる矢先き、我軍當局に無斷で十三日午前一時十分頃極秘裡に南京に逃げ出したとの報に接し陸軍中央部でも其無責任振りに憤激してをり、ために北支時局は又もや複雜重大化を憂慮されてゐる、即ち中央軍や國民黨部の河北省外撤退は今尙は履行中にて完了に至らず殊に宋哲元の不法事件により察哈爾に新事態を發生してる折柄、何應欽の逃避は我が交涉の有力なる相手方を失つた形であるから我出先軍部は責任相手方を飽くまで要求すべく、あくまで問題解決が遲るれば由々しき事態に陷る虞ありとして陸軍中央部は成行を警戒してゐる

河北政府を對象に懸案解決整調を期す

【東京十三日發國通】北支にあつて南京政權の軍政兩方面を代表してゐた軍事分會はその實力的背景たる中央軍盤衣社、憲兵第三團等の全面的撤退によりその支柱を失つた結果今や全く無力化し形態のみ留むるに至つた、陸軍中央部はこの兩機關に代るべき機關として如何なる形態のものが出現するかに就ては未だ具體的な見透しはない模樣で現地より傳へられる新政權樹立若くは獲得の諸運動には慣重なる注視を怠らず事態の進展を靜觀してゐるが北支時局收拾のため南京政權より絶縁した獨立政權を樹立するが如き運動は目下の處不可能として居り我が方としては前記兩機關解消の後は停戰協定その他の諒解事項の實行努力に對しては河北省主席責任者の反省を求め速かなる履行を促す等で時局の安定を待ち近く何等かの形式に於いて意思表示をなし北支における未解決事項の徹底的解決と整調を期する筈である

北支情勢奏上

【東京十三日發國通】閑院參謀總長宮殿下には十三日午後一時半御參内、天皇陛下に拜謁、北支部におけるその後の情勢につき委曲上奏し種々御下問に奉答遊ばされ御退出あらせられた

撤退の實行に我軍念を押す

高橋武官から通告

【北平十三日發國通】中央軍並びに于學忠軍の河北省内撤退完了實行を撤軍監視中なるが高橋武官は昨日何應欽の南下に先だち

一、日本側は撤退監視のため飛行機を使用する事

一、撤退兵は將來再び河北省内に入れぬ事

一、河北省首腦部の任免は我が方の同意を求むる事

を口頭を以つて申入れ併せて撤退履行期間内に可及的速かに實行するやう重ねて念を押した

有吉大使が汪氏訪問

【上海特電十三日發】大使として歸任せる有吉明氏は十三日午後五時汪精衛氏を訪問して大使就任の挨拶を述べ兩國間の懸案解決により日支關係の改善を期すべく一段の努力をなす決意であること及び之に對する國民政府の協力を希望し汪氏は有吉氏の再任を歡迎し兩國の友好關係保持に就いての希望を述べ會見一時間にして有吉氏は辭去した

英武官の來訪

【北平十三日發國通】英國大使館附武官フレーザー氏は十三日正午武官室に高橋武官を訪ひ

北支政權、軍權事實上潰滅

軍事分會委員長代理は鮑氏に決定す

【北平十三日發國通】何應欽が突然南下し何時北上するや今のところ見當が付かないので軍事分會委員長代理には鮑文樾が當る事に決定した、又我が方の要求の一部である北平の軍事分會撤廢について既に部員の引揚げが行はれて居たが委員長何應欽の南下後は分會の代表は外交團に訣別挨拶をなし何應欽が再び北平に歸らぬ事を言明した、この言明に依れば軍事分會は事實上完全に解消したとみられ國民政府は本月限り政務整理委員會及び軍事分會を撤廢するやう電命したとも傳へられる、更に河北省政府は主席代理を任命して一時名目だけを保つてゐるが秘書長以下有力部員は全部辭表を提出したと云はれ省政府は事實上潰滅に瀕するに至つたと

撤退軍に代つて中央軍北上を策す

蔣氏我通告を無視す

【南京十三日發國通】北平の憲兵第三團、中央軍第二、第廿五師は逐次撤退を行つてゐるが十三日支那側の確實なる筋に入つた消息によれば蔣介石は我通告の精神を無視し密かに之が補充を策してゐる即ち憲兵第三團に代るべき憲兵第四團及び第一、第二十五兩師に代るべき中央軍の北上を企圖し既に内命を發したと傳へられる

滿洲國の發展には巨費と努力を要す

幾多の問題はむしろ是れから—林陸相京城にて語る

【京城特電十三日發】十三日京城に到着せる林陸相は車中左の如く語つた

對滿諸問題 自分の今次滿洲國視察によつてわが對滿國策に變化を來すが如きことはなく、重要問題については既定の方針を變更する必要はなからうがたゞ部分的には今後改良を要するものもあらう、駐滿部隊を常駐化するか、半恒久化するか等の問題に就てはなほ今後の研究に俟たねばならぬものがあるがこれを常駐化するとしても先づ經費の問題となるのであつて、經費は大體増加するとも減少することは期待されない實狀にあるといひ得る、大體滿洲の事態は既に一段落と見るのが大體な考へ違ひで明年度

陸軍豫算も 尨大なるものとなるべく、大藏省當局で財源がないといふならば財源について考へねばならず、公債を消化して行けるか否かについても對滿事務局でも檢討して行かねばならぬ、滿洲國の

堅實な發展 を促すには今後更に多大の努力と巨額の費用を必要とする、更に角日本國民の滿洲國に對する實際の認識を深めたい、各大臣の滿洲視察は是非必要であらう、自分は差當り拓務、外務兩大臣の視察を慫慂したいと思つてゐる

在滿鮮人保護 のため特別の機關を要望してゐるといふことは耳にしてゐるが、これは關東軍で研究してゐるから近く具體化するであらう

滿鐵改組問題 この問題は對滿事務局の設置によつて統一されたのであるから從來の所謂改組問題は既に濟んだといふべく今後は對滿事務局として新たに講究して行くべきものであり一方經濟會議も設立されんとしてゐるのであるからこの方とも協調して今後研究さるべきものである、滿洲の交通一元化は北鐵の買收により大體成り、鮮滿の鐵道の完全なる一元化の問題は滿洲における各種の經濟問題と共に今後研究さるべき問題である

蘇滿國境問題 何も兩國が戰爭をやる意思がある譯でもなく尖鋭化しても居らぬ、然し國境のことであるから、國境警備の任に當つてゐるものが極めて緊張して居るのが双方とも當然のことであつて、時に多少の問題は起ることであらう、だがそれを以て直ちに兩國々交が尖鋭化するなどと思ふことは間違ひである、けれども國境のことであるから假斷を許さぬことは勿論である

北支の問題 問題は單に抗日、排滿を止めるといふやうな消極的親善では何等で經つても駄目である、今後進んで精神的にも經濟的にも融合し、共存共榮の實を擧ぐるといふやうな積極的の親善が結成されなければならぬものであると思ふ

林陸相京城に入る

【京城特電十三日發】林陸相は北鮮地方視察を終つて十三日午後二時三十分京城着、宇垣總督始め官民多數の出迎へを受け驛貴賓室にて主なる官民に會釋、驛より騎馬にて陸軍儀式により儀仗兵に守られ行進、南大門にて陸軍儀式を解き自動車に移乘、朝鮮神宮に正式參拜を終り旅宿朝鮮ホテルに入つた

同相は十三日午後五時三十分より朝鮮ホテルにて植田軍司令官、三十師團長、憲兵司令官と會見した、十四日は午前九時步兵第七十九聯隊にて二十師團將校、同相當官と面接し軍隊の視察をなし昌德宮に伺候し宇垣總督招待の龍山總督別邸における午餐會に臨み午後京城驛發歸東の途に就く筈(朝鮮軍司令部發表)

抗日反滿を繼續せよ

外蒙を通じて蘇聯と連絡

蔣介石、宋哲元に密電

【北平特電十三日發】蔣介石は北支情勢の如何に拘らず、察哈爾、綏遠方面に對して特に關心と期待をかけ、同省主席宋哲元に電報を寄せ、北支問題の解決は決して最後の解決にあらず、一層緊張して抗日反滿の行動を續行するやう言明し、併せて外蒙古を通じてソ聯と密接なる連絡を保たん事を附言し、現在まで多量の武器彈藥その他軍需品を供給し、引續き追送する模樣であり、一方張學良、馬占山、湯玉麟、蘇炳文等の舊東北軍敗殘將領は先般來頻に密電の往復をなし、最近に至り四川にある蔣介石に對しこの際斷乎として抗日反滿行動を續け北支に權益を有する歐米列國を日本との紛爭に導入する工作を行ふべしと連名にて意見書を發した

傳へられる所に依ると河北省を滿洲國内に入れ滿洲國皇帝が乘り込まれる說あるも眞なりやとの質問をなしたが高橋武官はかゝる風說は日支間を離隔せんがための宣傳であるから迷はされることとなきやう一蹴した

第二張北事件

今明日中嚴重抗議

宋哲元を徹底的糾彈

【天津十三日發國通】張北事件は事情判明するに從ひ宋哲元軍の侮日行爲愈々明白になり且つ從來宋自身の對日態度は于學忠以上に挑戰的且つ反抗的なるに鑑み、之を機會に徹底的糾彈すべく目下天津で關東軍代表土肥原少將を中心に對策協議中だが、今明日中に來津する松井張家口駐在武官より現地の狀況聽取の上、最後の態度を決定の上土肥原少將は十四、五日中に北平に赴き支那側に嚴重抗議を提出する筈、右に關し午前十一時特務機關員の監禁事件について は目下嚴重取調べ中だが、事態が判然すれば只では濟まぬ、勿論何應欽を相手に交涉するが、宋哲元軍の察哈爾省撤退等といふ事は支那側のやる事で、こちらの干與すべき事ではない、何應欽は南京に赴いたやうだから代理を相手に折衝する

松本參與官汪精衛氏と懇談

【東京十三日發國通】松本外務省參與官は須磨總領事と共に十三日午前九時汪精衛氏を訪問北支問題につき懇談し、更に唐有壬次長を訪問して意見を交換した

新秘密結社計畫

憲兵第三團副團長等

【天津十三日發國通】藍衣社、憲兵第三團、勵志社等各種反滿抗日團體は平津の地より撤退したがなほこれが形をかへて從來の政策を續行すべく、憲兵第三團副團長丁昌は青幇を組成し秘密結社の設置を計畫しをり依然として不穩空氣が去らない

狼狽せる"宋"保身に狂奔

大言壯語、空に歸す

【新京電話】北平よりの情報によれば第二張北事件を惹起して大いに狼狽し自己の保身に躍起となつてゐる宋哲元は、既に同事件發生以前に北支問題の進展如何によつては當然自己の運命が危險になることを察知し且何應欽が最近この間の事情につき相當の決意を持つてゐることを豫想して何應欽に對し若し自己を左遷するが如き處置を執れば自己の部下たる二十九軍は瓦全を期するよりも玉碎主義に出るであらうと脅迫してゐた事實が判明したが最近の北支情勢は宋哲元の大言壯語も何等の效目はなく只管保身に大童になつてゐる態度は物笑の種となつてゐる

駐支英大使汪精衛氏を訪ふ

【南京十三日發國通】信任狀捧呈のため十二日北平から南京に赴いた新任イギリス大使カドガン氏は十三日午前十一時汪精衛氏を訪問

岩佐警務部長視察

【新京電話】關東局岩佐警務部長は十三日午前七時發列車で熱河方面視察のため出發したが二十一日歸京の豫定である

兩廣の提携緊密

【香港十三日發國通】胡漢民の外遊によつて廣東の政界は大動搖を生じ、省主席林雲陔、廣東市長劉紀文をはじめ省政府要人の辭職を見た結果、省主席後任には林翼中、廣東市長には香翰屛、廣九鐵路局長には曾種楠が就任決定した、これで廣東は陳濟棠の率ゐる實力派の天下となつたが、對南京關係については内部的に理想派の退嬰によつて省内の結束が非常に鞏固となり、且つ廣西省との聯携も緊密の度を增すと見られるので、西南勢力は中央にとり事實において從來にも優る有力な對立的存在たるべしとの觀測が多い

血迷つた支那軍艦「秦皇島に入港」

嚴重な抗議に吃驚陳謝

【山海關特電十三日發】北支時局重大の折から血迷つた支那軍艦が停戰協定を無視して秦皇島に入港した、右は第三艦隊威海衞所屬定海號で十二日朝その入港を發見した日本側は重大視し儀我特務機關長は寺島秦皇島守備隊長を午後三時同艦に派し嚴重抗議した後立退きを要求したところ謝艦長は暢氣にも「全く協定條項を知らずに石炭補給のため入港したものだ」と述べ散々陳謝の上午後十一時芝罘に向け出港した

何應欽は結局辭任せん

【北平十三日發國通】何應欽は十三日午前二時當地發家族及び多數衞隊を引具して南下した、その用務は今次河北問題處理の經過を蔣介石、汪精衞に報告旁々今後における北支の事態收拾の方針協議のためと傳へられあるも一般には察哈爾問題の紛糾と日本の要求實行の責任に堪へず、また爾今北支にあつて政治問題折衝の唯一の責任者としての自信を失ひたるもの如く辭任を決意しての南下と見るものが多い

後宮少將來哈

【哈爾濱十三日發國通】參謀本部第三部長後宮少將並びに宇佐美鐵路總局長は十三日午後二時五十分來哈した、兩氏とも接收後の沿線視察のため三泊の上十六日朝濱洲線を振出しに順次哈爾濱鐵路局管下沿線を巡り歸任の豫定である尙同列車で中央政府と打合せ中であつた森田交通部路政司長も〇〇會議出席のため來哈した

往來(十三日)

汽車【出發】▲(午後四時五十分)矢野耕治氏(昭和製鋼工務部長)鞍山へ▲(午後八時)吉武正男氏(滿鐵哈爾濱事務所出張係主任)歸任▲野原俊輔氏(六合成造紙廠經理課長)奉天へ▲須田英雄氏(滿蒙殖産取締役)新京へ【到着】▲(午後六時半あじあ)小林絹治氏(代議士)遼東ホテルへ▲大久保武雄氏(遞信局總務課長)▲桂田角太郎氏(陸軍三等藥劑正)▲田中甲氏(宮田製作所大阪支店長)遼東ホテルへ▲荒木東一郎氏(電々囑託能率技師)遼東ホテルへ▲(午後十時半)陸軍步兵中佐野田謙吾氏(士官學校教官)遼東ホテルへ▲村井啓次郎氏(大連火災社長)歸任▲古閑正雄氏(大連鐵道事務所次長)歸任

大觀小觀

「國際信義を重んじ特に隣邦との親善關係を續けることが我下の最大要務である」と國民政府が自問自答してゐる▲これまでは國際信義を無視し、遠交近攻政策を恣にしたといはぬばかりにも聞える▲統制されたといふ支那新聞の中にも蔣氏の機關紙はなかなか意味深長のことを言ふ▲曰く「支那は凡ゆる國家と國際常道の友好關係保持を期するも同時に如何なる國家とも通常友好以上の關係を結ばんことを期待せず」▲歐米依存主義の幻滅による落膽としては聊か深刻過ぎる▲それほど隣近所のお交際ひが煩はしければゴビの沙漠の彼方にでも移轉して貰ふ方が宜からう▲警察はしたが實行となると責任は負へないとあつて逃げ出した▲實行の方まで此方に依賴されぬ以上甚だ以て迷惑至極である▲思ひもよらぬ勸告までお米が描いて吳れる親切とはいふか邪推といふか。

社説

第二張北事件と宋軍の進退

北支事件未解決の今日、更に察哈爾方面に第二張北事件が起つた。それは去る五月三十日善隣協會のトラックで多倫を出發した我特務機關員大月桂、大井久、山本信親、外一名計四名が、同地方旅行中六月五日午後四時から六日午前十一時まで、張北宋哲元軍の爲めに監禁された事件である。此四名は既に身分の證明十分であつたに拘らず、此の侮辱を受けたのである。昨年十月二十六日にも矢張り張北にて我松井、川口兩中尉及び池田外務書記生一行八名が同樣に侮辱を受けた事があるので、第二張北事件といふ。第一の時に於て、彼方に於て、再び斯くの如き失態を演ぜざるべきを誓約せるに拘らず、再び同樣の不法を繰り返したるが故に、關東軍の嚴重な抗議となつたものである

◇

思ふに斯くの如き事件の惹起されるのは現地軍隊の日支關係を認識せざるに由る。北支問題とは問題を異にするが、その原因は同じ根柢にある。即ち南京政府が表面に日支親交を標榜するも裏面には抗日運動を續けてゐる。此の不徹底な中央政府の態度は出先の官憲や軍隊をして對日態度の標準を那邊に置くべきかに迷はしめる。或は出來るだけ排日的行爲を爲すのが中央政府の意に副ふ所以でないかと思はしめるでもあらう。少くとも從來の排日思想を是正すべく努力せんとしない。隨つて積極的に排日意思を働かせなくとも、從前の惰性が改まらない。之れ此の種の不祥事件が各地に發生する所以である。

◇

斯くの如きは、日支間の本然的國交の立ち直り、並に進展を阻害するものであるから、是非ともその絶滅を期せねばならぬ。それには南京政府の態度を先づ改めて、嚴重に出先の官憲並に軍隊の不心得を戒告すべきは勿論であつて、南京政府は既に此の主旨の命令を發した。併し中央政府の命令なるものが、その通りに行はれないのが從國の常例であるから、その命令の實現を期せんが爲めには現地の實權者として、日支國交の本然的關係を十分に理解してゐる人物を配置することが必要である。宋哲元氏が轉任又は罷免さるゝであらうとの説が出る所以は此處にある。蓋し宋氏は馮玉祥氏の舊部下であつて、多分に反日思想を持つ。一介の田舍武士であつて、世界の大勢に通ぜず、日支關係の現狀をも知らず理想も持たない。只々自己の勢力を維持せんとするだけで、馮氏失脚の後は蔣介石氏によりてその地位を保つてゐるに過ぎない。それも、蔣氏としては北支に自己の勢力を張らんとして舊東北軍の絶滅を期するが故に、之れと對抗すべき勢力として宋軍を利用してゐたに過ぎない。

◇

思ふに此種の軍閥の存在は何等住民の爲めに利する所なく、日支國交の爲めにも益するものでもない。此問題に關して土肥原少將から何應欽氏に致された我關東軍の抗議内容の如何は吾人の知悉し得ざる所である。只併しながら、今後更に斯の如き不祥事の發生しないやうに、確實なる措置に出でんことを要求せるは推測し得べき所である。南京政府此意を諒せば、恐らく然る可き處置を執るであらう。

英、軍縮會議に關し各國の意嚮打診

佛政府のみ多少難色

【ロンドン十二日發國通】英國政府はワシントン、ロンドン兩海軍條約の滿了前に少くとも實的制限だけでも存續させ苛烈な建艦競爭を阻止する方針で、ドイツ政府との諒解成立を俟ちいよく二十日前後日、米、佛、伊各國政府に呼びかけ、海軍縮小本會議開會につき各國政府の意嚮を打診するものと見られる

ドイツ政府との交渉に當つて英國政府は次いで來るべき全般的海軍會談を豫想し、ドイツ政府との諒解が本會議の成立を阻害しないやう、特に細心の考慮を加へ、今回の諒解についても特にロンドン海軍條約並にベルサイユ條約締約國が總て異議ないことを條件としてゐるが

ドイツ政府との諒解につき、日米兩國政府はヨーロッパ問題に過ぎぬとの見地から、さして異議を挾まず、イタリー政府はフランス海軍との均勢關係に影響を及ぼさぬ限り同意するものと見られる、ただ難物はフランス政府だが少くとも原則上には異議なく、單に數項につき留保を附する位だらうとの樂觀的觀測が強い

英獨會談けふ續開

【ロンドン十二日發國通】聖靈降臨祭休日で歸國中の獨軍縮特使リツベントロップ氏は十二日專門委員帶同、ロンドンに歸還、十四日から更に英獨會談を續開するはずである、しかして今後の英獨會談は更に一步を進めて英獨協定案を作成するものと解される

我内意傳達

【ロンドン十二日發國通】松平大使は十二日ホーアー新外相を訪問挨拶を交換した後、クレーギー外務參議官と會見、英獨海軍會談に關し詳細聽取した、英國の照會に對しては我内意を傳へるに止め正式回答は急速に行はぬ模樣である

米態度表明

【ワシントン十三日發國通】米國務長官代理フイリップス氏は英獨海軍會談につき米政府の態度を十二日左の如く聲明した

米政府は英獨海軍會談内容につき英政府から情報を受けたが、米國としては右會談が歐洲諸海軍國の意見一致發見に到達するやう祈り、且つその結果、世界の主要海軍國間に華府、倫敦兩條約の趣旨に從つて更に一層の縮減が實現することを願ひ英獨會談がこの意味で貢獻せんことを望むものである

事變活動の警察官恩給加算期間決定

恩給局から通達さる

【新京電話】内閣恩給局では滿洲事變當時關東州内外の警察署に勤務し皇軍と共に行動した公務員（巡査、警部補、警部、警視）に對し恩給加算をなすべき期間につき各警察署別に愼重審議中であつたが、この程漸くその決定を見るに至り對滿事務局總裁を通して關東局に通達する處あつたので、關東局では十二日全滿各警察署にその旨通知したが、その內容は左の如くである

甲 關東州外警察署に在りて警察事務に從事したる公務員（巡査、警部補、警部、警視）に對しては左記警察別各號の期間における實在職一月につき三ケ月を加算する（奥地進出分署に付いては別に定む）

▲新京警察署、昭和六年九月より昭和八年七月迄▲范家屯警察署、昭和七年八月より昭和八年九月迄▲公主嶺警察署、昭和六年九月より昭和八年十月迄▲四平街警察署、昭和六年九月より昭和九年二月迄▲開原警察署、昭和六年九月より昭和八年二月迄▲鐵嶺警察署、昭和六年九月より昭和八年七月迄▲奉天警察署、昭和六年九月より昭和九年三月迄▲蘇家屯警察署、昭和七年八月より昭和八年七月迄▲撫順警察署、昭和六年九月より昭和九年二月迄▲本溪湖警察署、昭和六年九月より昭和九年二月迄▲遼陽警察署、昭和六年九月より昭和八年十一月迄▲鞍山警察署、昭和六年九月より昭和九年三月迄▲大石橋警察署、昭和六年九月より昭和八年十二月迄▲營口警察署、昭和六年九月より昭和八年十二月迄▲瓦房店警察署、昭和六年九月より昭和七年九月迄▲鳳凰城警察署、昭和七年七月より昭和九年三月迄▲安東警察署、昭和六年九月より昭和九年三月迄

乙 關東州内に在りて警察事務に從事したる公務員（巡査、警部補、警部、警視の外警務局警務課勤務の屬、技手、事務官、警務局長を含む）に對しては左記に依り加算す

▲普蘭店警察署々員、昭和七年十月八日匪賊討伐の爲め滿洲國長興島沖合（渤海）に出動したる者には同月に三月を加算す▲貔子窩警察署々員（イ）昭和六年十一月二十一日匪首王子飛以下討伐の爲め奉天省復縣に出動したる者には同月に三月を加算す（ロ）昭和七年三月匪賊討伐の爲奉天省復縣又は莊河縣に出動したる者には同月に三月を加算す（ハ）昭和七年十二月軍の三角地帶兵匪掃蕩に協力し州境に出動したる者には同月に一月半を加算す▲金州警察署署員、昭和七年十二月軍の三角地帶兵匪掃蕩に協力し州境に出動したる者には同月に一月半を加算す▲旅順警察署署員昭和七年十二月軍の三角地帶兵匪掃蕩に協力し州境に出動したる者には同月に一月半を加算す▲大連警察署署員（イ）昭和六年十二月關東軍の依頼に依り自動車及運轉手の徵備事務に從事したる者には同月に一月半を加算す（ロ）昭和七年二月同右（ハ）昭和七年三月同右（ニ）昭和七年十二月同右（ホ）昭和八年三月同右（ヘ）昭和八年十月同右（ト）昭和七年十二月軍の三角地帶兵匪掃蕩に協力し州境に出動したる者には同月に一月半を加算す▲大連水上警察署署員、昭和七年十二月軍の三角地帶兵匪掃蕩に際し海上班として警備船にて大孤山海正面にて海軍と協力し兵匪の海上逸脱防止に從事したる者には同月に一月半を加算す▲大連沙河口警察署署員（イ）昭和六年十二月關東軍の依頼に依り荷馬車の徵備に從事したる者には同月に一月半を加算す（ロ）昭和七年十二月軍の三角地帶兵匪掃蕩に協力し州境に出動したる者には同月に一月半を加算す▲大連小崗子警察署々員、昭和七年十二月軍の三角地帶兵匪掃蕩に協力し州境に出動したる者には同月に一月半を加算す▲警務局警務課に勤務したる者には昭和六年九月より昭和八年六月迄の期間の實動一月に付一月半を加算す▲警務局勤務者、昭和七年十二月軍の三角地帶兵匪掃蕩に協力し州境に出動したる者には同月に一月半を加算す▲關東廳警察官練習所勤務者（イ）昭和六年九月より昭和八年十一月迄の期間に於て州外に派遣する警察官吏を配置するため州外に出張したる者にはその出張期間の一月に付一月半を加算す（ロ）昭和七年十二月軍の三角地帶兵匪掃蕩に協力し州境に出動したる者には同月に一月半を加算す

丙 州外警察署に應援のため派遣せられたる公務員（巡査、警部補、警部、警視）は受援署の署員と看做し甲の各號に依り加算す、但し受援署の指揮下に入るときには受援署の本署に着任の月、指揮を脫するときは受援署（分署を含む）出發の月を以て受援署の署員と看做すべき始終期を定む

意見不一致會議進行せず

再開せる滿洲里會議

【滿洲里十三日發國通】久しく待ちあぐんだ外蒙政府よりの回訓が漸く到着したので去る五日以來休會中の滿洲里會議は十三日午後一時より第四次會議を開催したが、外蒙代表は政府の回訓として我政府はハルハ廟事件解決後滿蒙兩國親善關係に關して商議する用意あり、故に我々代表としてはハルハ廟事件の解決に先づ力を致す外なしと述べ之に對し滿洲國側代表は從來の主張を強調し既定の方針に邁進すべしと意思表示した爲め會議進行困難に陷り午後四時散會した次回會談は十五日と決定

北支の新政權「目指す人」

有力なる候補萬福麟の"人物"

反中央、反學良の立場にある河北第一の軍閥

北支新政權の樹立を前に、その首座を繞つて或は商震或は馮玉祥、閻錫山等々の登場が噂にのぼつてゐる昨今、有力候補の一として突然萬福麟が現れて來た。從來世人は一も二も無く彼を舊東北軍殘黨首領と見做してゐた若し今なはさうであるとすれば彼の乘出し說は確に頷けないことだ一應彼の閱歷を洗ひその眞相を確めて見よう

×　×

萬福麟（字壽山）は一八八〇年吉林省農安縣に生れた行伍の出身で、早くから吳俊陞の部下として累進し民國九年東北陸軍第二十九師旅長に、同十一年第一次奉直戰後東三省陸軍の整理に際し東北陸軍第十五混成旅長に、同十四年には東北陸軍第十七師長に任ぜられた同十五年第八軍長として張學良の第三、四方面軍團に加はり關內に出動、同十六年山西傅作義軍を涿州に圍み、翌年涿州開城後京漢線方面に轉戰し奉天軍の總退卻に際し山西軍と戰つて大敗した、同年吳俊陞死後東三省保安副司令として黑龍江に入り、次いで東北邊防軍駐江副司令長官に任ぜられた。同十八年東北政務委員會委員を兼ね同年常蔭槐の死後更に黑龍江省政府首席を兼ね黑龍江の實權を握り、同十九年黑龍江淸鄉總局長を兼ねた、東北軍の入關後一九三一年北平に赴き張學良を輔け石友三の叛亂に際しては總指揮官として東北軍の指揮に任じた、同年滿洲事變勃發後は東北邊防軍司令長官並に黑龍江省政府主席を辭し北平綏靖公署成立するや、總參議となり、一九三二年綏靖公署廢止後國民政府軍事委員會北平分會委員に任ぜられた

×　×

張學良の下野、南下後は第五十三軍長として舊東北系殘軍の指揮統制に當り、その直系部隊は

▽百八師（師長楊正治）平漢線▽百十二師（張廷樞）漢口方面▽百十九師（孫德荃）廊坊▽百二十九師（周福成）平漢沿線▽百三十師（朱鴻勛）平綏沿線▽新編騎第二師（黃顯聲）▽同第三師（王奇峰）

七ケ師約五萬と稱され、兵力の點では于學忠の第五十一軍に優り河北第一の軍隊を擁してゐる

×　×

彼の性格はその閱歷が示す如く所謂「自己の主義、主張」の大旆を高く掲げて進む底の男ではなく惡く言へば餘りパッとしない方で何事にも表面に出たことはなく、學良の下野後は只管沈默を守り、或時は死亡說さへ傳へられた程の彼である、併しこれは反面如實にその「不言實行」主義を物語るもので、世渡りも巧いと言へば言へるし、或る程度のオポチュニストである、冒頭にも述べた如く彼は無條件に舊東北系軍閥と見られて來たが、元來吳俊陞の乾兒で張家に對しては寧ろ外樣とも見られる又蔣介石に對する關係は所謂中央對軍閥の關係でその間には何等の融和性も存在しない、殊に今春人川以來蔣介石が四川、貴州、雲南方面において縱橫に軍閥整理のメスを振り廻したことに對し、同じ軍閥といふ身分であつて見れば彼ならずとも心を動かさなかつたとはいへまい

×　×

更に先般于學忠とその麾下五十一軍が河北を撤退せざるを得なくなつたのは「蔣介石が日本側の嚴重なる通告を利用して遂にこれを犧牲にしたものである」となし、萬福麟は萬一を警戒し「若し五十三軍にかくの如き運命を強制する場合は、斷乎として反蔣行動に出づべし」と于軍の覆轍を畏れてゐる、彼が今學良と如何なる關係にあるかは內輪の話でわからないが蔣介石に對するこの態度は間接的に學良との離反を物語るものとも見られる、何れにしても河北隨一の軍閥たる彼が、商震と共に何等かの役割にありつくことも想像されぬでもない（一記者）

附屬地外學校の明年度計畫

滿鐵と關係當局協議

【新京電話】滿鐵附屬地外學校の經營は數年來、附屬地外在留邦人の激增に伴ひ、毎年豫算編成期を前にして、關係者たる滿鐵、駐滿大使館、各地居留民會の問題となり、本年からは原則的にその經費は三者三等分とすることに決定を見たが、實際問題としてその分擔決定は常に困難を伴ひ、殊に本年からは北鐵の買收により一層問題は複雜化したので明年度豫算編成期に對し關係當局と十分の打合せを行ひ且つ治外法權撤廢問題と關聯して將來の方針を立てる必要から中西滿鐵地方部長は荒木學務課長帶同十三日朝來京關東軍に板垣參謀副長、大村交通監督部長、大使館に守屋參事官ほか學校業務擔當者を訪問し各當局の意向を訊して協議した、此の打合せによつて十一年度計畫としては大體の諒解を遂げたので中西部長は十三日午後八時發列車で歸任し細部的問題について荒木課長が尚ほ數日滯在し具體的に協定することゝなつた

安達國同總裁藏相訪問

【東京十三日發國通】安達國同總裁は十三日午前高橋藏相を訪問、內閣審議會について意見を交換したが、この會見において安達氏は持論たる政黨更生策にも言及した

外地特別會計の補助を廢したい

きのふ、高橋藏相語る

【東京十三日發國通】高橋藏相は安達國同總裁と會見後左の如く語つた

安達さんは政黨更生に關しては政黨が黨利黨略を離れて本當に國家的立場から政治を行はねばならぬ徒らに選擧民の御機嫌ばかりとつてゐるから下剋上の弊風を自ら養ふやうなものだ政黨は眞に國家的立場を自覺しなければならないと云ふ意見であつた、北支問題に就いても種々話が出た恐らく憂慮するやうな結果は起るまいと考へるが更に愼重にかゝらねばならぬ十一年度豫算編成に當つて特別會計から非常時分擔金を一般會計に繰入れろと云ふ議論があるが非常時分擔金を植民地が持つと云ふ氣持のあるのは非常に結構なことだ、然しそれとても、積極的に金を出して呉れといふのではない、植民地その他の特別會計が最近毎年手許が豐かになつてゐるから出來るだけ一般會計からの補助金を止めてはどうかとか、特別會計の公債發行を少なくして貰ひたいといふのである

在滿苦力は飽和狀態

五月中の統計

大連港を經由した五月中の入滿苦力の統計が最近水上署によつて作成された、それによると五月中に大連港を經由した勞働者（苦力）總計は一萬八千二百一名で、この中歸還した者（主として山東省へ）は七千七百四十九名、年齡別にすると二十一歲から三十歲までの者が大半を占め、更に十一歲から十五歲までの者が三百二十九名數へられ、被使用の職業別は商業の三千八百四名、建築の四千四百二十二名、運輸の四千八十四名で、本年の勞働需給關係から觀るに例年三、四、五月中に毎月四萬近く入滿してゐたのに比較すると遙かに減少してゐるが需要者が悲鳴を揚げないところからすれば、從來の入滿苦力は過剩である事を證明して居る、又一方一般の土建業者が在滿の農民を苦力に使用してゐるためとも觀られ、從つてこれまでの過剩苦力は何處へ行つたか問題になる譯である、一方在滿農民の都會集中苦力化はこれだけ全滿農村の疲弊を物語つてゐることも考へられて居り、他方歸還苦力の中大東公司の查照を所持せる者は百名に上つてゐるが、これ等の苦力群は歸還の理由として仕事の無い事を擧げて居り、この點から又既に在滿苦力は飽和狀態に達してゐるものと觀られてゐる

八相（投書歡迎　五十行以內）

教育都市建設

◇關東州廳の大連移轉方針は既に確立し、旅順市民は熱心にこれが對策を練られつゝありと聞く、誠に當然なことである

◇私共は飽までも旅順を聖地として護つて行きたい、この意味から、ある一部の人士から提唱せられて居るやうな旅順を東洋のモナコにするとか、單なる客與き式なホテル街にするとかいふ對策案には根本的に反對な立場にあるものである

◇私共はこの聖地に於て、私共の子弟を薰育し、これに興亞の大精神を鼓吹し滿洲否廣く東亞の天地に活躍すべき鬪士を教養する滿洲高等學校乃至滿洲綜合大學の設立を提唱するものである

◇滿洲における小學校就學兒童の激增、中等學校入學志願者の激增に對しては、當局は深く情勢を覺察し、夫々これに善處してゐるのは、深く感謝してやまない處である、しかしこの中等學校卒業生の將來、激增しつゝある中學生の行方に對する考案は未だ何等行はれてない樣である

◇聞けば現在在滿中學校は實に十二校にのぼり、これに在學するもの七千三百名を超えんとして居り、本年三月の卒業生は七百七十名程度であつたものが、來年は九百四十名となり、四年後には一千七百名を突破するに至る模樣である

◇此等の出身者を收容する滿洲における上級學校といへば、工專、工大豫科と醫大豫科の三校に限られ、これに全部滿洲出身の中學卒業生を收容するにしても、なほ最大限二百二十名を超えないではないか、それで最も近い將來においてこれが對策が講ぜられねばならない

◇私共は思ふ、聖地旅順を活かす最良の策は、この地に工大豫科と醫大豫科とを夫々各大學より分離し、更に文科を設けて獨立した滿洲高等學校を設立し在滿の子弟を收容しこれを薰育することである（一教育者）

議員團動靜

【奉天電話】滯奉中の衆議院滿洲國派遣議員團宮脇長吉氏以下一行十六名は十三日午前九時ヤマトホテル出發、市內要所を訪問見學の後、午後二時より守備隊、特務機關、憲兵隊、省公署、總領事館、鄉軍、警察廳、新聞社等各機關代表者を招き座談會を催した

監獄長會議

【新京電話】司法部主催の全國監獄長會議に出席した監獄長一同は十三日午前十時宮中に參內、皇帝陛下に謁を賜り、午前十一時退出したが、午後は第三日目の日程として司法部より百數十項の指示事項、注意事項あり、午後四時意義ある第一回監獄長會議を終了した

三菱商事增資　三千萬圓に

【東京十三日發國通】三菱商事會社では十三日午後一時同社に臨時株主總會を開き左記倍額增資案を可決した、現在資本金一千五百萬圓（全額拂込濟）を一千五百萬圓增資して三千萬圓とし、來る六月二十八日第一回拂込金（一株當り二十五圓、總額七百五十萬圓）を徵收することゝなつた

蘇ル互援條約　近く締結されん

【ブカレスト十二日發國通】ルーマニアは今回ソ聯との間に近く相互援助條約を調印することゝなつたが右條約は佛ソ兩國間の相互援助條約と同樣と解せられ、佛を盟主とするドイツ包圍計畫の重要なる一環を構成するものである

原政務次官來滿

【東京十三日發國通】原司法政務次官は下村書記官帶同、十三日午後三時東京驛發列車で約二週間にわたり滿鮮視察の途についた

菅野稅關長

【安東電話】通般の京城における稅關長會議を終へて菅野大阪稅關長は十三日午前十一時安東發滿洲視察のため北行した

本田事務官轉任

【東京十三日發國通】地方長官異動中滿洲關係左の如し

關東局事務官　本田忠男　任地方事務官、福岡縣勤務を命ず

小宮陽氏謝電（熱河丸無電）

貴紙を通じ在滿中の御厚誼に對し各位に宜しくお傳へ乞ふ、小宮陽

國婦機關誌主宰

元本社事業部員下茂芳夫氏は今回國防婦人會滿洲地方本部の囑託として同會の機關誌の編輯を主宰することゝなつた、因に同本部は關東軍司令部內にある

淡路丸

十四日午前一時大連港外着、岸壁着午前六時三十分

本日畫報添付

國都と水郷の交通　二時間半に短縮
延人員六十萬、獻身の成果
新吉國道愈よ竣成

【新京】國道局で十五日竣工式をあげる京吉國道は新京特別市外五…堡を起點とし百花撩亂たる石碑…大平山等の小丘陵地を越えて廣…なる飲馬河平原に出て坦々たる平野を走ること三十分にして岔路河に達する、岔路河人口五千餘を有する沿線随一の部落にして山紫水明の勝地であ…同地を過ぐれば國道は再び小伏地に入り山頂を走り山腹を縫ひつゝ鈴蘭薫る二道嶺子、老爺嶺の峠を越えて國道終點吉林高等師範學校に到達するものにして全長約百十粁に達する、この樂造工事は大同二年七月匪情尚は騷然たる頃工事に着手し爾來各係員はあらゆる困苦缺乏に堪へ左手に歩銃を右手に「ショベル」を持ちつゝ晨に夕に獻身的努力を續け遂に今日無事全般の工事を完成し得るものである

完成せる道路は有効幅員六米にして全線に亘り模範的碎石鋪裝を施行し其間所々に「コンクリート」軌條式道、「コンクリート」鋪裝道、「ターマカタム」道等の各種新工法による

鋪裝道
を施設して專門家の注目するところとなつてゐる、新設せる各橋梁及暗渠等の構造物は凡て近代的工法によつて永久構造物たるの施設をなし内容外觀共に先進文明國の道路技術に毫も遜色なし、道路幅員は二十六米を規準として將來の擴築に備へ而も道路境界には白楊の並木を植栽して美觀を添へてゐる、所要工費は總額九十三萬圓餘にして之に機械費及事務費を加算すれば優に百萬圓を突破するであらう、而して其内三十萬圓は吉林省舊省庫金支辨によるものである、これに使役せる人夫總延員數は六十餘萬人に上り貧農救濟に資する所尠からぬものがあつた

國都新京と水郷吉林を結ぶ新吉國道の開通により兩都市間の交通は僅々二時間半に短縮せられた

竣工式
當日より鐵路局乘合「バス」の營業開始せらるゝこととなり兩都市及其沿道一帶は全く王道樂土の光を仰ぎ迎へたりと言ふべく交通及產業上無限の効果をもたらすものと信ぜられる、更に沿道一帶は全く治安確…等の不安なく隨時交通し得る在滿洲に於ける代表的道路…大道路にも匹敵し得るも…へる

因に本國道工事は國道局設處の施行せしものを直…員の兩法を混用した、其…る請負者は清水組、東亞…福昌公司、松浦組、昭和…阿川組である

餓ゑたる農民へ　暖かき隣人愛
援助の手、續々伸らる

【吉林】飢餓線をさまよふ農民を救へ—の聲は吉林省城十四萬市民の間に擴がつて居り、省公署日滿官吏の蹶起に更に刺戟されて各方面より續々と溫かい援助の手が差し伸べられてゐるが、今回金花料亭の美妓達が外出時の洋馬車、洋車代を節約して溜めた四十圓を取纏め省公署を訪問〃僅かですが哀れな友邦の人達に〃と寄金してきた、この大和撫子の純情に省公署は勿論、在吉日滿人は感激してゐるが、これと共に磐石縣々長の友人で現新京頭道溝裕昌源製粉會社董事長王荊山氏は令妹李王氏の名で〃氣の毒な人達を一日も早く救つてやつて下さい〃と十日省公署へ高粱三百石を寄贈して來た

高粱九千石急送
吉林省公署の應急策

【吉林】何處まで續く飢饉地獄か—吉林省の大平原は今や荒原と化し最後の一錢まで投出しての農民必死の耕作も遂に空しく今や喰ふに草芽もないといふ始末で日々餓死者を出して居り、省公署はこれが救濟策に焦り立つて全一的な具體策を練つてゐるが、取敢ず十一日一千五百圓で九千石の高粱を買求め午後一時發列車で磐石縣の窮民救濟のため發送した

在吉記者團
救援運動開始

【吉林】窮民救濟運動は省公署を中心として全吉林に擴がつてゐるが、吉林邦人民會でも日本の東北地方の凶作にも增す今回の各縣農民の慘狀を見るに忍びずとして大々的に義捐金募集運動を起し在吉記者團も合流救民運動に乘出した

朗かに滿洲禮讃
キャノン博士
生理學の權威

【奉天】ヤマトホテルに夫人、令孃と滯在中であつた世界生理學界の第一人者ハーバード大學教授ダブリュー・ビー・キャノン博士は十一日午後三時から滿洲醫大第五講堂において〃身體安定作用に就て〃と題し一時間餘に亘る有益な講演をなし續いてヤマト…於て催された茶話會に…國領事の招宴に臨席、同…

渤海に大漁の喜び

【錦州】興城縣娘々頂に漁場を有する佐野保平氏は昨年七月より邦人漁夫四名を使役し桝網漁撈を行つてゐたがまだ不馴れの地であり各種準備が不適當だつた爲め遂に失敗に歸してしまつた、然るに本年は漁撈方法にも改良を加へ老練なる邦人漁夫五名を雇傭し昨年の失敗を一氣に挽回すべく非常な意氣込みで開始したところ天候や水溫に禍され五月中旬までは又しても不漁つゞきであつたが同二十七、八日頃より俄然「鰮」の群游あり、數日間に亘り曾て見ざる活況を呈し最近はまたサワラの時季に入り漸次漁獲量の增加を見、前途頗る豐漁を豫想され早くも渤海漁業に凱歌があがつてゐる、なほこれ等の鮮魚は縱中、興城縣下の需要を充たし、更に錦州、奉天方面へもドシ〳〵移送されてゐる

身長四尺の　矮人が多い
敎化は地方病の展覽會場
水に浸ると發疹

【奉天】…京圖線沿線…方病實地調査中であつた滿洲…敎授久保久雄博士は十二日…たが語る

拉濱線は拉法、新站、京圖…威虎嶺、敦化の各地を調査…來たが各種地方病患者の多…には驚いた、殊に…

窮乏と壓制下に喘ぐ　黨員外の民衆たち
失業者激增し强盜殺人頻發す
王道を慕ひソ聯脫走

【チチハル】奉天省昌圖…生れの木工呉東海（五九）…る十五年前、單身蘇聯に…職女を妻に迎へてバイカ…市で木工を業としてゐた…する極度の壓迫に堪へか…の故國戀しさからチタ…里に入り、數日前チチハ…圖へ向つたが、滿洲國…に對し如上の歸國理由と…

洮南の凋落と　躍進のチチハル
鐵路局近く移轉

露店を開設

靜かな安東の街
高原 漸氏

旅券査證の發給
平均一日八、九件
夥しい外國人の出入

宛ら村祭り
廣軌線最初の慰安車
頗る好成績を收む

愼重に各縣廢合
まづ實地調査を行ふ

小說　儒林外史（三）
原作　吳敬梓
譯　瀨沼三郎
挿畫　河野久

滿石製品の運賃 大汽へ調査を依頼

鐵道の高率運賃は負擔甚大で 專賣總署對策研究

石油專賣總署の販賣實績は五月末累計二十萬八千函、金額にして八十萬三千餘圓に達し、うち奉天兵器廠、航空廠の分をも含む大連販賣區域管內は一萬五千四百二十八函金額にして六萬五千四百八十四圓に達し、滿洲石油はその約三分の二を

供給 するが、殘り三分の一は日石より北鮮經由で仕入れるもの等が當てられてゐる、而して將來滿石の生産能力增大、その他の理由により大連より全滿に向けて輸送するやうになれば鐵道運賃が甚大なる負擔となる、即ち石油卸賣人の販賣價格を赤牌飛行機用ガソリンに就いて見ると（單位圓）大連八、一〇△營口八、三五△四平街八、四〇△奉天八、四五△新京及び安東八、五〇△錦縣八、六五△濱江及び龍江九、四〇と大連を基點として奧地はその距離に比例して高價となるが濱江、龍江管區方面は鐵道輸送より海路北鮮三港經由とすれば、運賃は激減するので、專賣總署では

目下 大連汽船にその運賃見積の調査を依頼中である、併しガソリン燈油の類は輸送中危險を伴ひ客船に搭載すること不能であり貨物船でも他の貨物と混合積荷は移り香、發火の懼れ等あるため油類專門の一船を仕立てることが必要であるが、滿石製品はそれだけの數量に纏まらず、一方、北滿方面の石油需要は少量なるため斯く多量を輸送すればストックとなる懸念もあるので海路輸送は困難とみられ專賣總署は目下その輸送方法を考慮中である

大連の毛糸 六月は昂騰

先高見越て賣惜む

五月初旬以來、原毛高を入れ強調を辿れる毛糸市況は、六月に入つても依然強氣配を示し五月初旬の底値に比すれば十二、三錢方の昂騰で大阪工場渡ZO一封度一圓八十三、四錢を唱へてゐる、一方生産者側はこの強氣を眺め先高見越しにて賣惜しみの状態にあるため七、九物は依然、強調を續けて行くだらうと見られてゐる、需要方面は年額四十萬封度の毛糸を消化する哈爾濱毛糸織物工場が目下生産期にあるため續々機械糸の引合入荷を見つゝある模樣であるが、弗々冬物手當期に入れる手編糸はこの強調を眺めて一般に手當て手控へ氣味である

初旬は麥粉低調

目先なほ下値に乏し

六月初旬麥粉市況は旬央に端午節を迎へたため全旬を通じて一般に取引閑散であつたが、殊に國幣安による奧地筋の買氣萎縮と北滿粉の低落は著しく荷捌きを不振ならしめ、本旬荷捌き高二十七萬袋と前旬に比し百九十萬袋の減退を示した、現物市場は國幣安に伴ひ不安人氣を呼びヂリ安商状を呈し龍船二圓七十錢、紅綠二圓六十五錢と各十錢方低落した、本旬輸入は日本粉二十五萬四千八百五十九袋、在庫品は百六十萬五千二百四十袋で前旬に比し在庫品一萬四千八百袋の減少である、目先は産地情勢が弱含み乍ら大した下げも豫想されぬため、當市は下値乏しく一方北滿粉の出廻りも近く一巡し今月末か、來月初め頃より奧地筋の買ひを豫想されてゐる

金銀とも預金減少 貸出も閑散となる

五月中大連組銀業績

大連手形交換所發表に依る五月中大連組合銀行業績並に前月對比は左の如くである

銀勘定（單位千圓）

	五月	前月比（△印減）
定期預金	七、四八九△	七八
當座預金	六、四六四△	二、一三九
特別當座	三六六△	一一
通知預金	四九△	二七
諸預金	八八〇△	一一三
合計	一五、二四八△	一、二四二
證書貸付	四、〇三四△	五四〇
手形貸付	三、二〇四△	三七四
割引手形	三、八九二△	一七三
當座貸越	二、七〇六△	四三六
荷付爲替	八七八	二九九
輸入手形	一五三△	一五三
合計	一四、八六六△	一、三七七

金勘定（單位千圓）

即ち金勘定は預金一億二千七百六十一萬八千圓、四百六萬三千圓減、貸出は一億五千三百二十六萬七千圓、一萬四千圓減と貸出は微減乍ら預金は著減し、銀勘定は預金一千五百二十四萬八千圓、百二十四萬二千圓減、貸出は一千四百八十六萬六千圓、百三十七萬七千圓減と何れも減少を示し預金においては金勘定は通知預金、銀勘定は當座預金の引出しがその主因をなし上半期決濟並に端午節期の需要に振當てられたものとみる可く、貸出も漸く夏期閑散期を控へて一般に減少傾向に入りつゝある、なほ各行別業績左の如し

金勘定（單位千圓）　預金　貸出

銀勘定（單位千圓）　預金　貸出

滿洲輸入會社

滿鐵認可を通達

滿洲輸入組合の出資で四十萬圓を以て設立される滿洲輸入株式會社の設立認可は先頃滿鐵重役會議において決定を見、十三日輸入組合聯合會宛正式認可を通達した、是によつて輸入組合側は直に創立準備に着手するが會社重役は現輸組聯合會理事を以て充てることゝし山中理事長の專務始め各輸組首腦部の兼任となる

サルバドルと貿易關係改善

日本商議發電す

【東京十三日發國通】日本商工會議所ではサルバドル國との通商關係を回復すべく、曩にサルバドル國外務大臣に對し親交深き彼我兩國間に相互不離のため正當なる貿易關係の回復の希望に堪へずと鄕會長の名を以て發電したが、十二日同外務大臣より日本商工會議所宛彼我兩國間の貿易關係の改善を計らんとするは欣快に堪へざる旨の返電があり、兩國貿易關係の促進が期待されるに至つた

農村の振興策に 農會法制定を研究中

滿洲國實業部の新計畫

【新京十三日發國通】國民經濟の中樞を爲す農村の振興については實業部にて鋭意考究中だが、其の一方法として農村における唯一の組織たる地方農會の確立により農村の集團的經濟技術的指導を爲す目的のもとに、農會法制定につき研究中である、即ち現在各地に存在する省農會、縣農會、鄕農會等の各農會は不備なる議政機當時の法律により律せられ名のみ存して實質的な活動を爲さず、且つその組織分子は悉くが地主階級で一般農民とはかけ離れた状況にある上、各農會の間には何等の統制連絡なく孤立的存在である、實業部の意向としては之を統制ある團體として助成し、純然たる自治的機關として眞に農村の機關たらしむべく企圖してゐる

農事試驗場

七月から哈爾濱に新設

【新京十三日發國通】實業部では既に克山、寧安、錦縣の各地に農事試驗場を設置し各種研究を行ひつゝあるが、七月より哈爾濱にも農事試驗場設置豫算の通過を俟つて直に事務を開始、來年度より本格的に事業を行ふが、其の組織は滿鐵の公主嶺試驗場にも比すべき北滿の一大農事研究機關として其の成果を期待されてゐる

毛織物輸入税

印度政府引上か

【東京十三日發國通】三宅シムラ總領事發外務省着電によれば印度政府は國內産業保護の見地より印度へ輸入される外國毛織物に對し一率に五割乃至六割關税の引上げを行ひ英國品のみ二割五分に止めんとする模樣であると

藥かけ高級瓦

奉天窯業で着手

【奉天電話】奉天窯業會社では建築界の活況につけ著しく需要を增加してきた「藥かけ高級瓦」の製造を企圖し、新式製瓦機を購入、目下盛んに製造中で本月末頃より市場に出ることゝなつた、從來この種瓦は愛知縣方面より輸入されてゐたもので關税や運賃關係より相當割高となつてゐたが、同社の製品は坪當り十圓內外で得られる筈で、美觀、耐久力等より高級建築用として期待されてゐる

上海市場混亂

公債、暴落を演ず

【上海十三日發國通】宋哲元軍の不法行爲に對し關東軍が嚴重な抗議を提出したとの報を入れて、十三日の上海市場は混亂に陷り、公債市場の如きは二弗四〇仙から八弗三〇仙方の大暴落を演じ、爲めに立會停止の危機に直面した、又他の棉花その他の商品も二弗から三弗方の慘落を入れ一時は大混亂に陷つた

米國向カットグラス

工場受渡終る

南滿硝子會社では過般三井物産扱ひで米國よりカットグラスの注文を受け、これが製作に職工を督勵してゐたが、今回一部仕上げを見たので八百七十五打價格千四百圓の工場受渡を終つた、なほ今次製品は同社の最高レヴエルともいふべきもので、今後の引合上にも重要な役割を持つテスト品であるから品質、仕上共吟味されてをりその成果は注目されてゐる

硅石、碎石の代用に

周水子の昭和製鋼碎石場から 石灰碎石を市場へ供給

州內産の石材類は事變後土建界の引續く活況に砂類を除き一般に品不足を告げてゐる、即ち花崗石の如きは州內産が多い割合にその需要比較的少ないので品不足の恐れはなく、また砂も州沿岸の採取に不足を感じてゐないが、道路用硅石（一寸目以上）は從來南山を中心とした山腹の硅石、碎石を使用してゐたが、この方面の材料不足のため石材業者は道路、建築用として周水子にある昭和製鋼所採石場産の石灰石使用殘品（五分以上一寸もの）を一般市場に供給すべく計畫し既にこれが搬出を開始してゐる、現在、周水子の石灰碎石のストックは十萬噸であるが、三十萬噸と見てなほ今後の永續的産出を豫想すれば優に三割以上の採取が可能であり、在來の硅石、碎石代用品として土建界に歡迎されるものと見られてゐる

大連小賣合理化 委員長後任內定

大連小賣業合理化委員會は十二日午後三時より大連商議會議室で開催されたが、榊田委員長の辭任に伴ふ後任委員長の件につき協議した結果、瓜谷氏を推薦することに滿場一致可決、十七日午後委員會を開き承諾を求めることになつた

バナナ強調

今年度最初の大量入荷四千百四籠に接し月初來續落の一途を辿つてゐた際とて十二日競市においても三圓を割るものと豫想されたが品質良好のため案外強買に出で活潑三圓五十錢の小堅き商內に落付いた目先保合を推移するものと見られる

枇杷不冴 鹿兒島物は一段落の形、長崎物は後五百籠を見るがこれに先ち伊豫物二十籠の僅少を見たに拘らず期待に背いて買足鈍く相場は冴えず

西瓜 安値知らずの獨り好調の波に乘り十二日は百三十二籠に激減したに拘らず廢敗品相當あり

特産 新規買出で 大豆昂騰

後場大豆は南支筋の新規買出で騰し、豆粕は邦商買に大豆反騰、豆油も強調を辿り、乘替商內の外仕手薄く安保合引した

◇定期（銀建）　◇現物（銀建）

後場市況（十三日）

錢鈔 小掟り

後場は氣迷閑散乍ら續いて小商状を辿る

株式 彈力乏し

前場崩落のあとを受けて東京新東は寄付一圓高の八圓五〇につたが引けは六圓七に止め買氣をみせ日産も六圓丁に立て彈力鈍く當市も主力株保合け乍ら雜株は保合つた

商品 呆やり

奧地市況

市場電報

大連卸相場（十三日）

大連港の明朗化に先づ送迎人を整理

きのふ大評定開かる

東洋一を誇るミナト大連の明朗化第一歩として大連鐵道事務所の主催にかゝる內地定期船發着の際における船客及び送迎人整理に關する打合會議は十三日午後一時より埠頭ビル大連鐵道事務所三階會議室において水上署、憲兵隊、商船、**運輸部**ビューロー、大連埠頭の關係者二十九氏出席の下に開催された、會議事項は取扱、設備、希望の三項に分け議題二十四項目につき各自隔意なき意見を鬪はしたが、主なる事項は

一、團體見送人にして岸壁に入場する場合は大連埠頭長（第二埠頭主任）の許可を得ることゝし許可の範圍は左記條件を具備するものたること、指揮者を有し隊伍を整へ統制あるものたること（埠頭）

決議　水上署に連絡の上決定することゝし、以上の條件を具備せざるものは入れざること

一、定期船出入者取締を嚴にする事（商船、埠頭）理由は定期船の出入は一般見送人に對しては入船許可證岸壁より入船する者に對しては規定の徽章佩用せしめ居るも一、二等船客見送人は所謂顏で入船するもの相當あり岸壁より入船するものにして規定徽章なきもの相當あるやに見受け、斯くては船內の整理困難なるに付

決議　午前八時より定期船取締に當ること、徽章を新にして頒布し商船が主となり埠頭と水上署がこれに協力すること

一、船客見送人乘船時刻變更の件（商船）理由は現行乘船開始の時刻は出帆時間より二時間前なるも、多數見送人の入船制限の一方法として見送人に對しては現行八時を一時間繰下げ九時より開始したし

決議　從來通り實施のこと

等を打合せ、その他船客待合所ベランダー混雜防止のため屋上にスタンド設置の件、架橋の**幅員を**倍加し中央に仕切往復通路を區分し、船客及び見送人の往復を便ならしむる件、船客待合所內に赤帽を增加する件等を研究、未決定のまゝ午後四時會議を終つた

由緣の建國體操に觀衆の思更に深し

童心に壽ぐ滿洲帝國の建設！　きのふ旅順の體育大會

滿洲帝國建設を祝賀するための旅順初等學校體育大會は十三日午前九時から體育研究所、學校體育聯盟、市役所共同主催の下に旅順運動場において開始されたが、集まるもの第一、第二小學校を初め公學堂、普通學堂など十數校五千名に達し盛會を極めた定刻まづ竹下長官、會長として開會の辭を述べ直に小學四年以上及び公學堂五年以上全員の合同體操に始まりリットン卿に見せるため**特に**趣向を凝したといふ建國競爭など興味深く觀衆を喜ばせ、最後に安永民政署長の挨拶あつて正午萬歳を三唱して散會した

當日プログラム左の如し

一、合同體操（小學四年以上、公學堂五年以上全員）
二、ダンス（第一小學女生徒）
三、綱引（小學、公學四年男子）
四、千米リレー（小公五年男子各校十名）
五、騎馬戰（小學、公學五年男子）
六、ダンス（第二小學女子）
七、千米リレー（小學、公學六年男子）
八、棒倒し（小學六年男、公學高二男）
九、ダンス（第一小學高女、家政）
十、建國競走（小學、公學四年女子）
十一、地球廻し（小學高男、公學）
十二、四百米リレー（普通學堂）
十三、合同體操（小學、公學四年以上全員）

【寫眞は建國競走】

矯風會發會式

十八日旅順公學堂に

旅順管內各村落に於ては既に發會式を終了した旅順矯風會では市內各顧問の講演風俗改善に關する活動寫眞を上映する事となつた

幸運な滿人

旅順大賣出しで一等の金的

過般抽籤發表された旅順戰勝記念大賣出し一等三百圓を獲得した幸運兒は市內德立町二の魯子和といふ滿人、捕らぬ狸の皮算用連中は天を仰いで歎息してゐる

二等はまだ不明だが三等には彌生の板場止中くんが當籤した

晩餐會

黃金臺ヤマト・ホテルは開館早々多忙を極め好況を呈してゐるが、十四日午後六時より平素の愛顧を謝す意味から關係者二十名を招き一夕の晩餐會を催す事となつた

仔犬卽賣會

滿洲軍用犬協會關東州支部旅順會では十五日午後一時から昭和園度場にてシェパード仔犬の卽賣會を開催する

靈石選る手もいそいそと

うまし英雄へ贈る憧心

靈地旅順に生れ將來の大日本帝國を双肩に擔ふべき初等學校兒童一同が旅順攻略滿三十年を記念する爲め港口附近の靈石を採取し以て母國の乃木神社、近く竣工する東鄕神社境內へ送る計畫は旅順要港部の助力に依り數回に亘つて採取港務部內に運ばれてゐるが、十三日午後二時半より第一、第二小學校並に公學堂、附屬公學堂の**女生徒**が港務部棧橋際で山と積まれた白い小石を選分けたまた軍神廣瀨の乘組んでゐた閉塞船福井丸が積載して來た大石を港口から拾ひ上げて、それに記念文と刻み込み、橫須賀廻航の特務艦に積込む筈で、その荷造り積込作業も各校男生徒が自ら當る（寫眞は懸命の女生徒ら）

健康美をきそふ

優良榮養兒童の審査

大連市內の優良榮養兒童の第一次豫選を見事にパスした少年少女達四十八名は十三日午前中は大連醫院でレントゲン診斷と結核反應の審査を受け、午後一時市役所市會議場に集まり、はち切れんばかりの健康美を競ひつゝ、審查委員長飯尾博士以下の審査員から眼、口鼻から至らざるなき嚴密な審査を受けた、午後三時審査を終つたが當選發表は來る二十五日の母の日に乳幼兒の分と共に一齊に行はれる▼寫眞は嚴密な審查

チチハルの商店界反官消に起つ

新京に運動委員派遣

【チチハル】夏物の大賣出しに賑はふチチハル商店街へ投ぜられた官消新設の爆彈は遂に炸裂し、反消運動の烽火が擧げられ、之を導火線として再び全滿邦商の蹶起をみやうとしてゐるが、お膝元の邦商が對策を決すべき、チチハル商店組合の臨時總會は九日午後二時より折柄の豪雨も物かは、小學校附屬幼稚園で全市民の注目裡に開催された

劈頭まづ池田組合長より經過を報告し、全滿商聯本部以下各地支部より寄せられた激勵電を朗讀すれば、全會員は彌が上にも興奮して悲壯な決意を固め、反消問題に關する意見を開陳の後對策について愼重に協議したが消極的戰法を斷然排撃し、積極的に組合の撤廢を要望することに意見の一致をみるに至り討議六時間の後、決議案並に申合せ事項を可決して午後八時散會した、卽ち決議案をみるに

不合理なるチチハル滿洲國官吏消費組合の設置に絶對反對し、これ我等が生活權擁護のため、これが急速なる撤廢を要望す

といふにあり、目的貫徹のため新京に代表を送つて要路に陳情する外、日滿言論機關により輿論の喚起につとめ、或は日滿商工業者大會、又は市民大會を開催して氣勢をあげる事となつた、なほ陳情委員には池田、杉浦、劔持三氏が推され、十日正午チチハル神社に全會員と共に參拜の上、午後一時三十分發列車で赴京したが、これに先立ち內田チチハル領事も事態を重大視し、大使館と打合せのため九日朝飛行機で赴京するなど、今やチチハル全市に反消の渦が捲き起されてゐる

聖地の空を護る

近づいた旅順防空演習

來る二十四、五日の兩日旅順要港部主催の下に行はれる防空演習は佐世保航空隊から甲型戰鬪機○○參加、旅順防護團並に在鄕軍人分會、警察官聯合の下に敵機襲來、爆彈投下、燈火管制等大體昨年行はれた計畫と同樣に行はれ

これが指導には濱田要港部司令官以下幕僚が當り〝聖地旅順を護れ〟と云ふのが本演習の目的であり此防衞は在旅日滿人が渾然一體となつて一朝有事の場合に處する心構への準備で極めて重要性を有するものである

給料を强請

奉天の强盜騷ぎ

【奉天電話】十二日午後十一時半ごろ奉天霞町三六石橋衞氏方に一名の滿人强盜侵入二十餘圓を强奪逃走したとの急報に奉天署では署員を非常召集、嚴重捜査したが捕まらず取調べの結果

犯人は元同家の雇人早坂金藏（二六）とて給料の殘り五十圓の支拂ひを强請、二十餘圓を强奪し去つたこと判明行方嚴探中

白衣の勇士內地へ

旅順衞戍病院入院中の傷病兵十名は十五日午前十時發列車にて內地へ歸還する

奉祝聯合運動會

あす金州小學校で

【金州】金州小學校、南金書院公學堂、農業學堂城南女子公學堂の聯合主催にて十五日午前九時より金州小學校々庭にて滿洲國皇帝御訪日を奉祝するため日滿聯合の大運動會を開催すると

モダンアナクロニズム

少しをかしい自家用運轉手

市內大正通七二豆タク（一九二〇號）運轉手小玉義春（二七）は十二日午後四時頃客を送つて埠頭に來り東正門側の自家用置場で客待ちしてゐるところを交通取締中の巡捕に發見され、注意されるや巡捕とあなどつて免許證の提示を拒み逃走を企てたので

水上署員が直にサイドカーで映畫そのまゝの追跡をし漸く引捕へたが、卽決五圓の科料處分に附された

金州青年學校計畫

過般關東軍より態々青年學校擔任官を派遣され鄕軍分會長及び民政署長等と協議せしめ金州に青年學校を設立する事にほゞ決定し其後民政署學務係にて着々準備を進め居るも

豫算の關係上經費捻出が困難なるため種々畫策を爲しつゝあるとの事であるが何としても本年中に實現せしめんと學務係は力んで居る

書畫競賣

東京某家秘藏の新古書畫五百點を今回金森順平氏が依頼を受け大連の藤田柳雪堂氏等の後援で西公園西園亭において十四十五兩日午前中は下見正午より夜間十時頃まで競賣に附する事になつた、出品は新古書畫共に珍品銘品が多いといふ

天主堂學園解放

大連聖德街一丁目メーリーノール天主堂經營のメーリーノール學園では十五、六兩日午後一時から同五時まで、同校を開放して外人兒童の授業狀況を一般の參觀に供する

鞍山の優良兒

◇……三十名を表彰

【鞍山】當地の乳兒審査會は過日の兒童愛護週間最終日をトし滿鐵病院において行はれ、參加乳兒百二十名につきその後審査中のところ十二日左記三十名を優良兒として發表賞品を贈り表彰するところがあつた

△一等佐藤公亮、花田溫子△二等阿久津吉孝、末久美津子△三等吉富斌、長澤啓一、石丸トシ子、西智惠子△賞外一ツ松裕、建部由久雄、三田司、田中壽雄安藤裕介、村上朗、松永道典、小枝和生、白石達雄、柳谷實、岡田嶺生、藤野義光、勝又靜也鈴木ヒサ子、原口美智子、佐藤敏子、水矢ネ二子、沼田伊和、直藤京子、小田澤幸枝、中內嶺子、日野勝子

旅順見學團一束

綠の滿洲を訪れる見學團中列車に依つて訪旅する團體日割左の如し

▽六月十四日　靜岡縣濱松商業學校生徒二十四名▲福井市實業視察團四十五名嶺前屯小學生二百三十三名
▽同十六日　佐世保旅行協會團二十四名▲濱松工業學校生徒六十五名▲東京府下商業學校聯合視察團六十七名
▽同十八日　大阪旅好會鮮滿視察團十五名
▽同二十日　井筒主催鮮滿視察團五十四名

映畫と演藝

映畫物語

石田、鈴木のコムビ作品

「お傳地獄」

映樂館にて十三日より

‖解　說‖

「おせん」「明治十三年」に次ぐ鈴木澄子の主演映畫、監督は名コムビを唄はれる石田民三、オールサウンド版で相手役は下加茂から轉した尾上榮五郎、原作は讀賣新聞に連載中であるが主なる配役はお傳（鈴木澄子）市十郎（尾上榮五郎）彫師次郎（眞平三）浪之助（坂內永二郎）藤七（嵐德三郎）ヘボン（橘光造）後藤院長（森田

‖梗　概‖

お傳の良人上州下牧村の鄕士伴浪之助は業病のため自暴自棄に陷り、今ではやくざな博奕うちにまで身を持ちくづしてゐた、お傳は夫の病を癒すべく田舍では望みないので厭がる浪之助を說き伏せて東京の病院で治療をうける事にした、その病院の副院長杉本はお傳の美しさに好意をよせていろいろ面倒を見てくれたが、院長の後藤は浪之助が意外にも惡疾である事を知つて橫濱の名醫ヘボンに紹介した、が、ヘボンは有名なだけにまたその入院費も高く、その日の治療代にも事缺くやうになつたそれを救つてくれたのは刺靑師の次郎で、彼は一生一代の仕事をすべくお傳に報酬を與へたのであつた、お傳は浪之助には內密で每日次郎の家に通つたが、浪之助は每日家を空けるお傳に疑惑を深めたお傳には苦しい仕事だつた、金なくして夫の病を癒すことは勿論、二人の生活さへも出來ないのだ、そのお傳の苦しい立場を知つて慰めてくれるのは次郎の家で偶然知り合つた掏摸の市十郎だつた、その頃橫濱に姿を現はした浪之助の朋輩で以前からお傳に心をよせてゐた藤七は、市十郎の事を知つてこれを誇張し惡ざまに浪之助に告げた、浪之助は嫉妬に逆上しお傳を殺さうとしたが、過つて自らを傷け死んでしまつた、それを種にお傳に迫つた藤七は却てお傳に刺された、今は明るい日の下を歩けなくなつたお傳はかくて次第に墮ちて行くのであつた

觀世協會

春季謠曲大會

大連觀世協會では十六日午前十時より中央公園南華園南茶寮にて延期になつてゐた春季謠曲大會を開催するが番組左の如し

▲櫻通（渡邊興十郎、泉泰一朗）野太郎（正成）吉岡義三郎（滿一）▲楠露（トモ）藤岡一齋（正行）吉隱岐清▲班女（中西家太郎、森糸平、鮫島桃年）▲大原御幸（法皇）和田豐子（內侍）中澤初枝（同）奥田文子、梶田眞子、龜井文輿、有馬秀子▲俊寛（成經）赤岡兵三郎（康賴）山內勝雄、西山左內、湯淺唯二▲女郎花（沼田伺子、和田園子、宮城民子）▲弱法師（大久保武雄、和田敬三）▲天鼓（奥田千之、井上和吉）▲安達原（濱田藤七、杉元篤衞服部德松）▲忠度（小松龜吉）▲八島（靑木正雄）▲杜若（渡邊三作）▲雲林院（高橋忠次良）▲善知鳥（雜喉權九郎）▲葵上（堀田勇）

桂章太郎の追善興行

帝國館〝仇姿隱密道中〟

映畫スター最初の戰死者、大都キネマ桂章太郎の作品である、滿洲の野に壯烈な最後を遂げ映畫に護國の勇士ありとしてファンを感激せしめた桂の劔戰、久野あかね、三城輝子が助援してゐる、帝國館は十四日より上映桂章太郎の追善興行を行ふことになつた（寫眞は右が桂章太郎）

炭都を護る——兵器を献納

第一回の銃器到着

【撫順】全滿に亘る防空熱の勃興と炭都防空の重大性に鑑み撫順炭礦では大防空演習實施に先立ち、昨年四月三ケ年計畫のもとに第一回防空兵器として四萬圓を投じ九二式重機關銃二十一挺を當地守備隊に献納することになり、爾來陸軍兵器廠において製作を急ぎつゝあつたところ、この程內十九挺が完成十一日當地到着、守備隊に納められたが炭礦では引續き今年四月も第二回兵器献納として約十萬圓をもつて目下製作中であり、明年も同樣繼續献納される豫定であるが

右銃器は何れも炭都防衞のため撫順に常置されるものでこれが完備の曉は工業都市として誇る炭都撫順の防備も一層威力を加ふることになる

スポーツ

國際オリムピック大會 東京招致問題私見（下）

堀 鑛一郎

四、純正東洋大會開催の提唱

そこで協和主義の立場よりするなれば、日本が日本の皇紀二千六百年祭を奉祝する最も有意義なる記念事業の一として、スポーツ大會を選ぶものとするなれば、國際オリムピック大會を招致するよりも、寧ろ滿洲國及び支那の參加せる純正東洋大會を開催すべきではなからうか。これ程皇紀二千六百年祭を奉祝記念する有意義にして印象的なる催し物は他にその類をみることが出來ないであらう。

◇

なんとなれば、昨年のマニラの極東大會において、滿洲國參加問題による紛擾の結果として、極東體育協會を解消して、新に東洋體育協會を設立し、滿洲國はこれに參加し得たるも、その反面において、支那はこれを脱退したのであつた。これが爲めに折角の東洋大會も骨拔きとなり、それは恰も滿洲國の參加を許容せざりし極東大會が、眞義の極東大會を意味せざりしと同樣に、支那の參加せざる東洋大會も亦純正なる東洋大會とは稱し得ざる變質的存在となるに至つたのである。

◇

少くとも東亞の盟主を以つて任じ、且また滿洲事變を契機として大陸における權益擁護、生命線確保の小乘的國策より、東亞大同、萬邦協和の大乘的國策に邁進せる日本として、東洋大會に滿洲國が參加し得ば、支那の不參加等その問ふところに非ずとすることは絶對に爲し得ざるところである。極東大會における滿洲國の參加問題も、東洋大會における支那の參加問題も、東亞の盟主たる日本の立場よりするときは、同一不可分の問題であらねばならぬ。

◇

殊に近迫しつゝある日米決勝戰に對して、日本が支那本部の富源を開き、東亞の諸民族を率ゐて起たざるべからざる點よりしても、尚更の問題である。又支那としても、東洋大會に自國のみが參加せざることは、おそらくその本意とするところではなからう。されば今後の滿洲及び日本のスポーツ界は、全精力をこの問題の解決に傾倒し、日、滿、支三國が完全に融合提携して、眞義の東洋體育協會を構成し、純正東洋大會の開催に一路邁進すべきではなからうか。

◇

東洋大會の內容が、近代文化の極致と稱される國際オリムピック大會に比すべき豪華絢爛さはなくとも、その齎すところの結果たるや遙かに之を凌駕し、日本の大陸政策の遂行上に、協和主義の具現伸長上に偉大なる貢獻を致すところとなるであらう。一九四〇年の百花繚亂の候、日本の帝都東京に於いて日、滿、支を中心とした東洋のあらゆる國家及び民族の代表選手を網羅して、潑剌たる東亞青年の軒昂たる協和の姿を出現せんか、これこそ實に皇紀二千六百年祭を奉祝する記念事業として、これに優りたるもの他にないであらう。されば第十二回國際オリムピック大會は、之を義俠イタリーに讓り、第十三回大會を堂々日本に招致して、日、滿、支とも〴〵之に參加するところあらんか、國際オリムピック大會招致の意義もために一段の精彩を放つであらう。

五、支那の東洋大會誘致方策

しからば如何なる方策に依つて支那を東洋大會に誘致すべきかといふに、先づ其の第一歩として陸上競技、蹴球、庭球、排球あたりの滿洲國選手を以つて、滿洲のローカルチームを編成し、支那に於ても比較的滿洲國を理解し且つ滿洲國と密接不可分の關係にある山東省の靑島、若くは濟南あたりに派遣し、該地方のローカルチームとの間に交驩競技を行ひ、次いで該地方のローカルチームを滿洲に招聘して新京、哈爾濱、奉天あたりで同じく交驩競技を行ひ、併せて滿洲國の進展實情を見學せしめるといつた方法により漸次これを廣東或は北平、天津に、果ては上海、南京に之を敷衍し、終局に於て滿洲國の代表チームと中華民國の代表チームとが、双方の國都に於て一大交驩競技大會を擧行し得るに至らしむること。

◇

又日本に於ても最初は九州、朝鮮、大連、若くは臺灣あたりのローカルチームと前述と同樣の方法に依り、終局に於ては、日本の代表チームと中華民國の代表チームが、双方の國都において一大交驩競技大會を開催し得るに至つたならば當然の歸結として、支那の東洋體育協會參加となり、純正東洋大會の開催を見るに至るであらう。

◇

これ奇想天外の業にはあらず、從來の對支政策が、長江沿岸數省にしか其の實權の及ばざる支那の中央政府を、近代國家の中央政府に對すると同一の觀念を以つて、これが對象としてなされたるに反し、支那の各省分裂、獨立の實情に則し、これ等地方政權を對象として當るところあらば、更にこれが集積の結果として、支那の中央政府に臨むところあらば、最近の對支工作の趨勢及びその實績に鑑み、且つスポーツに對する靑年の共通の心理とスポーツそのものが持つ特性と相俟つて、必ずや國境及び國際感情を超越して、實現さるべき確信を有するものである。

六、結語

宜しくオリムピック東京招致の爲に費す力も、之が反對の爲に費す力も、更に又反對に反對せんが爲めに費す力も、おしなべて東亞大局、萬邦協和を窮極の目的とする協和主義の傘下に馳せ參じ、スポーツに依る對支文化工作に集注し、一九四〇年の日本皇紀二千六百年祭には、東亞の盟主日本の帝都に於て、東亞大同の絢爛豪壯の姿を展開し、小異を捨てゝ大同に就き、協力和合その貢獻を期すべきではなからうか。（一九三四年六、三、於新京）

塚田 建部 三番將棋（第三局）

平手　先　五段 塚田正夫　五段 建部和歌夫

【圖は四七歩迄の局面】

累計二十七手

講評 土居八段

日本棋院大手合戰譜【四十一局】

先　四段 宮下秀洋　三段 田中不二男

ラヂオ 十四日

新京百キロ

脚氣にオリザニン

脚氣にオリザニンを用ふれば、速かに治に就かしめ得るは、多數實驗諸家の報告に照して疑ふの餘地なきところなり……

オリザニンは又、脚氣の外、人體必須の副榮養素として種々の場合に賞用せらる

(1) 熱性病者の榮養保持に、食慾不振に　(2) 姙婦便秘姙娠嘔吐に、姙産婦脚氣に　(3) 泌乳不全に　(4) 虛弱兒の健康並に發育增進に……

(5) スポーツマンの心臟力保持に、疲勞恢復に……

（說明書進呈）

液、エキス、錠、末、注射液各種

東京室町　三共株式會社

滿日案內

家庭

體臭は主として汗の臭氣から

〃腋臭〃は病氣ではありません

輕いものは直ぐ治る

夏は 體臭のはげしくなる時で、白色人種、黄色人種、男性、女性また國民により、個人によりそれぞれ違つた體臭を發散させるものですが、體臭とは何處から出るものでせう。體臭は主として汗の臭氣から生れるのです。この汗の臭ひには個性の持つてゐる臭ひに、その人の食物の影響が加はり、なほ〃わきが〃のある人はそれも混合して體臭となつてゐます。〃わきが〃は日本人には非常に少いので、ある人は病氣だと考へてゐますが、病氣ではありません。外國人は十人中九人まで〃わきが〃があるので、これを病氣だと思つてゐるものはなく、この〃わきが〃の臭ひに合つた香料を巧に使つて、實にいゝ香ひにする術を知つてゐるやうです

日本人は十人に一人もゐない程度なので、少し臭いと大へん氣にしますが、實は〃わきが〃ではなく、多汗症で汗の臭ひが強いだけの場合が多いやうです。わきがは性の發育と共に出て來るもので子供の頃にわきがはありません。然し〃わきが〃だけなら男の〃わきが〃と女の〃わきが〃と違ふものでなく、性によつてどれだけ體臭が違ふかは明瞭にいひ分けることは出來ません

身體の中で體臭の最も強く出る部分は何處かといふと汗腺の密集してゐる所、即ち腋、掌、足の裏、鼠蹊部等で、體臭を散らすための香水は、それ等の部分へ附ければよいわけです。食物の影響は迅速なもので、朝食べた物の成分は直ぐ汗の中に混つて皮膚の外へ出て來るので滿人がにんにく臭いのも勿論口が臭いだけではありません

今飲んだ水が數分と經たぬ中に汗となる人體の身體ですから、食物が體臭に及ぼす影響も一寸考へたより遥かに迅速なものです。〃わきが〃は、着物に附いた臭みも相當あるものですから絶えず肌衣を取換へ毎日腋の下を洗つてゐれば、かなり臭みは抜けます。これを病氣と考へて治したいなら治すことも出來ます。輕いのなら片腋二回づゝ位レントゲンをかければよろしい。レントゲンで腋を破壞するわけです（醫學博士・柳原英氏談）

水々しい翡翠
古いほどいゝ

◆…夏にふさはしい翡翠は古いものがいゝので初め飾物として使用してゐたものを切斷して小さな玉にしたものなど何百年といふ時代を經たものもあり、そんなのは値段もお高いが何ともいへぬ水々しい透きが出てゐて臈たけた感じがいたします。

◆…翡翠の生命は透きのよさと緑色の強さとの二點に盡きます。彫板といつて細工を施したものは彫刻と掘りぬいたものと二つあるが掘り抜いたのは翡翠の白いところや石に入つてゐる傷を除く目的でしたものが多いやうです。

◆…先に緑色の強いものといひましたが強すぎて黒くなつたものはよろしくありません。お求めになるのに市内の商店ならたいてい信用出來るが持ちまはつて賣るやうなものにはどうかすると硝子出來の不正品があるからご注意願ひます。なほ彫りのあるなしは格別値段に影響なく高い安いは材料の如何によるだけです。

天晴れ卓見

夏になると東京邊はオープン・カアが全盛をきはめるんだが大連はどうした加減か、あひかはらず冬と同じセダンしか走らない。「季候のせゐだよ」と滿鐵弘報係の金丸毅君。「季候が大陸的だからオープンは日光の直射を受けて却つて暑くてセダンの方が涼しいといふわけだ。現に天津、北平あたりは軒の下に深いアンペラの張出しを作るがおかげで外から家の中へ入ると冷りと涼しいんだ」ところが哈爾濱はこれに反してオープンが流行する。「どうしてだか分るかね。それは道路が惡いからセダンはせつかくの塗料が剥げてしまふし、乘客は頭が天井にブッかつてやりきれないからさ」とあつぱれ滿洲支那を股にかけた顔つき

サロン

夏の夜の豪華装

色は總體に淡色を歡迎

優雅なイヴニング

婦人服の豪華版は何といつてもイヴニングドレスでせう。この服には古典味豊なイギリス趣味へのあこがれを誰もみな見逃すわけにはゆきませんが、更に日本に於ては風柄になづませるため日本化し、女性本來の姿たる女らしさ、優しさを盛り込まうと努めたものが迎へられてゐるのは無理ならぬことと思はれます。さて夜の服に於いては依然としてプロフキルの美しさが重要視されて居ます、和やかな曲線を活かしたプリンセスラインには一入の雅致が感ぜられませう。

……◇……

スカートの丈は踵に長く、トレーンは惜氣もなく長く床上に引いてゐるものもあります、バンドは晝の服の影響を受けて腰目のものが流行してゐます、腰、或は後に結んだサッシュもやはり好ましいものでせう、造花などを大膽に浮かして、それを模樣化した表現も目新しい感じがします。

……◇……

色は總體に淡色が喜ばれピンク、ブルー、青磁など、或は白と黒との對照的なものなどが擧げられます、生地はオーガンヂー、レース、タフタ、ジョウゼットなどが一ばんよく用ひられるものでせう。

……◇……

例へば白のコットンレースと、これを透かしてほんのりと映えるピンクのタフタでつくつた見るからに優雅なイヴニングなどこの夏の粧ひとして至極歡迎されてゐます、この服には白カーフのサンダルタイプの靴がよろしいでせう。（寫眞は優雅なイヴニング）

◆**婦人靴**……クリームは良質を選び淡色やコンビネーションの靴には無色クリームを、エナメルやスエードには專用のクリームを用ひること、またクリームをつける時にはブラシよりもタオルか綿布を指先に卷いてつけた方が效果的で、且つ經濟です。

小刻みの動搖 最も眼に惡い

電車内の讀書はやめませう

大連醫院眼科醫長 船川尤三氏談

家で 讀書する時は何でもないのに電車の中で何か讀まうとすると字が見えない。おまけに頭痛がしたりする。さういつて診斷を受けに來る患者を見ると老眼初期の人が多い。つまりそれだけ動搖のない所とある所に相違あることを示す例であつて、かゝる人は老眼鏡を用ひなければならぬ。眼鏡を掛ければ車中でもよく見えるやうにはなるが實際はそれだけ無理が生じてゐること明らかです

若い うちはまだ視力調節に餘力があるから不自然な狀態にも適應出來るが、これが積り積るうちには調節力過勞を來し、惹いて眼のためによくない結果を引起すであらうことは容易に考へられるし、さうした過勞に陷る結果は十分や二十分の讀書必ずしも能率的でないことも明でせう。あのやうに混雜する車内では書物や新聞との距離にも無理があらうし夜など燈火不充分でどれだけ眼が疲れるか分りません

何よりいけないのはあの小刻みな動搖で經驗では飛行機が一番動搖が少い。次は汽船。汽車、電車、バス等の順序になりますが市内の電車では最近走つてゐるあのボギー車が割に動搖も少く燈火も明るくて結構だと考へてゐます

つり

◇**蝋燭岩** 黒石礁に蝋燭岩といふ好い場所がある滿鐵の水泳場から先へ二つ目の砂濱が絶壁で切れるその絶壁の下に蝋燭型の岩があるが、ここへ舟で廻つて釣る。めばる、あいなめの巣がある。大きくはなくともよく釣れて面白い。（市内・濱口氏・報）

◇**小平島** 先日小平島に競釣會を試みました。一の島と二の島の間がよく釣れます。午前四時から午前九時まで一行十名でしたが多い人で七百五十匁、少い人は二百六十匁ほど、小漁ではありますが、あいなめの大きいのは一尺三寸、二百五十匁程あり、この邊はあいなめが主です。めばるは七、八寸のものかれひも混ります。（市内・花園町K氏・報）

◇〃**太刀**〃**絶好** 小平島沖の太刀魚が絶好になりました十日夕刻には漁船百二、三十も舳を並べて壯觀であつたとのこと、多いのは四十五本もあげたといふので十一日夕再び試みたが、この時は漁は少くそれ程の漁を得ることは出來ませんでした。然し時期に入つた事は確實です（市内・海老屋・報）

◇**帽島** 十一日帽島の北の瀬に黒石礁の舢舨で三名二舟で出掛け、午前八時より釣始め、石塚氏の釣つた大物めばる八百二十匁、二人で百五十匁以上を二十一尾、小物を三十尾、同十一時から食ひが惡く十二時に引揚げた。昨年の六月二十三日には此處で十九貫目といふ大漁をしてゐる。（市内・大正通入田釣具店・報）

家庭顧問

法律、身上、育兒衛生相談、宛先〃家庭顧問係〃

顔に吹出物 心配でならぬ

【問】私は四、五年前惡友に誘はれ惡所通ひを始めまして梅毒に感染致しました、それが元かどうか知りませんが近年吹出物が顔に出ます、此の恐るべき梅毒を一掃しやうと思つて居ますが、梅毒は完全に消滅する物でせうか、又出來る物でしたら如何なる方法を取つたらいゝでせうか、專門家の御考へを御願ひ致します（鞍山・一青年）

【答】**梅毒か否かを診定** 先づ第一に果して梅毒か否かを鑑定してお貰ひなさい。顔の吹出物は必ずしも梅毒ではありません、若し梅毒性の吹出物でしたら第二期に入つた梅毒ですから專門醫の治療を受くべきです（尾形一郎）

家庭お料理
手輕な エッグ・サラダ

夏のお料理として喜ばれるエッグ・サラダの作り方をご紹介しませう

「材料」卵六個、レタス、サラダ油、鹽、胡椒、味の素、からし、砂糖、林檎一個

「調理」卵は六個の中一個を殘して他を十五分間ゆで、花形に庖丁目を入れ二分し、卵黄を取出して裏漉しにかけ、味淋、鹽、味の素を振りかけて置く、卵白も同樣にふり味して殘しておいた卵を割り、卵黄に鹽一つまみ芥子少々、味の素少量、砂糖一つまみを入れて二、三度混ぜ合せオイルを最初二、三滴宛落し手早くかきまぜ、オイルの量を次第に增してねばりが強くなつた處で酢を大匙二杯加へ手早くまぜます、これを先にふり味しておいた卵黄にまぜ合せて再び卵白の中に詰め入れるのです、林檎は皮を剝ぎ短冊に切りマヨネーズでまぜ合し、皿にレタスを敷き、その上に盛合せます

小學校行事

【十五日・土曜日】△早起會（周水）△關東州初等教育研究會第一部會（松林小學校にて）△早起會（周水）△保護者懇談會（常盤）△職員運動會（朝日）△校内美化作業（南浦）

洋裝辭典（アの部）

◇**アルスター** アイルランド北部のアルスター州で多く使はれた兩前の帶附外套、兩前大襟のカラー、ケープなど附屬品を總稱してアルスター型といひます。

◇**アルパカ** 南米ペルーに產する駱です、その毛は光澤あり滑かなので多く洋服の裏地に用ひます。經は綿糸、緯にアルパカ毛糸を用ひたもの、織は平織や綾織、縞無地が普通です、アルパカ毛の代りにモヘヤ、ラスターなどを使つてアルパカと稱してゐるものもあります。

ユーゴー五十年祭（一）

坪井輿

フランスの文豪ヴイクトル・ユーゴー逝いて五十年の盛大な記念祭が明十五日巴里で擧行される、廣田外相、國際文化振興會々長德川賴貞侯はメッセージを送り、滯歐中の東大名譽教授姉崎正治博士は帝國學士院を代表して祭典に出席することゝなつた。

「シャトウブリアンになるか、さもなければ無」と十四歳の少年ユーゴーは學校のノートに書き留めた。蓋しシャトウブリアンはフランス文學史に絢爛と咲き誇つたロマンテイズムの先驅であり、ユーゴーはその首領となつた人である驚歎すべき創造力を躍つて詩、劇曲、小說の各分野に燦爛たる浪漫派時代を體現したヴイクトル・ユーゴー（一八〇二―一八八五）の存在は正にフランス文學史上の一偉觀であつた。

一八二二年の「小曲集」は浪漫派文學の烽火であつたが劇作「クロンウエルレ」（一八二七年）の序文に書いた浪漫派宣言は新時代文藝の明確な出發點となり、更に劇作「エルナニ」（一八三〇年）の上演は浪漫派の勝利を決定した。これは劃時代的の事件である。批評家はルイ・フイリップが佛蘭西國土の名を佛蘭西國民の王と改稱した事よりも更に重大なる事であると云つてゐる。

この劇がフランセイ座で脚光を浴びた二月二十五日の夜、古典派と浪漫派の爭鬪はその極點に達してゐた。古典派に味方する者は二階客席に陣取り嘲笑罵詈を投げてこの作を失敗させやうとした。然しながら一幕毎に觀客は魅了され感歎と賞讃の中に幕は降りた。

その夜、赤いチョッキに青ズボン、ふり亂された長髮の若きテオフイル・ゴオテイエを始め新しき時代の藝術家達は平土間に陣取つて古典派に對抗したことは餘りにも有名な逸話である。爭鬪は劇場の外にまで擴がつた。然し四十五日間の上演の後結局は浪漫派の勝利に歸した。この時以來ユーゴーは事實上浪漫派の首領たる地位を占めたためであつた。（寫眞はアンドレ・ギルの描いたユーゴーの漫畫）

大乘思想と 唯物辯證法の否定（中）

稻葉晉一

大乘佛教なるものは云ふ迄もなく小乘佛教思想の後に起りたるものであり、隱滅せる大乘經典を海底に探り「中觀論」「十二門論」「大智度論」を提げて立つた龍樹こそは大乘思想の最初の唱道者であり、先驅者である。其後「攝大乘論」「大毘婆沙論」「顯揚聖教論」等を以て知られた無著兄弟之をつぎ、その弟子世親「阿毘達摩俱舍論」を著し馬鳴に至つて「大乘起信論」となり護法、清辯相次いで起り、戒賢智光に依つて敎相判釋の必要に迫られ鳩摩羅什、眞諦、玄奘等に依りて漢譯せられたる大乘思想は漢土に於て嘉祥、慧遠、慈恩等の祖述者を生んだ。

併し乍ら之等の思想は最後に智顗と賢首とによつて最大發展を遂げ中にも「摩訶止觀」の著者として知らるゝ智顗のそれは理論の精緻と思想の圓融無礙なるを以て知られて居る。從つて次に述ぶる大乘思想なるものは主として智顗のそれを略述せるものである。

先づ智顗によれば說法の内容に藏通別圓の四教ありとし藏教とは聲聞、緣覺に對する教であり通教とは聲聞、緣覺、菩薩の三乘に共通する教であり、別教とは未だ機根の純熟せざる菩薩への教であり圓教とは純熟せる機根の菩薩のみが諒解し得る教であるとする。而してこの說法の四教を内容的に見て化法の四教となし態度的に觀察して化儀の四教と名づける。

斯くて說法の態度と内容とを分析せる彼は進んで之れを綜合すべく五時の說を樹立した。五時とは釋尊の一代を華嚴、阿含、方等、般若、法華涅槃の五期に分ち、釋尊が、自己内證の眞理を衆生に傳へんがためにヘルバルトのそれの如く五段教授の方針を取られたりと解釋するのである。而して華嚴は頓教であり、阿含方等般若は漸教である。唯最後の第五時のみは最早四種の化儀を超越する。之れを内容的に見れば華嚴は圓教を主として別教を兼ね、阿含は單に藏教を說き、方等は四教相對し、般若は別、圓二教を主とし通教を兼ねてゐる。唯法華に至つては純粹圓教であるとし涅槃經は法華の後にありて四教を追說追泯したるものであるとする。洵に華嚴經より阿含、方等、般若と次第に漸を追ふとき吾人はその内に佛教の變化相を觀取するが最後の法華に至り眼を開きて通觀すれば佛教は始めより純一である。即ち藏、通、別、圓の差別は消滅して唯醍醐の純圓あるのみである。

以上は教相學的に見たる智顗の教義であるが次に轉じて彼の大乘的純粹思想内容を檢討しよう。

―▲―

彼は實に自解佛乘の人と云はれたる程の人であり、從つてその思想は頗る深遠を極めて居り、容易にその眞意を捕捉し難いが、その核心は特にその「性具說」にありとせられてゐる。即ち一切法は之を形式的に見れば空有相即せる中道を實相とするを以て之を内容的に見れば理事相即し隨つて一法中に一切法の性相が本來具有するとするのである。然らば一切法とは何か、彼は一切法を呼ぶに三千の諸法と云つた、而して三千なる數の基本となるものは三世間と十界と十如是とである。扨て十界とは即ち地獄、餓鬼、畜生、修羅、人、天、聲聞、緣覺、菩薩、佛の事であるから、これは衆生の境遇の現實的區別である。又三世間とは（一）衆生を形成する五陰（二）五陰によつて形成せらるゝ衆生と（三）衆生の依住する國土とを指すのであるから衆生界成立の要素的區別である。而して十如是とは「法華經」に諸法の實相として說かれたる如是相、如是性、如是體、如是力、如是作、如是因、如是緣、如是果、如是報、如是本末究竟等である。故に十如是とはこれ吾人が諸法を認識するに用ゆる總ての範疇を綜合せるものである。而して特異的なることは（大乘思想にとりては當然のことであるが）十界と十如是と三世間がそれ〴〵別々に分化するのではなくて十界は十界を具有し、それが又十如是を具し、それが又各々三世間を具有するとなすのである。（つゞく）

東京から滿洲迄（二）

丸山晩霞

京城以北

胡藤の花は眞白に黄牛の土堤に喰みゐる田は乾きゐて

磧流るゝ水は右左合うては離れ離れては合ふ

ところ〴〵若葉の萠える赤禿の山を照る陽の眩しかりけり

柳ポプラ胡藤なんどとり〴〵の若葉に包む鮮人の家

奉天から大連迄（その一）

川筋はあれど水無く徒らに沙りゐるなり白楊の杜

黒豚の賣られゆくのが停車場に眠りてゐたり風薫る畑

千山の山は霞みて見えざりき五月の風は白楊を吹く

柳絮飛ぶ五月は晴れて村中の乾ける道を驢馬の過ぎ行く

青嵐ポプラの若葉吹きまくる滿洲の野は又無く麗し

杜鵑花の間に咲ける姫萱滿洲その葉を摘みても見ん

◇學◇藝◇消◇息◇

◆丸山晩霞個展 我國水彩畫界の權威丸山晩霞氏の最も得意とする山嶽水彩四十點と氏の創意に成る新日本畫二十五點を來る十五日より十七日まで滿日講堂にて午前八時より午後六時まで公開する事になつた

角界特種一番槍 戀の横綱

輝かしい横綱玉錦もかつては、『あれは玉錦ぢやあない、ぼろ錦だ』と人々から仇名をされた事がある。何故ぼろ錦等と言はれたかそれには涙ぐましい挿話がある。今日でこそ堂々たる貫祿を示して押しも押されもせぬ横綱であるが、玉錦ぐらゐ數奇な半生を持つ力士はあまり有るまい 運命と言ふ奴は全く不可解、妙なもの、と思はせるのが彼の歩んで來た半生だ。身體に似合しからぬ純情の持主で然もあの美男である、戀しい女に意外の難題を持ちかけられ悲戀の苦杯をなめた事もある。今の美しい夫人松子さんとのロマンスも又相當のもので有る。戀の横綱、運命の横綱、玉錦の戀と出世の半生秘話を「玉錦涙の苦鬪物語」として、富士七月號に發表されてゐるが、何處へ行つても此の話で持ちきり、全く偉い判評を生んでゐる。

ライオン齒磨新工場記念 滿洲國空前の壯擧 一萬人大懸賞 愈々發表さる！

日本名物ライオン齒磨はその品質に於て、その歷史に於て又その實行に於て、世界第一の定評があるが、今度東京隅田川畔に堂々四層鐵筋コンクリートの大工場を新築し今や名實共に世界最大の齒磨專門會社としての榮譽を誇る事になつた。會社では之を記念し種々感謝記念の事業を催してゐるが、我が滿洲國に對しては愛用者奉仕のため、實に一萬人様當選と云ふ素晴らしい大規模懸賞を發表し各方面の大歡迎を博してゐる。此の懸賞は懸賞規定に從ひ、ライオン齒磨、ライオン齒刷子の外函を愛用者の證として答案用紙に利用しこれに簡單な答案を認めて、奉天市浪速通高橋ビル内ライオン齒磨滿洲出張所宛に送れば、幸運な人はそれで一等賞品金時計でも、寫眞機でも自轉車でも或は蓄音機でもお好みの品が五名までは當ると云ふのだ。更にその他二等二十名、三等壹百名、四等壹千名、五等八千八百七十五名合計一萬人の人がのこらず當選すると云ふのだから實に豪勢だ。之こそ滿洲國初まつて以來の大懸賞だ。こんな大懸賞は度々あるものではない。どうせ朝夕是非必要な齒磨、齒刷子だから此の機會に於て是非御求めの上御運ためしにも是非御應募せらるゝ様敢へてお勸めする。因に〆切は八月末日まで。

家庭醫學

腸疾患の徹底的療法

急性慢性下痢の正しい手當

腸は身長の四倍以上に達する長い管で、胃で一部分消化されて來た食物を、自己の腸液、膵臟の膵液、肝臟の膽汁等の消化液の力で完全に消化し盡して、榮養分を體內に吸收し、不用の物を體外に排泄する重要な器官であります。

斯く長大な管を、食物が消化吸收されつゝ送られ、終に排泄されるまでには長時間を要し、且つ胃はコレラ菌を五分間で死滅させるに足る鹽酸を有するのに、腸內は反對のアルカリ性であるため、細菌の繁殖に都合がよく、稍もすれば病菌の侵す所となります。

一度腸が病菌に侵されますと、榮養を司る重要な機關であるだけにその影響は大きく、殊に病菌から發生する

毒素が體內に吸收

されて全身に及びますので、直ちに性命を脅かすに至り、腸疾患によつて斃れる人は、年々夥しい數に上つて居ります。

殊に夏季は腸の機能が衰へる時であり、また一方病菌の繁殖の盛んな時でありますから、飲食物に注意して病菌の侵入を防ぐと共に、常に腸の健全を計り障害に耐え得る強い抵抗力を養つて置く事が必要であります。

腸が健康であるか如何かを知るには、便通に注意するのが第一です。便意が毎日一定の時間に催し用便後は爽快の感を覺える樣でしたら、腸が健康の證據でありますが、下痢したり、便秘したり、用便後不快の感が殘つたりする樣では、腸の機能に異狀あるものと見て、他の病徴は無くとも

大いに警戒し

速かに手當を施す必要があります

急性の下痢は、腸內の有害物を速かに排除するために生ずる自衛作用ですから、下劑を服用して之れを助け、腸內を空虛にして暫らく休養させた後、胃腸の消化力を勞せぬ食物から食べ始め、次第に普通の食事に戻す樣にし、その間胃腸藥として有名な「若素（わかもと）」を服用する事が大切です。「若素（わかもと）」は有害な食物によつて傷んだ腸の粘膜を保護し、衰へた機能は恢復し、發生した毒素を消して、全快に向はしめるのであります。夏季の如く恐ろしい傳染病の流行し易い際は、輕症の腹こはしにも油斷せず、早く「若素（わかもと）」を服用する事が

最も安全で効果

的であります。

下痢を止める事は、體內に毒を蓄へる事になりますから、專門の醫師が必要と認めて行ふ場合の外は、素人が猥りに下痢止めの藥を用ふるのは大變危險であります。

慢性の下痢は、腸の運動が過敏になり、水分の吸收が行はれなくなつたために、捨て置きますと榮養分が空しく體外に排除されて衰弱し、恐ろしい結核などの下地となりますから、異常になつてゐる腸の機能を健全に恢復させなければなりません。

此の原因は色々ですが、何れにもせよ、腸を形成してゐる組織細胞が衰弱して機能を完全に遂行する事が出來なくなつた狀態でありますから、細胞そのものを丈夫にする事が根本策であります

「若素（わかもと）」は細胞が消化吸收其の他あらゆる任務を行ふ場合に必ず入用な酵素といふものを各種類に亘つて含有してゐると共に、ヴイタミンを始め、各種の榮養素を具備して居りますから、衰へた細胞を恢復再生させ機能を正常にすると共に下痢によつて衰る榮養の衰弱を補ひますので單に症狀を緩和するに止まる舊時代の胃腸藥と異ひ、難症の下痢と雖も根本的に治癒されますし、常に服用すれば胃腸が健全になり、病氣に罹り易い盛暑と雖も安穩に過す事が出來ます。

胸やけと重曹

胸やけに重曹を用ひる事は、素人の常識の樣になつてゐて、中には分量も考へずに濫用してゐる人を見うけます。

胸やけは、胃の鹽酸の分泌が過剩な爲に起るものですから、アルカリ性である重曹が行くと中和されて一時快くなりますが、分解すると胃內で炭酸ガスを發生し、却て鹽酸の分泌を促す危險があります。

處が「若素（わかもと）」を用ひますと、直接胃內の鹽酸を中和する作用と共に、分泌過剩の原因である胃粘膜の異常を救ふ効果がありますから、胸やけも直に止り、而も惡影響を殘す心配がありません。

命を縮める腸自家中毒の療法

食 物の榮養分は、殆ど全部が腸で吸收され、血液に混つて全身を養ふものですから、もし腸內に毒素が發生した場合には、同じく體內に[illegible]る所を循環して害惡を釀します。

【小腸內絨毛の擴大模型】食物の榮養分は主として小腸內壁に無數に密生してゐる絨毛が交互に勃起萎縮を繰返して吸收します。若素（わかもと）は消化を助め絨毛の働きを活潑にして、全身榮養の増進に著効があります。

然るに糞便は、其の三分の一が細菌であるとさへ云はれる樣に、腸內には多數の細菌が棲息して居りますから、便秘して食物の殘滓が長く腸內に停滯しますと、細菌は時を得顏にはびこつて、腐敗醱酵をかもし、盛んに毒素を發生します。

此の結果の恐るべきは、少兒の如く抵抗力の弱い者にあつては、一兩日の便秘によつて腦を侵され痙攣を起す樣になるのでも知られますが、大人にあつても、腸自家中毒により、頭痛、眩暈、發熱等の症狀を起し、又色々の病氣を起して老衰を早めます。

婦 人が男子に比して、早く老ひ込みますのは、その生活狀態の關係で便秘し易く、その結果皮膚の生氣がなくなり、汚染が出來たり、顏色が衰へたりするのであります。

彼のメチニコフ博士が、老衰の原因が腸內の腐敗に基く事を發表し、腸內の腐敗を制し細菌を殺す事によつて不老長生を完了する事が出來ると提唱したのは有名ですが、悉くこれに原因するとは斷じ難いにせよ、有力な理由である事は否定し得られません。

腸內の細菌が全部有害菌ではなく、乳酸菌の如く有害菌を驅除するものもあります。メチニコフ博士は乳酸菌を服用する事によつて老衰を防ぎ得る事を主張しましたが、また最近のはヴイタミンBが腸內の清掃に極めて有効であり、

體 力を充實し、小兒の發育を促進する事を闡明しました。

ヴイタミンBを最も豐富に含む藥劑が「若素（わかもと）」でありまして、同腸內で乳酸菌の樣な殺菌作用も發揮する成分や毒素を解消するグリコーゲン、ヌクレイン、身體を強壯にするヴイタミンAD、リヂン、チスチン、ヒスチヂン、カルシウム、燐、鐵、血液を生成する鑛等を含み、腸內の乳酸菌の増殖を促しますから、恐るべき腸自家中毒を豫防し治癒する力が非常に強大です。

便秘が一時的の場合は、下劑または灌腸でも事が足りますが、常習の便秘となりますと、恢復が困難ですし、その濫用は色々の弊害がありますから、野菜果實等を多く食すると共に

毎 朝食鹽水を飲んだり、便意の有無に關せず定刻に便所に行く習慣をつけ、自然的に便通のつく方法を講じなければなりませんが「若素（わかもと）」を服用しますと、下劑の如く無理に便通をつけるのでなく、胃腸の組織細胞そのものを丈夫にしますから長らく便秘で惱んだ人でも正順に便通を催すに至ります。

右の「若素（わかもと）」は、一日僅に數錢に充たぬ廉價、即ち錠劑二十五日分、粉末三十日分、各一圓六十錢で、東京芝公園大門、榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から頒布されてゐます。

滿洲國の各藥店でも取次販賣してゐますが、由來有名藥に類似藥の續出するは免れぬ所、殊に「若素（わかもと）」は取次口錢少きため利益のみ追ふ藥店では、まま効果に大差なしと、他の類似藥を勸めますから御注意あれ。外觀や名稱が似てゐても、製法全く異なる微生物活性劑、而も專賣特許の「若素（わかもと）」に似ることが出來ません。

療病記

胃腸障碍と結核熱を征服

（德島）瀧 宋一

（前略）昨年の春、ふとした過勞が原因で（中略）醫師に見て貰ふと、肋膜炎に肺炎だから、絕對安靜にして十分氣をつけ、養生する樣に云はれ、意外の言に驚き、其後絕對安靜を守り、養生する事にしたが、毎日毎日熱と

盗汗 と不眠に苦しめられ、胃腸は日増に弱る許りでした。

斯うして三ケ月（中略）胃腸病も併發し、下痢、便秘、腸痛に攻め立てられ、衰弱は一通りでなく（中略）昭和六年は過ぎ、七年の春を迎へ（中略）或日朝日新聞を見てゐた父が「錠劑わかもと」の記事を見て、僕に服用して見るかと云ひましたが、僕はこの藥も父が勸めるので一月分注文して服みました。

すると腸の惡感が、少し去つた樣な氣がし、食事の時腹の減る感じがして、食事も少し進む樣になりました。それで始めて信用する樣になり、今度は三月分を注文して、毎日服む事にした。そして半月位服んだ頃には

下痢 や便秘はすつかり征服しました。（中略）三月分を終る頃には盜汗、不眠も征服され、食慾も増し、血色は良くなり、（中略）この前醫師に見て貰つたら（中略）肋膜や肺炎も非常に良くなつて、元氣な者と左程變らぬ位になつてゐると言はれ、思はず一家小躍りして喜びました。（下略）

早くも？渦卷く

容疑者桑島の身邊

物的證據未だ一點も擧らず　大連署再び大活動

奇怪極まる　電々の盜難事件

大連電々會社の怪盜事件の容疑者として大連署に檢擧された大連市近江町八〇番地同社人事課員桑島秀三(二九)は既報の通り去る十日犯行一切を自白し、さしもの難事件も解決を告げたかに見られてゐたが單に本人の

自白に よつて眞犯人と斷定するのみで、犯行を裏書つける證據物は今日なほ一點も發見されず〃果して彼が眞犯人か？〃の疑問符渦卷く怪事件に逆轉せんとする形勢に立ち至つてゐる——容疑者桑島の自白は大連署の峻烈な取調べに耐へ切れず、心にもない犯行を口走つたものか、或は犯罪者の變質的心理から怪盜犯人になり濟ましてゐるものではないか？等々、彼の「自白」にすら疑念を生ずるに至り大連署では傍證のみによつて事件を送局した場合、證據裁判の尊重される今日、檢察局又は公判廷で破れるが如きことあつては司法警察の面目問題を惹起する虞ありといふので、再び刑事を督勵、物的證據の蒐集に努めてゐるが、結局搜查の

苦心が 徒勞に歸する場合、容疑者の自白と傍證のみで送局するか、證據不充分で釋放するに至るか、大連署の處置に多大の關心を持たれてゐる、即ち桑島に掛けられた容疑の主なる點は

一、白のワイシャツが一面に濡れてゐる點は犯行當夜降雨を冒して中央公園忠靈塔裏山に逃げ、千五百餘圓在中の金庫を暫く隱匿し、二百餘圓在中の金庫を破壞した際雨に濡れたことを立證する

二、その時赭土に汚れたズボンを翌朝洗濯屋に出して證據湮滅を企てゝゐる點

三、逮捕當時所持してゐた二百餘圓の出所不明にて贓品と見られる點

四、犯行當夜に於ける彼のアリバイが明瞭でない點

五、電々會社内の證言及び傍證の總てが彼に不利であること

然しながら一方に於て彼の冤罪を立證する反證は

一、犯行の頗る大掛りで、しかも難行を思はしむる盜難事件であるに拘らず、一點の物的證據から擧がらない點

二、犯行現場に彼の遺留品は勿論指紋、足跡すら殘されてゐない點

三、窃取した大金を所持してゐる犯人がその當夜朝鮮料理で安酒で濟ませてゐる點

四、最初頑強に犯行を否認してゐたが、事實當局の取調べが峻烈であつた點

五、探偵小説に興味を持ちヒロイックな犯罪心理を多分に持つてゐた

これら の點が辛うじて彼を有利な立場に導くのみで、冤罪を主張する有力な反證はないが何れにしても物的證據の擧げられるまで〃果して彼が眞犯人か？〃の疑問符を除くことは出來ぬであらう

當局の懷柔奏功　新帝展纏まらん

けふ午後再び美術研究所で總會

【東京特電十三日發】大紛糾を豫想された帝國美術院總會は美術學校において十三日午後二時半院長以下四部會員、松田文相以下文部省當路出席して開會、松田文相並に清水院長別項の如く挨拶を述べ議事規則、展覽會規定、授賞規則制定、會員補充案を議案として議事に入つた、特別委員會の委員長は互選の結果和田英作氏に決定、直に開會され展覽會規定について審議を進めたが、十三日中には到底片付く見込みなく、夜芝公園紅葉館にて松田文相の招待宴あるため午後六時半散會、十四日午前九時半より美術研究所にて續行午前中に決定、午後一時より總會を開いて和田委員長より委員會の經過を報告、總會として決定の筈だが十三日中に文部省側の諒解懷柔運動巧妙に展開さるべく、當日の會議經過に徴しても曲なりに纏まるものとの觀測行はれてゐる

小室畫伯語る

【東京特電十三日話】特別委員會を終つて出て來た小室翠雲氏に「晝間の話と大分模樣が變りましたね」と問へば

變りました、どうなるか判り兼ねます、展覽會開催不開催といつてもまだ何も決定してゐません、若し開催に決定したらどうなるかまだ何も言へません

と駄目を押しても默して語らなかつた、また菊池契月氏は

「出品しない事になるでせうね」

委員會の空氣は大體和やかなもので、別に强硬な發言をする者は無かつた、委員會で定めた事は今迄の展覽會の規定の何處と何處とを訂正するかといふ點について話合つただけでどう訂正するかといふことは決めず、今週開くかどうかも決めなかつた無鑑查問題についてはみんな觸れなければならぬと思ひつゝ觸れるとか出來なかつた、然し愼重に審議しようと申合せをした

ミナト大連の護り固し

水上署管轄を擴大

滿洲事變を契機として異常なる發展を遂げつゝある大連市において治安の維持に當る大連四署の管轄は現在の情勢に適せざる點多く、頗る安當を缺き

不便 尠からざるところから各方面より適切なる管轄變更、改正が要望されつゝあるが、年を逐うて激增する出入船舶並に乘客を扱ふ大連水上署としても强力な海上警備陣を張るに現在の管轄では尠からぬ不便あるに鑑み、先般來市内各三署と管轄變更につき種々打合中のところ、漸く各署の諒解を得て最も適切なる水上管轄の刷新を見た

即ち從來大連署の管轄下にあつた海上の三山島及び月島を水上署に移管するは勿論、陸にあつては寺兒溝埋立地から大連方面に一線を引き、同じく大連署管下にあつた關東海務局寺兒溝檢疫所を包含して

港橋 と結び、更に港橋と西灣埠頭を經て北大山通海岸線一帶を水上署管轄下に置き、また大連署管内にあつた甘井子、海猫屯、柳樹屯の各派出所、沙河口署管下の香爐礁派出所の四派出所員を水上署兼務として一朝有事の際有機的に活動せしめ得るやうにし、現在甘井子に派出所を新設する外、現在甘井子は工業地區として目覺しい發展を遂げつゝあり、人口も既に一萬八千を算するに至り警備の不足は最近小盜兒が頻出しつゝあるので、大連署で甘井子派出所を警部補を主任とする駐在所にして警備を一段と充實せしめ、海面は差し當つて水上署のモーターボートで警備せしめるが、來年度の新規豫算によつて快速艇の

實現 を期してゐる

近くこれを關東局に申請することになつたが、認可の曉は一層水上の警備陣が擴大强化されることゝなりその活躍を期待されてゐる

悲しき喪の凱旋

あす稅所少佐らの遺骨

關東軍管下の戰歿者故稅所榮大少佐以下五十一勇士の遺骨は十五日午前七時二十分大連驛着列車で到着、同十時出帆のばいかる丸で悲しき凱旋の途につくが、午前八時半から埠頭待合所で慰靈祭を執行する事となつた

また戰傷病兵十名は同日午前十一時二十五分旅順より、同じく七十一名は十六日午前八時大連驛着列車で奥地より來連、十八日午前十時あめりか丸で故國へ歸還する事となつた

汕頭にコレラ

既報の如く福建省内にペスト猖獗し滿洲に非常な脅威を與へてゐる折柄、十三日大連海務局への通報に依れば、支那廣東省汕頭に去る四日一名のコレラ患者發生し、時節柄蔓延を憂慮されてゐる

泳ぎの初盜難　洋服上下をしてやらる

そろ／＼海邊に凉を趁ふ頃となり海水浴場荒しの横行する時期ともなつたが、十三日午後一時頃市内大黑町二番地無職金子保君(二三)は徒然に游泳の魁けとしやれ込み人も疎らな星ケ浦海水浴場脫衣場に脫衣して游泳後、洋服上下が何者かに持去られてゐるのを發見、驚き慌てゝ星ケ浦派出所に屆出た

古綿打直しに御注意　不正漢が横行

やつと本格的な夏が來て冬蒲團の始末が必要になつて來たが、これに伴ふ綿打直しについて沙河口署が家庭婦人方に對し警告を發してゐる

元來市内の古綿打直し業者は鮮人がその大部分を占めて居り、その間不正を働く者も尠くないので、市内各署ではこれを許可制度として不正防止に努めてゐるが、それでも尙ほ不正業者は跋扈して甚だしく綿の量目を胡魔化すなどは朝飯前で甚だしきに至つては小盜兒市場あたりから搔き集めて來た屑綿を打ち直して押しつける如き者すら相當にある

これは單に經濟的見地からのみならず衞生的見地から非常に危險千萬な事であり、依賴者は十分に注意する必要があるが、これを防止するには矢張り許可證を持つた信用ある業者に賴むがよく、若し不正の事實を發見した場合はその都度遠慮なく各署保安係に屆け出で不正業者の撲滅に協力されたいと

領事分館に匪襲

三藤巡查兇彈に殪る

【龍井特電十三日發】十三日午前零時十分七、八十名の賊團(系統不明)が延吉縣頭道溝市街を襲擊し、一部は西方の高地より猛襲を加へ、一部は大膽不敵にもわが領事分館を襲擊すべく肉薄したので分館所員は應戰一時間半にしてこれを漸く擊退し、戶田部長及び佐藤警部補の指揮する各隊は直に追擊戰に移つた、一方急報に接し二道溝老頭溝の各〇〇隊及び總領事館から小川巡查部長の指揮する警察隊が急行それ／＼追擊中であるが、頭道溝警察三藤巡查は偵察中兇彈に斃れた

本社兩特派員　苦心の難行調查

近く寫眞と共に發表

内蒙の秘境を探る

見渡す限りの大草原、澄みきつた群青色の大空……、遙か彼方この草原と青空が融合して一線を結ぶところ、數千の羊が悠々と草をはんでゐる、これは二千年來今日に至るまでの蒙古大平原の景觀である、此平和郷に突如として銃聲が轟いた、本年一月末突發したダライノール湖に近いハルハスムにおける外蒙赤兵の越境事件である以來約半歳ハルハ事件解決に關する

滿洲里 會議を外交史の檜舞臺に登場させ、同時に社會の蒙古に對する認識を新にすることを必要ならしめたのである、本社ではこの蒙古の現在の事情を調查すべく、去る二日島田記者及び山口寫眞班を現地に特派した、兩特派員は滿洲里より內蒙深く入り込み、外蒙國境、達賴諾爾湖々岸よりハイラルに出でる行程をとり、風雨を冒し、底なし沼と恐れられる濕地と戰ひつゝ約八百キロに亘る難行をつゞけて調查を終り無事歸社した

兩特派員歸る　(前)山口寫眞班　(後)島田記者　—大連驛にて—

元來政治的區劃に基いて蒙古を見ると、內蒙古を二分した東半は王道政治下に漢人の侵入より保障され、蒙人自治に邁進しつゝある

滿洲國 內蒙古、西半は內蒙自治政務委員會に立てこもる德王を首班に獨立か隷從かの岐路に血塗れの鬪爭をつゞけてゐる支那領內蒙古及びソ聯の支援によつて獨立を宣言、蒙古赤色工業化の旗を高くかざす外蒙ソヴエート共和國の三つに分けることが出來るが、今回本社特派員が踏查したのは興安北省と呼ばれる滿洲國內蒙古の烏爾遜右翼旗並に同左翼旗で、外蒙ソヴエート共和國と境する問題の地域である

而も同地は東を興安嶺にふさがれて內蒙各地との連絡もなく、西は外蒙と境して歷史的には一個の獨立せる蒙地となり、未だかつて內外兩蒙古の何れとも融合したことのない所で、從つて文化より遠く離れ未だに

原始的 の生活を續けてゐる秘境である、特派員はこの秘境を踏查二百枚以上の寫眞を撮影して歸つたが、近日紙上に發表する豫定である

けふのもよほし

▼新入警官入所式　午前十時より旅順警察官練習所
▼基督敎大講演會　午後七時半から西廣場日本基督敎會
▼有田燒美術展　三越三階
▼旅順青年學校開校記念式　午後七時半から第一小學校
▼保護者會　常盤小學校、滿人生徒保護者會周水子公會堂
▼學年打合會　嶺前、松林兩校
▼技術協會講演會　午後四時より技術協會集會堂で桑原羅津建設事務所長の羅津の近況に就いて講演あり
▼花菖蒲一色會　午前八時より天神町常安寺、十六日まで

安樂椅子

大連市千代田町、大和染料會社の專務さん福田熊治郞氏といつても世間では餘り知つて居る人はないかも知れぬが、この人郷々の苦勞人で而も一種の奇行家として知友の間に知られてゐる。

◇

いつもカーキー色の質素な服を着用に及んでクル／＼と動き廻つて居るが、若し町内に賴りのない老幼者や病人でもあると早速駈けつけて世話を燒く、東北救濟や臺灣震災の寄附募集があると率先して何回も街頭に出ては志金を抛り込んで行く、信心家だけに人に會つても恭しく合掌して相手の幸福をいのる。

◇

それだけにこの福田專務、贅澤なことが大嫌ひ、船や汽車の旅行は必ず三等と決めてゐる、も一つ奇拔なのは營利會社の重役でありながら「餘り儲け過ぎるのは今日さまに相濟まぬ」といふ變つた信念を持つて居る事だ。

◇

で、社員が「今度の取引きは巧く行つた」とてつきり褒められるつもりで專務に報告すると、時々「これはいかん、あまり儲け過ぎるのは面白くない、儲けの半分は先方に返しなさい」と來るさうな、今時珍しい信念家もあつたものだ。

滿洲の國際色 ④

奉天の卷(D)　ソ聯總領事館

無言の外交官

それでまた、氣さくな好々爺　總領事　シエンシエフ氏

駐奉ソウエート社會主義聯邦共和國總領事館——日本語にするとかくも法性寺入道關白式となるが吾々はこれを〃ソレン〃〃蘇聯〃とよび慣れてゐるから大して不自由はしない、三經路も南寄りの運河が見えるところ、砂混じりの蒙古風に赤地にハンマーを染め拔いた國旗が

威勢 よく翻つて居る、此邊一帶には守備隊司令部やら憲兵隊本部やらがありカーキ色の點彩あざやかに點綴され、劍氣うたゝ肅々たるものがあるが、蘇聯總領事館はその眞ッ只中に寂然として建つてゐるのである

總領事のシエンシエフさんは在奉外國領事團の次席として、時あつて筆頭英總領事の代理を勤めることがある、現に六月一日行はれた國立博物館開館式には領事團代表として出席してゐたのが見られた、シエンシエフさんは藝術に理解があるらしいといふ、理解なしに博物館に來はしないだらうといふ同席の參列者がから私語くのを聞いて今記者は當のシエンシエフさんと對座する

プロレタリアートの領事館らしい無造作な門をはいると前庭の花壇が美しい、總領事は丁度この

花園 を見下せるやうな二階の一室に居る

——御國は今も昔の通り藝術を尊敬してゐますか——

——藝術？私はただ忙しいだけです——

ボツリとから投げつけるやうにいつて、赤い國の總領事は大きな目玉をギロリとしたまゝ、金輪際取りつく島もないといつたやうに小さからぬ口を噤んだ

シエンシエフさんには奧さんはあるがお子さんがない、そのせゐでもあらうか總領事館の建物のやうに寂然とした坐像を記者の前に現する取りつく島がない、しかし斷つて置くがシエンシエフさんは母國語の外ドイツ語しか話せない、奧さんはフランス語だけだ、夫君の英語は奉天仕込みでホンのちよつぴり、だから取りつく島がないのは取りつかぬ方が惡いのであるかも知れぬ、

シエンシエフさんは領事團の中でも氣さくな人として知られ、取りつかぬ氣では更々ないのだ、たゞ

色彩 がダークな感じを與へて、坐像化した主人を前に坐つてゐる客に、死に似たる壓力を加へて來る、トルストイを語り、ゴルキーを談じレーニンに參入する話をでも聞きたいのであるが叶はぬ、せめて音樂に國境はない筈だとは思ふが、この無言の外交官は決してチャイコフスキーを口に出さないのである

外交に職を奉ずる限り談話に興味を持ち過ぎることは出來ません

その邊を周旋する秘書のアンス・ウアトアールさんは端麗な顏をした美青年、總領事とは似ても似つかぬしとやかな人だ、もとより饒舌漢ではないらしい、しかも赤い國の外交官たる制縛から彼氏の發想を一層吃々たらしめる、窓の外にベランダがあつて草花の鉢十數個、葵の花など見事に咲いて居るが、室內の鬱坐からは依然として何等の花も咲かず

實も 結ばない「まさか「草花の國際性如何」を聞く氣にはならぬが石油、毛皮、實業その他等々話題の持合せはないでもないが、この坐像に對しては一切斷念の外はない、が、シエンシエフさんは記者との談話に興味は持たぬが別段惡意を藏した存在でないことは分る

見るから五尺にも足らぬらしき短軀でありながら、行動主義の權化といひたい程の活動家、午前十時の朝食前一仕事せぬと氣が濟まぬといつた氣性、氣さくで好い爺さんとして奉天社交界に無くてならぬ地位を占める、一見苦勞人といひたい風丰、凡ゆる人生の種々相を克服し、すべての社會戰爭を闘ひ拔いて來たらしい印象を受ける、沈默して無愛想に振るまふシエンシエフさんながら、どこかに人なつこさ

豐か のところを持ち、外交接觸面に滑車の作用を成すであらうことは認め得べき好々爺なのだ、それだけ判れば敢てゼラニュームの踏緘性を確めるにも及ばぬわけであつた。

【寫眞】總領事館入口に立つシエンシエフ氏と秘書アウトアール氏(下)カットはソ聯領事館正面

異人劍法 (113)

伊東行男
金子清之介畫

ぷうちやん軍船(其六)

まだ星が消え殘つて、仄青く暁に光つてゐるしらじら明け。

宿の女中に送り出されて、巳之助は草鞋の紐を結んでゐた。今となつてみれば、一刻も早く下田へつきたいのだ。昨夜夜通し歩けばよかつたと、足の疲れも忘れて、そんな後悔めいた氣もするのである。

「どうもすまなかつたね」

と女中にお愛想を云つてゐると、階段をやはり旅支度の侍が降りて來た。

侍は上り框に刀を置いて、巳之助とならんで腰をおろしながらやはり草鞋の紐を結び出した。

黒船來をどこでどう聞いたものか、また忽然と、伊豆に姿を現した長谷新九郎なのだ。

巳之助がちらッと見ると、新九郎は默々と、草鞋の紐を結んでゐる。

「お武家さま……」

と巳之助が聲をかけた。

「こんなに早く、お武家さまもやはり下田へ……」

「さやう……」

と一言、いかにもぶつきら棒な返事だ。何者かといふ好奇心にかられて、それとなく横顔を覗き乍ら、

「そりやア丁度いゝ都合だ。もしお差し支へございませんでしたら御一緒に……」

「しかし、拙者はちと急ぐぞ」

「わたしも急ぎます」

すつくと新九郎は立上ると、刀を腰に差して、編笠をとり乍ら、

「參らう」

そのまゝさつさと戸外へ出た。女中の言葉に送られ乍ら、あわてゝ巳之助も飛出した。

すぐ宿の前の木橋で追ひつくと、新九郎は編笠の紐をしめ乍ら歩いてゐた。橋の下に飛沫を飛ばして、白い泡に碎けてゆく谷川が、曉の光の中に寒々と明るんだ。

「何ですか、お武家さまは、下田の黒船騒ぎを御存じで……」

「さやう、知らぬ者もあるまい」

「そりやアまアさうでございませう」

「それなら何故訊く」

萬事この調子だ、道々何を訊ねても、とつつき場がないのだつた。

(恐ろしく變つた人だ)

と巳之助は呆れ返つて、それからはあんまり口もきかなくなつた。

まるで先を競ふやうに、二人はせつせと道をいそいで、稻梓村から蓮臺寺へぬけて、下田へ出る近道、藤原峠へさしかゝつた時は、秋の日もまだ高かつた。

黄ばんだ雜木林の梢を渡る秋風は冷たかつたが、かさかさ落葉を踏んで、險しい峠路をのぼつてくると、すつかり汗ばむ位であつた。

「まるで歩きづめですなア」

「少しやすむか」

「なアに……」

と巳之助はニッコリ笑つて、

「ここまでくりやア下田へ一息、一氣に山を越しませう」

「さうか」

と新九郎もうなづいたが、のぼりつめると、そこは平坦になつてゐた。

目じるしのやうに、古松が聳えてゐるだけで、その根方のあたり一面に生え茂つた雜草には、落葉がつもつてゐるのだつた。

ホッと一息いれ乍ら、

「どうだ、ここでひと眠りしてゆかぬか」

不意に新九郎が、巳之助を睨みつけた。

滿洲日報　夕刊
發行人 本村武盛　編輯人 橋本喜代治　印刷人 南里馨生
大連市東公園町三十一番地　發行所 株式會社滿洲日報社

第二張北事件と關東軍
宋哲元と其の軍隊 察哈爾省撤退を要求
土肥原少將が抗議提出

【北平特電十二日發】第二張北事件に關し天津に在る奉天特務機關長土肥原少將は十二日夜天津發北平に來り十三日何應欽氏に對し關東軍の名をもつて抗議を提出することになつた、右抗議内容は宋哲元とその軍の察哈爾省撤退を要求せる峻嚴なものである

（寫眞は土肥原奉天特務機關長）

指示を受け近日中に北上する宮尚王克敏は天津市長に就任する豫定である

河北事件とは別
土肥原少將、外人記者に語る

【天津十二日發國通】十一日午後土肥原少將は外人記者團と會見したが、今回の北支問題並に察哈爾問題につき大要次の如く語つた「今回の來津は關東軍の意見を開陳に來たまでで、駐屯軍の態度は妥當である、今後北支はよくならう、察哈爾で關東軍特務機關員が四名宋哲元軍のため監禁された事は實に不愉快な事だ、然し事態が紛糾せぬ以上關東軍は何等の手段にも出ない、又この事件は今回の河北事件とは全然別個の問題とすべきである」

總領事會議を催し 新對支方針傳達
有吉大使統制に着手

【上海特電十二日發】歸朝以來、月餘に亘つて朝野諸要人と會見し支那の現狀を詳細に説明した後外務省から第二次對支具體策を授けられた有吉大使は、十二日午後三時初代駐支大使として上海丸で着任した、上陸後直に堀内、蘆野兩書記官となり「河北問題を中心とする最近の情況」を聽取し、續いて各地視察を終へた松本外務參與官と會見詳細なる報告を受け、十三日松本參與官、堀内、蘆野、有野各書記官と共に南京に入り豫定通り十四日午前十一時國書捧呈する筈である、今後の方針その他については「日本の方針は終始一貫してゐる」とのみ答へ、何事も言明することを避けたが、本月下旬には第二次在支總領事會議を催し、各地の現狀を聽取すると共に本省より授受したる對支方針について詳細なる訓令をなし今後における在支外交陣の全面的活動を統制するものと觀られてゐる

文化事業部長

【東京十二日發國通】外務省の對支文化事業部長岡田兼一氏は對支文化事業の現狀並に將來の根本方針樹立のため廣田外相の第二段の對支親善工作の意を體し十二日午後九時東京出發渡支の途に着いた

經濟更生を熱望
河北民衆我援助を期待

【天津十二日發國通】紛糾を重ねた河北事件も支那側の全面的受諾に依り解決し、蔣介石獨裁政治遂行の爲の各種暗黒政治は一掃され河北民衆は始めて陽日を拜した觀がある、茲に注目すべきは今後の民衆運動に歸結するわけで既に各種民衆團體が十一、十二の兩日、日本側當局に請願書を提出してゐる、彼等の說く所は今回の抗議に依り黨部及秘密結社と中央軍並に之に附隨する各種團體の撤退に感謝し非戰區地帶平津包含を熱望し今後の治安には日支共同組織の警察を以て當り行詰まれる經濟界の危機を日本の援助に依り更生したいと述べてゐる、又天津黨部が反滿抗日への資金として救國税を徴收してゐた額は年に約二百萬元に達してゐる等苛斂誅求の事實を指摘し明朗政治の出現を翹望してゐる等の諸點より觀たる今後河北民衆の動きは頗る注目すべきものがある

于學忠軍撤退監視
我飛行機が空から

【天津十二日發國通】于學忠軍の河北撤退監視のため○○より飛來せる○○機三臺は十二日午前九時天津東局子飛行場に到着した、十三日より五十一軍撤退完了迄空から監視に當る事となつた

廿五師に退去强制
中央軍長辛店に集結

【北平特電十二日發】河北省外に撤退することゝなつた中央軍の中二十五師は强制移駐を命ぜられ、北苑駐屯の七十三旅（約五千名）は、十一日より移動開始し北苑の二師第六旅も河南、安徽兩省に移駐を命ぜられ、一兩日中に移動開始の筈、また河北省内より撤退するゝとなつた國民黨市黨部は十日閉鎖した、十一日南下した中央軍二十五師第七旅は、目下平漢線長辛店に待機し十二日南苑より移動を開始した二師も同地に向つたが、中央軍は長辛店に集結し今月中に河北省より撤退する筈である

王克敏、殷同 南京に入る

【南京十二日發國通】天津市長に任命せられた王克敏及び日本より歸國後上海に在つた殷同兩氏は十（以下不明）

蔣の態度を 萬福麟警戒
于軍の覆轍を虞る

【天津十二日發國通】于學忠とその麾下五十一軍の河北撤退は蔣介石が日本側の嚴重なる通告を利用して遂にこれを犧牲にしたものでありとし萬福麟は萬一を警戒し若し五十三軍に斯くの如き運命を强制する場合は斷乎として反蔣行動に出づべしとたゞならぬ空氣を醸してゐる

北支の政權 先づ“商震”へ
これで時局收拾か

【上海十二日發國通】北支政權が今後果して何人の手に歸するかは頗る注目せられ目下の處噂に上つてゐるものは黃郛、閻錫山、商震、馮玉祥の四氏であるが黃郛の背後には蔣介石あり且つ同氏も今遽に北上困難なる事情もあり又閻錫山も野心はあるか今後の見通しが付かないうちは到底動くまじく馮玉祥の出馬も實現困難なる有樣にあるので結局商震が最も有利なる條件の下に置かれ兎も角中央軍の撤退完了までは先づ商震の手に依つて時局は收拾されるものと見られてゐる

汪精衛が成都へ

【上海十二日發國通】汪精衛は十一日夜ひそかに飛行機で成都に急行したとの情報が當地某機關に入つた、今回の北支問題につき何應欽に對する訓令は一切南京政府より出でたるものにして蔣介石よりは單に中政會にて適宜處理せよとの電命があつたに止まる關係上汪精衛は問題處理の經緯を蔣介石に報告事後承諾を得る事になつたものと解せられる

北支問題報告
軍事參議官會議

【東京十二日發國通】陸軍定例軍事參議官會議は十二日午後二時より省内大臣室に開會菱刈、荒木、渡邊、阿部の各參議官出席橋本次官、杉山參謀次長より北支問題その後の情勢について詳細報告事態は支那側が要求事項容認に依つて一段落の形となつたが向は支那側の態度を注視し誠實なる履行を見屆る必要がある旨説明各參議官より種々質問あり午後四時散會した

西南元老總崩

【上海特電十二日發】胡漢民氏の外遊を期とし、西南政局に大異變が起るものと豫想されてゐたが、確報によれば、胡漢民系の西南元老派即ち廣東省政府主席林雲陔氏廣東市長劉紀文氏、政府委員李祿超氏、李鮮根氏等の要人諸氏は、悉く辭表を提出したので陳濟棠氏は省主席に林翼中氏廣東市長に香翰屏氏を任命することに内定した、これによつて所謂西南元老は總崩れとなり、廣東は愈々陳氏の獨擅場となる譯であるが之に先立ち陳氏は十一日廣西の白崇禧氏に打電し至急廣東に來つて要職につくべく慫慂した、斯くて今日迄南京政府に楯ついてゐた胡漢民氏の外遊に依り西南は中央の强壓に案外脆く屈服されるのではないかと云はれてゐるが廣西の中央に對する態度尚相當强硬であり今後における中央、廣東、廣西關係の推移は非常に注目されてゐる

北支交代兵
十二日正午塘沽着

【天津十二日發國通】北支駐屯軍交代兵第二次○○部隊は十二日正午武藤大尉輸送指揮官として塘沽に上陸した、部隊は臨時列車にて午後四時半天津驛着直に兵營に入つた、なほ十四日午前九時には安達大尉指揮する○○と○○部隊が秦皇島に上陸、天津通過北平に赴く筈

原司法政務次官

司法省政務次官にして法政大學相談役たる代議士原夫次郞氏は今回約一ヶ月の豫定にて釜山經由鮮滿各地を視察することゝなり十三日午後三時東京出發の豫定であると

第四軍管區の 部隊長會議
十二日から三日間

【哈爾濱十二日發國通】第四軍管區管下部隊旅長會議は十二日より三日間當地軍管區司令部において開催中央より于軍政部大臣代理として張參謀司長が臨席于琛徵上將をはじめ各旅長、司令部職員、顧問その他五十名出席午前九時軍政部大臣の訓令訓示を張參謀司長代讀して會議に入り各旅長より麾下軍隊の軍狀報告午後二時一先づ休憩して○團司令部に岩越○團長並に佐藤參謀長訪問挨拶を述べ辭去午後會議續行十三日にも同樣午前九時半より會議を開き司令部高級職員より軍規、風紀、治安、教育衞生、警備の各事項並に顧問部より一般事項に關しそれ〴〵指示あつて可決の上十四日は午前中教導隊江防艦隊を見學し午後は新任の郭第四軍管區司令官の着任を出迎へる豫定である

林滿鐵總裁 入京

【東京特電十二日發】林滿鐵總裁は株主總會出席のため十二日午後三時二十五分東京驛着列車で入京した

廣島商議視察團

廣島商工會議所滿鮮視察團一行六名は十二日午前八時四十分着列車で來連遼東ホテルに投宿した、團長同會議所會頭山縣元兵衞氏は語る

今回來滿の第一の目的は御訪日に際し廣島にお立寄り遊ばされた滿洲國皇帝陛下に縣商工團代表として御挨拶申上げるためで八日午前十時三十分新京において謁見を賜はり無事大任を果した、尙ほ鄭元總理を始め昨春來朝した各大臣にも挨拶の機會を得た、最近縣産の滿洲輸出額は從來の約三倍で長岡總務廳長の意見もあつたから今後は農業移民に代る商工業移民に努力する心算だ、それに關しては例のころ具體的對策もない消費組合問題もあるが現在のところ（中略）なほ一行は即日市内各方面への挨拶に出かけたが當地にて解散自由行動をとる由

社員出身理事の 恒久化運動
近く具體化の模樣

【東京特電十二日發】滿鐵山西、竹中兩理事の任期滿了が間近に迫つてゐる際、幹部恒久性を唱へてその趣旨徹底に努めた滿洲關係の團體間に社員理事恒久性問題が再燃し、この際更めて促進行動を執らんとする氣構へがあるがその要旨は左の如き主張に基く

一、滿鐵は三十年の歴史を有し本格的の社員出身者が漸く幹部に昇進する時代となつたので、この時間的發達が社員理事任用の根據であると共に理事になつたものを從來の社外任用理事と同樣に取扱ふことは當を得ない

二、社内外の實務關係に就て見るに社外理事は恰も政務官の如き地位に在るが社員理事は事務系統を主とし自然同一に取扱ふことが合理的でない、恰も社員理事半數標準の任用が行はれてゐる今日この政務と事務とを人事上に大別するのに好都合で略半數の重役席を有する社員理事に大體の方針として一期若くは二期の重任を許し社務の恒久性を維持することを可とす

三、多年の經驗に依る實務上の練達者を僅に四年で退職せしむることは人物經濟上より見て不利益で、恰も五十歳前後の働き盛りの堪能者を社外に送ることは滿鐵としては惜むべき人材を失ふことになる

四、社員理事の補缺を更に社員理事を以てすることに依りて如上の缺陷を補ひ又社員昇進の途を開くことは必要であるから、制度若くは原則として嚴格に社員理事の重任を行ふことゝせず、人物選拔の餘地を存し大體の方針として政府が適當の決定事項となすこと

五、制度として政務理事若くは事務理事の區別を定むる要はないが社外理事は時の正副總裁を中心として任用さるゝものであるから四年の任期を以て退くことを原則とし、自然社員理事との間に分掌を異にすることになるので此の狀態を或程度高度化し社員理事に恒久性を有たしむることゝする

蔣の擬裝親日 悲慘なる清算
十二日天津にて 前田特派員發

北支問題解決の我が軍部の要求條項は十日夕刻何應欽の名にて全部を承認履行を約する回答が高橋駐平武官に達せられ、一時最も重大な極點にまで發展するかも知れないと危惧された暗雲は完全に一掃された、これは我が陸軍全部が問題を誤魔されんとする日支停戰協定の精神の再建强化を目標とする軍事的交渉に局限して、終始一貫した不動の態度と、外務の協力、輿論の支持が合作したことによつて齎された成果であつて、我が要求そのものが公正適切なるものである以上當然の歸結とは云へ支那相手のこの種の交渉において一兵も動かさず目的を達成し得たことは特筆さるべき成功である

◇　◇

今この和平解決の清算過程を辿れば五月二、三兩日續いて天津日本租界に起つた親日滿二新聞社長暗殺が蔣介石直系の中央憲兵第三團、北平軍事分會政治訓練所、藍衣社等の組織的テロ行爲であつたことが分明し、續いて停戰地區を攪亂する孫永勤匪に對する援助保護の確證を摑んだ支那駐屯軍が滿洲國と停戰地區を脅かす河北省の反日滿勢力全面的打倒に蹶ひ起つて酒井參謀長と高橋駐平武官は五月二十九日軍事分會委員長何應欽に反日北支を淸算せしむる解決條項を提示した强硬な通告を發した支那にとつてこれは正に爆彈通告であつた、何應欽は事態の容易ならざるを觀取して四川で征討中の蔣介石、南京の汪精衞等と電照し日本の機鋒を和げるため天津の河北省政府を直ちに保定に移し省政府主席于學忠は二日保定に移駐したが何應欽は于學忠はじめ天津市長、同公安局長等の我軍の指摘する反日工作の責任者の罷免は止むを得ずとして遂に六日の中央政治會議で于等三名の罷免を決定即日發令せしめ一方黨部その他排日機關の活動を停止せしめた

◇　◇

何應欽はこの程度でわが軍の態度を緩和し讓歩を期待し得るものと考へてゐたらしいがそれは何應欽及び彼の背後の認識不足であつた酒井大佐が四日再び何と會見せることによつて何は日本の要求が一點の妥協性をもたない最後的のものであつたことを知り且つ事態は切迫せることを看取し解決には日本の要求全部を容認せざるを得ざることを認め屈服を決意した、一方駐支大使館附武官磯谷少將が上海から急遽北上して七日天津で梅津司令官を中心に武官會議が開かれ續いて關東軍の土肥原少將と參謀本部の喜多大佐が北支に出張すると共に我が要求に偉大な壓力を加へて政治訓練所の閉鎖、憲兵第三團の撤退、省黨部の保定移轉となり八日には何應欽の名で日支國交を害する一切の秘密團體、組織取締りが發令され于學忠の第五十一軍の陝西への移駐が下令される等續々わが方の要求に聽從し九日磯谷少將の何應欽に對する最後的勸告によつて最も難事とされた中央軍第二、第二十一兩師及び黨部の河北よりの撤退を承認してわが軍の要求貫徹が確實となり十日正式回答によつて和平解決を告げることになつたものである

◇　◇

殘る問題は支那が誓約を確實に履行するかどうかであるが常識的に考へてこゝまで總退却したものであるから中央の命令と規律が保たれる限り先づ約束通り實行されるものとみてよからう勿論支那のことであるから如何に變現するか測られないから十一日天津におけるわが武官會議において條件履行を嚴重監視することになつたのは當然且つ必要なことである、今次の交渉は結果において支那からいへば全面的退却である、そしてそれは蔣介石の一面親日一面抗日政策の悲慘な敗北である、蔣が不徹底、矛盾極まる二面工作を拋棄しなければ何時何處で第二、第三の河北問題が起らぬとも限らぬ、また起るのが當然である、わが軍部が黨部の存在を極力排擊してゐるのはこの〃一面抗日〃の根源を除去するといふ意味に外ならない、蔣介石が此處で一大轉回して〃一面抗日〃を拋棄することが彼の生くる途であらう、今度の問題によつて北支の政治的分野は極めて自然のうちに大きな變革を來した、蔣介石と張學良の勢力は實質的に殆んど一掃されて山西系がこれに代つた、黃郛、殷同等の北支政務整理委員會はシャットアウトされた、何應欽が軍事分會委員長として飽くまで責任を負ひ問題を處理した勇氣ある態度は賞揚されてゐる、政治的個人的に何應欽と蔣介石の關係がどうあらうとこゝ當分は何應欽は北支の責任を負ふ唯一の人として存在するであらう。

大觀小觀

支那の歴史と現實とに對する認識を缺くものは今次の北支情勢の推移を見て或は驚き或は邪推するかも知れない▲即ち蔣介石氏による南京政權が全支那の統一政府なりとの擬裝をそのまゝ信ずれば北支の自治とか四省聯盟とかは重大變革として映ずるであらう▲しかし今までの北支が實質上南京政府の治下にあらず各省バラバラであつた事實を知るものは四省が纏まらうが三省が提携しようが別に何の不思議も感じない▲久しい間支那國民から政權を纂奪して來た國民黨政府の勢力が民心の離反によつて失はれ行くことは當然の應報であつて且つ必然の趨勢である▲南京政府の衰退は決して支那の衰退を意味しない▲日本は固より列國もこの際、國民黨＝南京政府＝支那といふ觀念を速やかに除去すべきである▲この見地からすれば北支が支那の他の地方と別個の政治的動向を辿つたとしても敢て驚くにも當らないのみならず、北支の安定と繁榮のため民衆の自覺を悦ぶべきである。

往來（十三日）

汽車【到着】▲（午後六時半あじあ）土橋貞敏氏（滿洲炭礦理事）

愛戀十字街（98）
浅原六朗　橋本八百二繪

滿洲の國際色 奉天の卷 (6)

信仰を說く

【大英國駐紮奉天署理領事官高賀祿氏】

ペットの"鴨"に寂しき心を遣る

幼時の追憶に

……それ神はその獨り兒を賜ふ程に世を愛し給へり、凡て世を信ずるもの〻滅びずして永遠の命を得んがためなり……

白 い鋪道が茜色に、やがて紫に濡れる黄昏どき、柳の樹の間を縫うて流れる鐘の音につれて、美しく響くバイブル・ソングのメロデイー

—私は母國から廣東に來て一年それから昨年四月奉天に來ました、外交官に職を奉じてゐると昨日は東今日は西、明日はまた何處の空に飛ぶ身やら、皆目判らぬ渡り鳥です、しかし何處へ行つてもあのチャーチの鐘の音を聞き、バイブル・ソングを口にする時、私は幼い時代を思ひ出すのです、私の故郷はリバプールの港です、その頃多くの船乗りに混つては、よく敎會に[illegible]いだものです

記者が貰つた名刺には「大英國駐紮奉天署理領事官高賀祿」とあつて、現實當面のミスター・コッグヒルとは凡そ縁遠いものである……この高賀祿氏、ボツリ〳〵

敬 虔な語調で信仰を說くとき、英國型紳士の[illegible]さぬ好漢である、領事館構内の揚物として安手な感じは少しも[illegible]すんだ黑煉瓦の二階建がその住[illegible]

愛 撫するらしい、主人の寂しさ或はあの鴨が知[illegible]

[illegible]澤山並び、美々しい人が多勢街路を通り、そして空には、夏でも煤煙がヒッキリなしに飛んで……

コッグヒルさんは手を擴げて仰山なゼスチュアをして見せた 朝の起床は七時、九時になつても[illegible]輕い食事、新聞を終つて[illegible]んでも赤い煉瓦塀に沿うて駐奉大英國領事館の門を潜る、執務は午後の四時までであるが、この頃は石油問題やら何や斯やとうしても居殘り勝ち、どうかして歸宅の餘暇があれば

草 花の手入れだ、之が何よりの樂しみだといふ[illegible]手にある馬場に出てグリーンの[illegible]を一馬せめることも時々はある[illegible]郊ゴルフ場に館員と共にクラブをふるふ一日もないではない

—夜のスペアタイムは?

—色々の本を讀んでゐます、疲れたらダンスへ、それからシネマへ

かくしてミスター・コッグヒルの一日二十四時間の生活はザ エンドなのである。

【寫眞】牙彫の鴨に心を遣るチエー・ビー・コッグヒル氏の一刻

新倶事件公判

林長官ら重要證人 全部却下さる

舊關東廳當局の失政追擊 華々しき論戰展開されん

新興倶樂部賭場開張事件二日目續行公判は十二日午後二時再開、高橋判官は辯護士團の證據物並に證人申請に對し左の如き

決定を 與へた—即ち分離審理中の新興倶樂部理事長井上信翁、同常務理事森宣次郎兩氏の證人申請を採用、喚問に決したのみで重要證人と見られてゐた林南洋長官以下全部の證人は不必要と認めて却下となり、更に證據書類の取寄もその必要なしといふので却下し二時三十分閉廷、而して次回公判六月二十九日に井上、森兩氏を喚問證人調べを行ひ、七月一日は檢察官の求刑、二、三兩日は關係辯護人十五名の辯論が行はれることゝなつたが、辯護人側は飽くまで司法、行政兩機關の對立的矛盾と舊關東廳の失政とを

痛擊し 以て被告の立場を有利に導く戰術に出るらしく華々しい論陣の展開が期待されてゐる

遠征の學聯軍 來月初旬大連へ

【東京特電十二日發】世界學生陸上競技選手權大會に出場する日本學生競技聯盟歐洲遠征軍一行は七月上旬東京發朝鮮經由赴京、新京において日滿交驩競技擧行後遠征の途につくことになつてゐたが、一部行程を變更し大連經由赴京することゝなり、目下大連において擧行するエキジビションゲームに關し南滿洲陸上競技協會と交涉中である、交涉成立の曉には左記日程の下に遠征することゝなつた

△七月五日大連着△七日對南滿陸協軍試合△八日朝大連發△八日夜新京着△九日日滿交驩競技△九日夜新京發△十日哈爾濱△十一日滿洲里△十九日ヘルシンキ着

涼しさを呼ぶ ルーフ・ガーデン

◆…大連ヤマト・ホテルの空に偵察機が舞つて來て、着陸しようとすると、大きな鯨が潮を吹いたヤレ〳〵と飛行機は又陸を求めて飛び去るといふ、今年の空の電飾はなか〳〵凝つて涼しさうである

◆…それにきのふけふは又空にポッカリ南國の設備が立つて、愈々ルーフ・ガーデンの準備に忙しさう

◆…今年のルーフ公開は今月の末頃ださうで、例年の通りアイスクリーム券(三十錢)で屋上の凉味を一般に分ち、映畫、音樂等の設備もある由

◆…大廣場の空に赤、白、青の電光の明滅で夏の夜が飾られるのに間もあるまい

◆…寫眞は凝りにこつた飛行機の電飾と忙しい準備

川口放送所の放送機 東京電氣に落札

【東京十二日發國通】放送開始十周年、聽取者二百萬突破記念事業の一つとして日本放送協會が埼玉縣川口町の一部五、六萬坪の地に東洋一の大放送所を新設、現在の十キロ放送から一躍百五十キロに擴張、非常時電波の征服に乘出すことは既報の通りであるが、第一放送機並に第二放送機二臺は全部國產品を使用することとなり、かねて東京電氣、日本電氣兩會社に指名入札中のところ二臺とも一百萬圓で東京電氣落札、十一日正式注文を發した、竣工は明春の豫定であるが何しろ南京の七十五キロ新京の百キロを遙かに凌ぐ大物のことゝて竣工の曉は完全に東洋の電波をリードするわけである

綾昇優勝す

熱戰に超滿員を續けた 大連場所・千秋樂

東京大相撲の千秋樂たる十二日は樂日にふさはしい熱戰を超滿員の觀衆に提供した、初日以來不振を續けてゐた出羽ノ花は一回戰に不戰勝で勝ち殘り、更に二回戰には新銳伊達ノ花を、また三回戰には頭腦的力士笠置を討ち取り、優勝戰では甕を輕く一蹴して最優勝者戰出場の資格を獲得し、更に同戰では駒ノ里に快勝して九州、綾昇とともに最終のリーグ戰に殘つたが、武運拙く二敗し、一日目の優勝者綾昇は堂々九州山に挑戰、快勝し全勝の記錄を以て大連場所の最優勝者となり、滿鐵總裁盃、電電優勝盃、大連新聞社盃並びに本社優勝旗を獲得した、右優勝盃、優勝旗の授與式後撰拔武藏山[illegible]優勝者綾昇の決勝外取組みがあつたが、日下開山武藏は氣勢頗に騷る綾昇を輕く退ける、打ち止め午後七時

◇一回戰

甕ノ浦(つり出し)五ツ島
津峰山(下手投げ)大邱山
常陽山(突き出し)錦華山
綾川(不戰勝)出羽ノ花(不戰勝)
伊達ノ花(寄り出し)出羽ケ嶽
笠置山(打つ棄り)北海
和歌島(腰くだけ)防長山

◇二回戰

甕ノ浦(寄り切り)津峰山
常陽山(引き落し)綾川
出羽ノ花(上手投げ)伊達ノ花
笠置山(寄り切り)和歌島

◇準優勝戰

甕ノ浦(寄り切り)常陽山
出羽ノ花(つり出し)笠置山

◇優勝戰

出羽ノ花(上手投げ)甕ノ浦

右の結果一日目綾昇、二日目九州山、三日目綾若、四日目駒ノ里及び最終日出羽ノ花の五優勝力士で最優勝戰を行つた結果、第一回戰に出羽ノ花、綾昇、九州山(不戰勝)の三者殘り、更に右三者でリーグ戰を行つた結果綾昇、二戰二勝して最優勝の榮冠を獲得す

◇最優勝戰一回戰

出羽ノ花(打ちやり)駒ノ里
立ち遲れ氣味の出羽、駒に双差しされやゝ不利、駒強引に行司溜りに寄つたがよく殘し大きくうつちやつて勝つ
綾昇(つり出し)綾若
九州山(不戰勝)

同二回戰(リーグ戰)

九州山(うちがけ)出羽ノ花
九州猛烈に突つ張り出羽もまたこれに應戰して突き返したが、九州機を見て左差しとなり大きく土俵中央を一回轉出羽鋭い寄り身に西土俵につめたが俊敏九州の內がけ物凄くきまる
綾昇(うつ棄り)九州山
立ち上るや九州右差しとなり強引に寄り進まんとしたが綾頑張り土俵中央でしばし、綾のさそひを九州ちよつと泳いだが直ちにたちなほり返つて黑住際寄るを綾僅かに殘してうつちやつて快勝
綾昇(寄り切り)出羽ノ花

決勝番外取組

武藏山(下手投げ)綾昇

本社の優勝旗に輝く綾昇……

一行北行す

連日大入滿員を續けて好成績を擧げた大日本相撲協會聯盟武藏山以下の一行は十二日午後十時發列車で多數關係者の見送りを受けて北行した

各派の對立軋轢を 院長どう裁く?

美術界空前の紛擾渦中に開く 愈よけふ新帝展總會

【東京特電十二日發】美術界空前の紛擾に最後の斷案を下すべき新帝國美術院第一回總會は愈々十三日午後二時から上野東京美術學校講堂で開かれるが、大同團結に對する反對運動は益々擴大され新帝展を支持するもの僅かに日本美術院と春陽會に過ぎず、この情勢下における總會において、日本畫では舊帝展と院展の

對立 があり、洋畫では和田英作氏を首め多數の舊帝展系が如何に院外無鑑査級の不出品團結切崩し工作の爲めにこの總會を有利に導くか、又二科會を除名された石井柏亭、有島生馬氏等がその抱負をどう述べるか注目されてゐ[illegible]り、更に三部、四部でも舊帝展系と舊在野團體との對立などが豫想される、松田文相は飽くまで當初の目的通り新帝展開催を可能ならしめるため[illegible]として規定方針を枉げず、清水院長をして

當局 の意嚮通り議事を進行させることに肚を決めて、新帝展不開催の緊急動議が提出される場合も考慮對策を練つてゐる、殿堂を裁くには慣れた清水院長が如何に之を裁いて行くか、美術界を始め一般の注目を惹いてゐる

強硬な當局

"今秋開催は既定事實"と 議題に上せぬ方針

【東京特電十二日發】新帝國美術院初總會で松田文相は劈頭帝院改組の主旨、經過等を說明報告し、更に今秋第一回展覽會を開催する方針であると當局の傾向方針をおつかぶせ、明瞭に右の旨を言明し次いで議事規則、展覽會規則、授賞規則、各部組合せなどにつき文部省の參考案を中心に審議されたしと強硬方針を述べることに決した、よつて會員側から總會席上官展不開催の意見が出ても開催方針は既定事實として何等議題に上せるものでないから、贊否の決をとるなどのことはせず、單なる意見として聞きおく方針に一決した

前夜の燈管に 格段の進步

國都防空演習第二夜

【新京電話】十二日晝間敵機襲來に華々しい活躍をとげた新京防護團員は夜襲を豫期して物々しい警戒陣を張り、天と地は寸分の間隙なく防備中、午後八時半爆音勇ましく敵機影月光の下白雲をついて現れたが、忽ち燈火管制施かれ完全な暗黑街と化し、友軍戰鬪機、照空燈の猛襲に僅かに數箇の爆彈を投下したまゝ機影を沒し、同九時四十分燈火管制は解除され、再び光明の都市に復歸した、同夜の燈火管制につき統監部の批評左の如し

團員及び市民の熱誠と努力により長時間の燈火管制は前夜と比較し格段の進步を示し全くの暗黑街と化したことは喜ばしい、空襲管制も良成績をあげた、たゞ裸火は敵の目標となり勝ちだから十分留意ありたい

奉山線列車の 妨碍を企つ

郭家店附近に考梯匪

【奉天十二日發國通】當地入電に依れば十二日正午奉山線郭家店、海子站間四十九號橋梁附近に考梯子の率ゐる約二百の匪賊現れ、列車運行妨碍を企てんとしつゝありとの報に接し、彰武及新立屯より警備隊〇〇名現地に急行、目下考匪と對峙中である、右匪賊は時節柄〇〇方面の使嗾に依るものではないかと重大視されてゐる

京圖沿線に 綠林好匪

【吉林十二日發國通】京圖線江密峰駐屯の滿洲國軍騎兵第二小隊は江密峰を距る六里の地點に綠林好匪約四十名現るとの報に、楊小隊長は部下二十八名を率ゐて十一日午前七時江密峰を出發、同地に向つた、同九時頃砂河子附近において同匪と遭遇し匪團は高地より機關銃二挺と小銃にて亂射せるため騎兵小隊は一時苦戰に陷つたが、楊小隊長陣頭に立つて奮戰し遂にこれを擊退した

この戰鬪に警士四名の戰死、警長王頭成は頭部に、小隊長楊東民は右大腿部に何れも彈を受けその他警士三名負傷した

鮮滿國境の 匪禍防止

備へを固める平安北道

【安東十二日發國通】安東省對岸朝鮮平安北道では國境を越える匪禍に惱んでゐたが、明年度豫算に國境警備新規要求費として四十萬圓を更に國境警備道路構築費として二百三十七萬圓を請求することとなつたが、これは獨り朝鮮側のみならず安東省においても防匪の效果あるものとして頗る期待されてゐる

續く交通慘禍

交通事故の慘禍は依然として相次いで起り十一日夜から十二日にかけて西部警察署管內だけでも三件を數へ交通地獄を現出してゐる

▲十一日夜九時頃入船町二番地豆タク運轉手北澤正(二〇)が一八八九號豆タクを運轉、潮合、木村正造外三名の客を乘せて旅大道路を大連に向け疾走中、水明莊停留場附近で前方の犬を避けようとしてハンドルを右にきつた瞬間から自轉車に乘つて通行中の沙河口管內樂家屯會婁水屯三二の六滿洲公論印刷所職工王仁福(二七)をはねとばし、自動車は亜木を押し倒して前車輪を破壞、王は前額部に打撲傷を負ひ右足をメチャメチャに粉碎され同夜十一時頃絶命した

▲十二日午後四時過ぎ曾大公司所有貨物自動車(營)二五一運轉手曹蘭店會久壽街十八番三王成仁(二六)が曹蘭店より綿布を積載して出連し市內得勝街四十三番地先へ差しかゝつた際、操縱を誤り路傍に乘り上げ電柱をへし折つたために附近電話線は一時不通となつた

▲十二日午後五時頃市內財神街孫某の二男孫秦生(四ッ)は母親の手を離れ同譯病院前の車道で一人遊んでゐる時大連馬車組合一區八號(沙)一三三那振東(三二)の馬車前輪に左足を敷かれ捻挫を起し直ちに同譯醫院に擔込む

外語十五日會

十五日正午吉野町大連亭にて東京外語同窓會例會を開催するにつき同窓各位の出席を待つと、申込は同日正午迄に大連亭へ電二一五四三五

親鸞聖人 (240)

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

門 (三)

吉水の丘はちやうど花頂山の麓下にあたつてゐる。ひと頃の黒谷の草庵はあまりに手狹なのでいつの年かこゝに移つてこられたがその當時のまゝ世間では黒谷の上人といつてゐる。そこに法然はもう三十年以上も住んでゐた。臆に出たり幾月かの起臥しを過ごしたとはその間には勿論あつても、西山の黒谷に遁世して名を法然房と稱へたのは實に彼が十八歳の時であつたから、その機縁からいへば上人のこの黒谷や吉水附近の土地とは、すくなくとも四十數年來――短い人の一生涯程も宿世を經て來てゐるのである。

沁々と、範宴は、それを今、叢の中で感じる。

聖光院も、青蓮院も、この吉水とは垣の隣りといつてもよいほど近いのだ。そして、自分が、青蓮院の門を手をひかれて行つて、鬢髮を下ろした九歳の頃には、もう黒谷の上人は、西山の廣谷から吉水へ移つて、淨土の門をひらき、稱名專修をとなへてゐた。

それから、二十年ものあひだ、百歩の近くに住みながら、どうして、お想懇を得る折がなかつたのか。

念佛の聲はしきりと吉水の樹の間からもれてきて耳には入つてゐながら、心までは沁みなかつたかと思ふ。

(御縁である)

ふかく――それだけに範宴は今日の日を――不可思議な參會であると考へて、この通る道、こゝを巡りゆく軌の音にも、掌をあはせて謝したいやうな感謝にくるまれるのであつた。

儀裝をこらした小八葉の車は、さうして、道程にすれば實に短い――時間にすれば何萬何千里にも値する歳月の遙けさをとほつて、吉水禪房の前に着いた。

門の近くを僮つて、十間ほどてまへで範宴は車を下りた。

覺明が、内へ訪れると

「上人も、お待ち申しあげてをられます」

と、玄關へ出て迎へた弟子僧の面々が云ふ。

(はてな?)

覺明は、性善と眼を見あはせていつのまに今日の訪問をあらかじめ師が通じておいたのかと不審かつた。

白金襴の袈裟がわけて背をたかく見せてゐる範宴のすがたが、式台する吉水門の人々に身を低めつゝ靜かに奥へとほつた。さすがに貴公子らしいと後にたゞよふほのかな人格のかほりを禪房の人々はゆかしく思ひあふのであつたが、誰も、その人と同じ人間が先頃から數日のうち道場の聽法の莚に俗衆のうちに交つてゐたとは氣のつく者はなかつた。

茶を煮て、檜折のうへに、伏兎餅と椀とをのせて奥へ運んでゆくと、

「呼ぶまでは、誰も來るな」

といふ上人の聲がする。

縁のつま戸はかたく閉められて近づく者はなかつた。

◇◇お六櫛◇◇

正木不如丘の傑作「木曾の秋」の映畫で一映オール・トーキー、伊藤大輔監督作品、主演は月田一郎と歌川絹枝で山田五十鈴、夏川大二郎、中野英治等一映スター連、並に新興より松本泰輔が應援してゐる、十三日より映樂館に封切引きつゞき全滿各地に上映(寫眞は山田の雪女郎)

左膳改題「百萬兩の壺」 六月中に封切

本紙に連載して好評を博した林不忘原作「丹下左膳」は[illegible]の如く日活が六月に放つ黄金篇として山中貞雄監督、大河内傳次郎主演で鋭意撮影中であつたが、先日漸く完成、内地は六月中旬封切と決定大連も日活館において内地と同時封切される筈であるが、今回の左膳物語は全物語の完結篇として「こけ猿の壺」を中心に隻眼隻手の魔劍左膳が大あばれにあばれ廻るもので、大河内以下、澤村國太郎(柳生源三郎)鬼頭善一郎(高大之進)山本禮三郎(鼓の與吉)宗春太郎(ちよび安)花井蘭子(萩乃)等にポリドールの人氣歌手喜代三(櫛卷お藤)が入り亂れて熱演をつゞけてゐる、なほお待ちかねの「丹下左膳」は「こけ猿の壺」より「百萬兩の壺」と改題された

白井松竹專務の渡滿實現か

松竹ブロック羅進

松竹の滿洲進出は一昨年來の懸案で、その間數度人を派して調査をなしてゐたが、愈々來る七月末、白井專務が渡滿最後的調査をなすことになつた、白井氏は滿洲國首都新京に一大歡樂境設置並びに主要都市にチエーン劇場建設、日滿合辦撮影所建設等の問題の具體的プランを立てるべく大連、奉天、新京、哈爾濱を視察、軍部並に滿洲國要路と會見種々調査を行ふ筈

16ミリニュース

●新興「戀の浮島」主題歌　水郷潮來ロケ中の新興東京文藝作品川手二郎監督、伏見信子主演「戀の浮島」に矢島龍見作詞、中野隆正作曲編曲の主題歌「板子枕」が出來松島詩子獨唱でキングレコードに吹込まれた、歌詞は

ハア、風に帆まかせ、櫓は波まかせ、わたしや小舟に、わたしや小舟に、サテ身をまかす

●「新納鶴千代」京都撮影　新興阪妻第一回トーキー「新納鶴千代」は東京での撮影を終り伊藤監督、阪妻、山田五十鈴一行は六日夜十一時東京驛發西下、七日より奈良ロケを開始、引續き第一映畫、新興スタヂオにてセツト撮影に入つた

●大都岡田敬監督第三作　「近世食客物語」「切支丹魔伏隼人」に次ぐ大都岡田敬監督第三回作品は現代劇と決定、自身原作脚色の「波止の青空」を富澤恒夫のキャメラで開始した、主演は海江田讓二で「街の灯」「赤心城」以來久し振りの現代劇出演、佐久間妙子、藤間林太郎、大河百々代、宮城浩二、大塚弘等幹部級スター揃ひであ

支那經濟援助の國際會議には反對

わが外務當局の見解

"認識不足を表明するもの"

【東京十二日發國通】英國政府は對支經濟援助の基礎的調査を眼目として、リノストス氏を駐支大使館經濟顧問に派遣するに決したが駐日英國大使クライヴ氏は去る八日外務次官を訪問、右の趣旨を通告し同時に日本政府においても列國と協同、支那の經濟回復の基礎的調査を進められたい旨を強調、日本政府の考慮を促したが、重光次官はこれに對し英國が對支經濟援助の基礎的調査のため積極的に

乘出 したることに對しては多とするものであるが、わが方が英國をはじめ列國と協同し、この際事新らしく支那經濟回復につき國際會議の如きものを開く意思を有してゐない旨を述べ、會談を終つたが、十二日のパリ來電は日英、米、佛、伊五ヶ國會議が來る九月南京に開かるべき旨を傳へてゐるに對しわが外務當局は左の如き見解を下してゐる

國際會議によつて支那の經濟回復を企圖するが如きは東亞の現狀に鑑み列國の認識が未だ昔日の夢を辿りつゝあることの明白な表現である、わが方はいかなる意味においてするも列國が共同して支那問題を檢討するが如き態度に出ることを欲しない、かくの如きは悉く列國の支那共同管理の途に通ずるところのものである、支那經濟難の根源が米國の銀政策と關聯し、米國の銀政策が依然として米國々內問題としてル大統領の方寸ある限り國際會議を開いても支那の經濟難は依然支那の經濟難として止まるのみである

右の 事實によりわが方は名實共に南京經濟國際會議開催に反對せざるを得ない、しかもわが方は既に支那の經濟回復更生に對し全的の援助を決意し、一方、一般農民の購買力を高めるため北支山東方面における棉花栽培を援助し、その他種々なる對支經濟援助の實質的工作が進行中であり、殊更に國際會議を開催することを欲してゐない

英國の大豆課税 却つて愚策

ハル油種協會々長表明

イギリスは同帝國領外の大豆に對しては來る八月一日から從價一割の輸入税を新設することは既報の如くであるが、大連に達した信ずべき情報によれば、去る五月十三日ハル商業海運會議所の會議において、同輸入税課税の反對決議をなした模樣で、その際ハル油種クラツシヤー協會々長スミス氏は左の如き意見を述べたと

大豆または大豆油は英植民地には生産されず、しかもイギリスにとつて有用なる原料に課税せるは啻に外國の工場に特權を與へる愚を演ずるのみならず、その製品のイギリス向輸出を増加させることになる、コプラ又は椰子、ケルネルの輸入増加を考へる人々も淺慮である

連雲港を中心に海陸連絡輸送

隴海鐵路乘り出す

【青島特電十一日發】海州連雲港の築港に關してはその將來を各方面から注目されてゐるが、隴海鐵路局では招商局と協議の結果、この度青島、海州、隴海鐵路の客貨水陸連絡輸送を實施することゝなり、これが事務取扱ひのため青島埠頭に同鐵路の駐青水路聯運辦事處を設置し、こゝに北支と南支との水陸連絡が一段と緊密となつた、元來青島に集散する貨物は膠濟、津浦兩鐵路によつて輸送されてゐたものであり、隴海沿線の貨物は殆ど津浦線によつて上海方面に集散されてゐたため、夫々荷主並に需要者に相當の不便と採算上の不利益を興へてゐたもので今次の聯運輸送により其の點が除去されると共に、隴海鐵路沿線に於て消費されるマッチ、麵類其他の日用品も青島より續々輸送される事になる、一方大連方面より南支への旅行者は從來天津又は青島を經由して陸路、海路によつてゐたが、今後は連雲港に一路海路を遮れば南京方面へ直に陸路連絡され、時間的經濟的にも非常に便宜となり其の將來は各方面から多大の期待を以つて觀られてゐる

大連卸市場の場外取引取締

改築を機に當局徹底を期す

大連中央卸賣市場の癌といはれる場外取引は、市場開設以來公然と行はれいまやその取引高は年二百五十萬圓の巨額に上る狀態で、大連市當局としてはかゝる脫法行爲を默認し得ず、從來もこれが根絶に種々對策を講じつゝあつたが、全く效果なく寧ろ擴大するが如き趨勢にあり、且つ商取引の圓滑を缺く惧れある點に鑑み今回の市場改築を機にこれが徹底的取締を行ふべく何等かの改革に出る模樣である、しかし場外取引擴大の最大の原因としては、卸市において落した場合十日以內に買上品代金の支拂を要するに對し、場外においては支拂に一箇月の猶豫期間があるので運轉資金の順調を缺く仲買人としては自然場外取引に趨る傾向あり、改革に當つて事實が最も問題視されるものと見られる

十五日、達爾漢の滿鐵飼羊場開所

規模は公主嶺と略同樣

昭和八年來着々工事を進めてゐた滿鐵農務課直營の達爾漢飼羊場は昨年暮既に竣工を見てゐたが來る十五日愈々正式開所式を行ふことになつた、同飼羊場の母胎は通遼から百四十支里の奈曼旗において華工公司農場(大倉組)中に

開設 されてゐた沙里飼羊場で、それが昭和六年滿洲事變に遇つて日本人が全部引揚げ同年十二月には兵匪の燒打に遇つたので昭和七年秋鄭通線歐里に收容してゐたものを、同八年錢家店の西北方達爾漢に滿洲國所有地一千町歩を借り受け滿鐵農務課が經營することゝなり、昭和八年工事に着手したが偶々ペストが發生して交通遮斷されたため止むなく一時中止し、昨年開氷期を待つて再び着手同十月竣工を見たものである、飼養の基本牝は七百頭、その他の雜種二千頭でその規模は公主嶺、黑山屯の飼羊場と殆ど同じく、滿洲東南部一帶の種牡羊の蕃殖、育成配布改良等に

貢獻 する筈、なほ同地はもと馬賊の根據地であつたが飼羊場が出來て日本人六人が駐在し、警備員として砲手十名を雇つて以來全く匪影を絕ち、住民は治安の維持されたことを非常に德としてゐる、なほ開所式に臨むため本社より香村農務課長他二名の係員が先般同地に赴いた

南洋のニッケル原鑛

今夏滿洲洋灰が再調査

軍需工業として重要なる地位を占めるニッケル工業は原鑛少なきためわが國には殆ど發達の見込ないものと見られてゐたが、今回長野縣下に約百萬坪(十鑛區)にわたる鑛區あることが發見されたので滿洲セメント會社取締役瓜生基三郎氏豫備陸軍大佐小島順一郎氏等はこれが工業化に着目、早大教授小室靜夫氏に專門的調査を依賴してゐる、右工業化には長野縣産原鑛に南洋ニューカレドニヤ(佛領)産の原鑛を混合することが有利であるとされ、既に同地鑛山の買入契約を完了した由で、更に今夏再調査のため瓜生氏、小室氏等は南洋方面に出張する豫定である、なほ右會社設立の曉は我が國軍需工業界に一大變革を捲起すものと

カナダ商品に高率關税賦課決定

【東京十二日發國通】懸案の通商擁護法發動の具體案につき大藏省では十二日午後關稅調查會幹事會を開き、カナダ商品の取扱ひ方に關し協議する處あつたが大體カナダから輸入される主要商品中小麥木材、パルプ等十一、二種(鉛、亞鉛等は除く)に對し高率且つ差別的な輸入稅を課することに意見の一致を見た、而して當日の幹事會においては保稅倉庫及び保稅工場を經由して海外に再輸出される小麥乃至小麥粉の取扱ひについては、最後案を得るに至らず更に今週中連日幹事會を續開することになつた

東拓異動

十二日附發表

【東京十二日發國通】十二日附發表された東拓人事異動中滿洲關係左の如し

奉天支店長	新谷 俊藏
貸付課長を命ず	
大連支店次長	小田 武夫
庶務課長を命ず	
奉天支店次長	棚木 剛
大田支店長を命ず	
	望月 伸
平壤支店長を命ず	
間島支店次長	金谷 正治
間島支店長を命ず	
砂里院支店長	松浦 諒助
奉天支店長を命ず	
間島支店長	中井 雅人
新京支店長を命ず	
	秋山 王夫
大連支店長を命ず	

京吉國道竣工

バスも營業する

【新京十二日發國通】國道局は新京と吉林を結ぶ京吉國道を計畫大同二年七月新京建設局にて着工、この程遂に工事完成したので十五日竣工式擧行することゝなつた、因に右國道は新京市街五里堡を起點とし岔路河、二道溝子、老爺嶺を經て吉林高等師範學校前を終點とする全延長百十粁に及ぶ幅員二十六米を基準とする模範的碎石舖裝各橋梁及暗渠等の構造物は總て近代工法にて文明國道路に遜色を見ない、所要工費百萬圓、人夫總延員六十餘萬人、本道路の開通に依り兩都市の交通は僅々二時間半に短縮され、竣工式當日より鐵路局乘合バスの營業が開始され交通産業上その效果を期待されてゐる

滿化が副生産品の輸出稅免除を運動

(下) 大連商議等成果を期待

滿化は既に一萬一千噸程の硫安を輸出してゐるがこれが輸出稅は無稅と決定した、その理由とするところはアムモニア製造の原料は空中窒素と撫順炭を燃料として、水瓦斯より得たる水素なるにより、石炭はカタライザーであつて原料に非ずとの化學方程式上の表面的な解釋を採つたによる、而して空氣と水とは無償又は無償に準ずべきものでこれに唯一の有償なる石炭を使用したる結果

有償 なるアムモニアを得る混合製品に對する課稅方法の確立などの困難なる問題も、輸出稅を斯の如く根本的に處置し得れば雲散霧消するのであるが、滿洲國財政部、關東軍へ近く運動を開始するが十分に實現の可能性を信じてゐる次第だ

延いて硫安を作つたといふ工業的經濟的な解釋がらすれば右の處置は不穩當とも云ひ得るものであるが、新興工業育成の見地より斯くなつたものである、又滿化は硫安副産物として數品を生産しつゝあり、既に五月三十一日にはピッチ三百噸を內地に輸出したにも拘らずこれの輸出稅率は未だ決せず、供託金を稅關に納付してその決定後に決算することになつてゐる、これ等に就いて滿化ではその製品の前途、日滿經濟ブロックの見地等の國策上すべての副産物も硫安同樣フリーたるべしとなし、對稅關交渉ではなしに財政部、關東局に向つて要望する事となつたのであるが、而して大連商工會議所も輸入稅に關する

主張 たる混合製品に對する課稅方法の確立などの困難なる問題も、輸出稅を斯の如く根本的に處置し得れば雲散霧消するので滿化の運動には絕大の賛意を表してをり、關係各方面の輸出稅廢止の聲は今や澎湃としてこれが背景を形作らんとしてゐる、本問題に關し右近滿化常務は語る

滿洲國と不可分の關係にある關東州にて工業の發達するとせざるとは明かに刻下の重大問題であらねばならぬ、これが助長發展策として區々たる規則に拘泥することなく、政治的見地から新興重要工業生産品には輸出稅を全免することこそ望ましい、又滿化としてもナフタリンは軍服の防虫劑になり、ピッチは鐵道枕木に用ひ、且つ將來業務を

擴張 する樣なことになればその製品はもつと軍需性の強いものが出て來る譯だから、現在の規模を以つてしては輸出稅總額は年九千圓程度の小額なものではあるが滿化としては飽くまでも目的貫徹に邁進する、尙來るべき第三次關稅改訂にこれを織り込んで貰ひたいといふのでなくそれとは別に滿洲國財政部、關東軍へ近く運動を開始するが十分に實現の可能性を信じてゐる次第だ

また福本稅關長は語る

私の個人の意見としては新しい工業の製品に輸出稅を考慮するといふのは滿洲國の進運上、關東州の工業が如何に重大な使命を有するかを考へるときに誰しも異論のない話だと思ふ、元來徵稅政策から見て輸出稅は收入主義上已むを得ざるに出たものであるが、現に徵收してゐるものをやめるのでなく將來あるべき收入に係る問題だからその希望が實現しても直接財政部として痛痒は感じない譯だ、稅關は新らしい工業を保護すべくあらゆる便宜を惜んでならないものとも考へる、併しこれは對稅關の問題でなくもつと上級官廳を相手にすべきもので私としては何ともいへない(T記者記)

特産 後場市況(十二日)

寄安引高に三圓臺示現

後場大豆は南支筋及びマバラの買戻しに區々保合、豆粕は買氣薄く低落、豆油は區々に保合ひ、高粱は南支筋の買物あり強調を告げた

◇現 物(銀建)

▲大豆(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	三九八〇	四〇一〇	三九五〇	四〇一〇
六月末	四〇八〇	四〇九〇	四〇一〇	四〇九〇
七月末	四一〇〇	四一七〇	四〇九〇	四一五〇
八月末	四一二〇	四一八〇	四一〇〇	四一六〇
九月末	三九八〇	四〇五〇	三九七〇	四〇八〇
出來高	五百八十一車			

▲普通大豆出來不申

▲豆粕(低落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	一三五五	一三五五	一三四五	一三四五
八月限	一三七〇	一三七〇	一三六五	一三六五
出來高	五千枚			

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	一三一〇	一三一〇	一三一〇	一三一〇
八月限	一三一〇	一三一五	一三一〇	一三一五
出來高	一萬二千箱			

▲高粱(強調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	三六五〇	三六一〇	三六五〇	三六〇〇
七月末	三六五〇	三六八〇	三六五〇	三六八〇
八月末	三七三〇	三七八〇	三七三〇	三七八〇
九月末	三八三〇	三八五〇	三八三〇	三八五〇
十月末	三〇四〇	三〇七〇	三〇四〇	三〇七〇
出來高	七十七車			

▲包米 出來不申

◇定 期(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)大豆	四〇〇〇	四〇二〇
(裸物)		

	出來高
普通大豆	四百車
豆粕	一三五〇 出來不申 一三五五
豆油	三千枚 一三三五 一三三五
高粱	一千箱 出來不申
包米	出來不申

錢鈔 【錢鈔】 跪り商狀

後場は乘替商內を終へて新規の仕手に乏しく閑散ながら前場に續いて氣配強調を呈す

◇定期取引(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
六月廿八日限	一三六四〇	一三六七〇	一三六四〇	一三六七〇
出來高	七十八萬五千圓			

◇現物取引(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	一三六五〇	一〇八六〇	八一七〇
二時	一三六六五	一〇八五五	八一四〇
三時	―	一〇八三〇	―

出來高	銀對金 十八萬二千圓	銀對洋 四萬五千圓

株式 底堅し

後場は內地市場睨りを移し當市は引續き保合ひを辿る

◇定期(單位十錢)

銘柄	當限	先限
五品 寄	一七三	一七四
中	―	―
引	一七三	一七四

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一七三	一七三	一七三	―
新豆	三七	三七	三七	―
錢鈔	三〇三	三〇三	三〇三	―
新錢	三三三	三三三	三三三	―
氷々	一七七	一七七	一七七	―
電乙	三三五	三三五	三三五	―
電鐵	六七	六七	六七	―
滿新	三六	三六	三六	三六
同木	―	一八〇	一八〇	一八〇
土新	九〇	九〇	九〇	―
大新	一四三	一四三	一四三	一四三
東新	三〇七	三〇七	三〇七	―
鐘新	一七五	一七五	一七五	一七五
日産	七七	七七	七七	―
朝取	三五	三五	三五	―

商品

▲綿糸麻袋(出來不申)

▲人絹(出來不申)

▲東京人絹(單位十錢)

限月	一節	二節
六月	六二七	六二六
七月	六三三	六三二
八月	六三三	六三三
九月	六三八	六三七
十月	六三八	六三八

▲大阪人絹(單位十錢)

限月	一節	二節
六月	六二九	六三〇
七月	六三七	六三七
八月	六三九	六三八
九月	六三九	六三九
十月	六四二	六四〇

奧地市況

▲奉天國幣對金票

現物	一〇四、一〇 一〇四、〇五

▲奉天金票對國幣

先限	九六、一〇 九六、一〇

▲奉天鈔票對國幣

現物	一二二、六〇 一二二、八〇
先限	一二二、七五 一二二、七〇

市場電報

株式(單位十錢)

大阪(長期)

	寄値	引値		寄値	引値
大株	九六	九二	大新	九一二	九九
鐘紡	三四九	三四七	鐘新	二七〇	二八五
日糖	―	七二	滿鐵	―	六三
滿新	―	―	東新	一四八	一四五

大阪(短期)

	寄値	引値	高値	安値
大新	九四	八九	九四	八九
東新	一四五	一四五	一四七	一四三
鐘紡	三〇九	三〇七	三〇九	三〇六
日産	七二	七九	七二	七七
帝人	一三三	一三〇	一三四	一三〇
滿鐵	六八	六八	六八	六八

東京(長期)

	寄値	引値		寄値	引値
東株	一三三	一三四	東新	一四〇	一四〇
豆當	―	―			
新中	―	―			
引	一二五	一三四			

東京(短期)

	寄値	引値	高値	安値
東新	一四三	一四八	一四九	一四二
鐘新	三〇六	三一〇	三一〇	三〇五
日産	七七	七六	七八	七七
滿二新	三六	三五	三五	三六

期米

	當限	中限	先限
大阪(寄値)	二九六	二九七	二九七
(引値)	二九五	二九七	二九八
神戶(寄値)	二九六	二九七	二九八
(引値)	二九七	二九五	二九六
東京(寄値)	二九一	二九三	二九四
(引値)	二九八	二九九	二九七

大阪綿糸(單位十錢)

	寄値	引値		寄値	引値
六月	三二〇	三二〇	七月	三三九	三三五
八月	三二〇	三二五	九月	三〇六	三〇〇
十月	三〇六	三〇一	十一月	三〇五	三〇四
十二月	一〇四	一〇五			

橫濱生糸(單位十錢)

	一節	二節		一節	二節
六月	六〇〇	六〇〇	七月	六八〇	六八〇
八月	―	七〇〇	九月	―	七〇〇
十月	七七〇	七七〇	十一月	七七〇	七七〇

神戶特產

	先物		
大豆現物	四〇〇	先物	四〇〇
豆粕現物	一九五	先物	一九〇
滿洲小麥	七〇〇		

大連卸相場(十二日)

魚類 發動物は昨日より入荷稍々減じ活物は依然として多數相場は發動物、活物、內地物共に保合、入荷個數地物五一七一、內地物一八、朝鮮物五九五、州外物九二、取引高一萬二千六百十五圓(單位圓十貫建)

▲地物△活鯛七〇―四〇△氷鯛三五―二七△鰆二〇―一四△鯖一二―八△スズキ二〇―一二△ニベ二〇―一六△一六、一一―六、五△アナゴ二〇―一〇、一一―六、九―四△メバル二〇―一〇―六△タチ大一三△ホーボ一〇―六、五△カシラ二一―一△活平目一五一―〇―五△クチボソ一二―一六△星ガレイ一三―五▲內地物△シビ二〇―八△タコ二五―一五△甲イカ三〇―一七▲朝鮮物△鯖八、〇―四、八△アジ―一七△ハモ一七―一〇△タチ八―四△アワビ四九―二〇△シジミ一二―五△平九―六

(日刊)　第三種郵便物認可

朝夕刊共十四頁

大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社 滿洲日報社
振替大連一三五・六番

北支新政權の首座に萬氏擁立の意見有力

自治委員會運動の動向

【東京特電十三日發】蔣介石政權の北支における出店たる北平軍事分會並に政務整理委員會の撤廢は必然的であるが情報を綜合するに今後之に代るものは萬福麟か商震なるべしと觀測される、即ち河北省に殘るものは第五十三軍を率ゆる舊東北軍系萬福麟と、第三十二軍の商震の二實力者に止まり、右二人に依り治安を維持して行く外ないので、過般來北支自治委員會樹立を目標として起つた自治運動においても兩氏の中一人を委員長に擧げんと畫策してゐるのは明かな事實である、而して萬福麟は今日なほ舊東北軍殘黨首領であると誤解されてゐるが、既に張學良とは絕緣し現在では寧ろ反中央、反學良の立場にあり、且つ民衆の信望もあるので、若し新自治政權の首座に就任せば山西の閻錫山、山東の韓復榘も支持するものと觀測される、次に商震は實際は全然中立的立場の人物で穩健着實、民衆並にわが軍部とも好關係にあるので、今後北支時局の重要役割を擔當するのは想像に難くない(寫眞は萬福麟)

支那側の自覺を促し懸案解決に一步前進

我外務當局の對支方針

【東京特電十三日發】十二日陸軍當局は停戰協定に基く軍事交渉を一先づ打切り、今後の交渉は外務省に一任する旨聲明したが、これに對し外務當局は左の如き見解を有し十二日有吉大使上海着と共に廣田外相の企圖せる眞正なる日支提携に向ひ外務、陸軍一致協同して進む方針である

一、今回の北支事件で支那側が反省すれば、北支事件は却つて支那側の自覺を促し、日支提携の大道に復歸する機緣を作つたもので、北支事件により日支間の諸懸案は却つて解決へ一步を進めた觀がある

一、よつて來る十六日試驗を行ふ日支間無電連絡を手始めに、舊債整理等に向つても支那側は一步を進むべく、排日を徹底的に取締り日支經濟提携の實を擧ぐべきである

一、北支事件は飽まで停戰協定に基いた交渉で、わが政府はそれ以上を要求するものにあらざることは、外務、陸軍一致せる意見であるから、支那側も今回の事件を機とし日本の公正妥當なる態度を諒解し、大使交換の趣旨に鑑み善隣の誼を厚くすべきである

動く河北の空氣(三)

文並に寫眞 佐內特派員

邦人留學生の激增 排日取締の徹底を期待

最近の天津及び北平兩方面における居留邦人の特異性を鑑ひ、併せて今後同地方の狀態が如何なる動向を辿るか想像して見る——先づ天津は白河を抱いて商取引上滿洲國および南支方面との要衝に當るだけに、商業地として殷盛を維持して來つたこと人も知る通り、また北平は過去においては政治的中心地として邦商も相當の活況を見たが、中央政權の南京に移駐と共に永い間全く消費地としてのみの存在に過ぎず、滿洲事變後といへども別段の變化なく、唯古北口を通じて熱河方面への進路が開け、僅か邦商に潤ひを見る位のものだ、また天津は邦品の北支一帶に亘る商取引の重點であるにも拘らず、從來支那側の排日取締が表面的に履行されても、その實狀は支那側が排日の鉾先を國貨獎勵の名目によつてカモフラーヂし、盛んに暗躍する結果として、事實上これに禍されてゐた事は多大である

☆

從つてこの變型的排日行爲により邦商は孰れも不振を持續してゐたが今次平津方面の新しい動きはこれ等の邦商をして漸くその將來に光明を點じ永い間の苦難から開放されるべく期待されるに至るであらう、その他北平について特記すべきは滿洲事變以後外務省、滿鐵、關東廳その他各機關の留學生が非常な勢ひをもつて增加し、現在滿鐵から派遣された者だけでも約五十人に達する、これは一面滿洲國の建設と關聯して今後滿洲及び北支を中心として活躍する邦人の進展性を物語るものである(寫眞は北平前門「上」と塘沽碼頭)

〃一元報國〃運動

日本の新聞を讀み日本を知れ

上海銀行家 蔣百里氏提唱

【新京電話】日支諸問題の急迫を告ぐる折柄、この程日本視察より歸支した上海農商銀行常務取締役蔣百里氏により提唱された「一元報國」運動が最近の話題に上り、世人の注目を惹いてゐる

▼…この「一元報國」運動なるものは一元を投じて日本の新聞を購入して日本を知れといふ意味で日本の國情を敗め(ママ)て認識せしめんとするもので從來の對日認識の誤りを是正し、之に依つて邪道を歩みつゝある中華民國を正當な歩みに引戻さんとするものである

▼…蔣百里氏の日本視察後の感想によれば日本が軍事費を膨脹せしめて居るのは農村救濟のためで、支那と戰爭するための準備でない事は常識より見ても明かである、又支那が大量の公債を發行するのは滯貨の調節を計るためで、吾々は一元を投じて日本の新聞を購入して速かに日本を知るべきであるといつてゐる(寫眞は蔣百里氏)

抗日反滿を繼續せよ

外蒙を通じて蘇聯と連絡

蔣介石、宋哲元に密電

【北平特電十三日發】蔣介石は北支情勢の如何に拘らず、察哈爾、綏遠方面に對して特に關心と期待をかけ、同省主席宋哲元に電報を寄せ、北支問題の解決は決して最後の解決にあらず、一層緊張して抗日反滿の行動を續行するやう言明し、併せて外蒙古を通してソ聯と密接なる連絡を保たん事を附言し、現在まで多量の武器彈藥その他軍需品を供給し、引續き追送する模樣であり、一方張學良、馬占山、馬占海、蘇炳文等の舊東北軍敗殘將領は先般來頻に密電の往復をなし、最近に至り四川にある蔣介石に對しこの際斷乎として抗日反滿行動を續け北支に權益を有する歐米列國を日本との紛爭に導入する工作を行ふべしと連名にて意見書を發した

ものが多い

成都重要會議

【北平特電十三日發】何應欽は蔣介石の招電に接したので十三日北平發成都へ急行したと傳へられるが南京より汪精衞が同じく成都に急行したといはれてゐるので成都において汪、蔣、何會見、汪、何兩氏より今次北支問題の經緯を蔣に報告し今後の對策につき重要協議するものと解される

新秘密結社計畫

憲兵第三團副團長等

【天津十三日發國通】藍衣社、憲兵第三團、勵志社等各種反滿抗日團體は平津の地より撤退したかなほこれが形をかへて從來の政策を續行すべく、憲兵第三團副團長丁昌は青幇を結成し秘密結社の設置を計畫しをり依然として不穩空氣が去らない

岡村少將 支那視察

【東京十三日發國通】目下北支にある參謀本部支那課長喜多大佐は近く南行するに決定、中支および南支方面の政治、經濟狀態を視察するはずであるが、喜多大佐の歸京と前後して參謀本部第二部長岡村寧次少將も渡支、中支および西南方面の諸情勢を視察し、更に南京政府の排日取締狀況につき詳細視察の豫定である

何應欽離平

昨日突如南京へ向ふ 再び歸任するか疑問

【北平十三日發國通】軍事分會委員長何應欽は十三日午前二時極秘裡に突如離平、南京へ向つた、表面の理由は河北問題の經過報告といはれてゐるが、既に蔣介石に對し辭表を提出せる事實あり、一般に歸任せぬものと信ぜられてゐる

何應欽は結局辭任せん

【北平十三日發國通】何應欽は十三日午前二時當地發家族および多數衞隊を引具して南下した、その用務は今次河北問題處理の經過を蔣介石、汪精衞に報告旁々今後における北支の事態收拾の方針協議のためと傳へられあるも一般には察哈爾問題の紛糾と日本の要求實行の責任に堪へず、また到底今後北支にあつて政治問題折衝の唯一の責任者としての自信を失ひたるもの如く辭任を決意しての南下と見る

林陸相京城へ

【溫井里十三日發國通】林陸相一行は十三日午前六時臨時列車で溫井里發元山で乘換へ午後一時十五分京城に到着した

極東方面よりも歐洲政局に關心

最近の蘇聯政府當局

モスクワ日本大使館二等書記官加瀨俊一氏は今回歸朝命令に接し、家族同伴シベリア經由歸任の途十三日出帆熱河丸で內地へ向つた、氏の土產話——

ソウエートも近頃大分整頓されて來た、私は一九二五年頃約一ヶ年在勤した、今度も約一ヶ年在勤したが、モスクワの街だけで見ると、物資も相當にあるやうだ、

國民の生活狀態 は比較の問題であつて一槪に批評出來ない、歐米先進國に比したらまだまだお話にならぬ、鐵道は政府自身大いに改善を要するといつてゐる國際列車などはソウエート人から見れば相當立派なつもりだらうが滿鐵の〃あじあ〃を見たら比較にならぬ、第二次五ヶ年計畫では輕工業に主力を注いでゐるか、その成否の觀測は人々の眼によつて違はう、農村問題など相當困難なやうに感ぜられた、たゞ中央部で決めた方針の是非は別として、全體がよく

統制され てゐるといふ樣子が見え北鐵問題は成功的であつたといふ見方を新聞も傳へて居り、日本との關係は餘り問題になつてはゐないやうだつた、それより歐洲の動きに大變神經を尖らしてゐる、モスクワの街で時々見知らぬ日本人を見受けても返事もせない、こちらから物を言ひかけるが、共產黨員として入り込んで來た人達だらう、モスクワには日本人は吾々大使館の者以外に新聞社の特派員がゐるが

住宅難に 弱つてゐる、モスクワは外國人なぞにはかまつてゐられないほど住宅が拂底してゐる

八田副總裁 昨日上京

八田滿鐵副總裁は株主總會に列席のため十三日出帆熱河丸で東上した、出發に際し語る

滿期理事は現に在任してゐるのだから禮儀上後任問題を云々することは避けなくてはならぬと關東軍や關東局あたりでもいつてゐる、だからこの話は餘り持ち出さない方がいゝ

林滿鐵總裁 岡田首相に報告

【東京十三日發國通】林滿鐵總裁は十三日午前十一時官邸に岡田首相を訪問、上京挨拶を兼ね、滿洲の近狀並に滿鐵の經營狀況について報告同四十分辭去した なほ副總裁は總會終了後二四日滯在し直に歸任すると

岩佐警務部長視察

【新京電話】關東局岩佐警務部長は十三日午前七時發列車で熱河方面視察のため出發したが二十一日歸京の豫定である

本田事務官轉任

【東京十三日發國通】地方長官異動中滿洲關係左の如し

關東局事務官・本田忠男 任地方事務官、福岡縣勤務を命ず

海軍辭令(十二日)

鳳翔艦長大佐 山縣正鄕　橫須賀鎮守府附被仰付
霞ヶ浦航空隊副長大佐 寺田幸吉　補鳳翔艦長
軍令部出仕大佐 桑原虎雄　補霞ヶ浦航空隊副長

うすりい丸(十五日大連入港豫定)

檢察官長下田勝久、三菱商事ベルリン支配人渡邊壽雄、昌光硝子專務藤田臣直、建築業山本捨郎、同磯田二郎、紀洋貿易社員仲亮之助、醫療機械商中村博、帝國人絹社員飯高富二、カネーションクリーム社員小山田三朗、猪口理德

往來(十三日)

汽車【到着】▲(午前七時二十分)田井和平氏(奉天靑年學校長)遼東ホテルへ▲(午前八時)福井市鮮滿實業視察團一行二十九名磐城ホテル、鎮西旅館へ▲(午前八時四十分)李嘉嶠氏(滿石監事)ヤマトホテルへ▲靜岡縣濱松商業生二十四名西澤敎諭引率東洋ホテルへ▲猪苗代直昭氏(州廳警務課長)

【出發】▲(午前九時あじあ)伊藤太郎氏(滿鐵經濟調査會委員)新京へ▲新帶國太郎氏(滿鐵地質調査所技師)大石橋へ▲寶積一氏(昭和第一商業學校長)北行▲(正午はと)龜岡精二氏(鐵路總局經理處長)歸奉▲高橋恭二氏(同工作課長)同上▲長井和平氏(滿洲炭礦常務理事)新京へ▲哈爾濱特別區立女子一中生二十名團二葉敎諭引率歸校

船(入港ばいかる丸)▲矢田秀一氏(大連副稅關長)▲增田直次氏(安宅商會大連支店長)▲小池慶治氏(大汽庶務主任)▲坂井常雄氏(朝日海上保險專務)▲矢野耕治氏(昭和製鋼所工務部長)▲大谷利三郎氏(東京ロール製作所長)▲藤原正介氏(神戶稅關貨物係長)▲齋藤惣一氏(日本基督敎靑年會同盟總主事)▲關東局警察官練習生一行七十八名

【出港熱河丸】▲八田嘉明氏(滿鐵副總裁)▲杉本重道氏(滿鐵秘書役)▲石原重高氏(滿鐵總務部人事課長)▲木谷資俊氏(陸軍砲兵中佐)▲深水壽氏(滿化重役)▲小宮陽氏(橫濱稅關監視部長)▲秋山義隆氏(陸軍步兵中佐)▲加瀨俊一氏(モスクワ大使館二等書記官)▲吉村俊一氏(前工大敎授)▲大分縣敎育學事視察團一行十七名、大阪東商業生一行百二十二名▲清水商業生一行二十名▲佐賀縣中等敎育視察團一行十七名

文教部官制 改正公布さる

【新京十三日發國通】滿洲國の敎育の發展に伴ひ現在の機構定員では現狀に適應しないので政府は豫てより文敎部の官制改正を企圖してゐたが、十三日公布の運びとなつた改正骨子左の如くである

一、文敎部內に學校衞生官技士を置き學校衞生に意を用ふ

一、文敎部所管事務の漸次整備に伴ひ事務分量の確定と共に次の職員を置く 司長三人(簡任)理事官十人(薦任)編審官四人(薦任)督學官五人(薦任)秘書官一人(薦任)事務官十人(薦任)學校衞生官一人(薦任)屬官五十七名(委任)技士一名(委任)

監獄長會議

【新京電話】司法部主催の全國監獄長會議に出席した監獄長一同は十三日午前十時宮中に參內、皇帝陛下に謁を賜り、午前十一時退出したが、午後は第三日目の日程として司法部より百數十項の指示事項、注意事項あり、午後四時散會茲に第一回監獄長會議を終了した

谷參事官 上京用務

【新京電話】谷駐滿大使館參事官は事務打合せのため一時歸朝を命ずとの外務省からの招電に接し、十三日午前七時發ひかりで朝鮮經由歸朝の途に就いた

外務本省と日滿經濟委員會設置問題を始め、北滿に初中等學校新設、北滿方面の外務省警察官增加、領事分館增設など諸問題につき打合せを行ふものと見られてゐる

第二張北事件

今明日中嚴重抗議

宋哲元を徹底的糺彈

【天津十三日發國通】張北事件は事情判明するに從ひ宋哲元軍の侮日行爲愈々明白になり且つ從來宋自身の對日態度は于學忠以上に挑戰的且つ反抗的なるに鑑み、之を機會に徹底的糺彈すべく目下天津で關東軍代表土肥原少將を中心に對策協議中だが、今明日中に來津する松井張家口駐在武官より現地の狀況聽取の上、最後の態度を決定の上土肥原少將は十四、五日中に北平に赴き支那側に嚴重抗議を提出する筈、右に關し午前十一時土肥原少將を宿舍に訪へば語る

特務機關員の監禁事件については目下嚴重取調べ中だが、事態が判然すれば只では濟まぬ、勿論何應欽を相手に交渉するが、宋哲元軍の察哈爾省撤退等といふ事は支那側のやる事で、こちらの干與すべき事ではない、何應欽は南京に赴いたやうだから代理を相手に折衝する

蛇角

曰く于學忠、曰く宋哲元、いづれも北支當面の立役者氣取りだが舞臺が廻ればいづれも過去へ。

◇

民衆は、觀衆は、それを期待し拍手して居るのに、本人達は知らずまだ大見得を切つて居る。

◇

芝居は幕切れが大事だ、樂屋の合圖を幸ひ引込んだりく〵。

◇

聲が掛つて登場しかけて居るのが萬福麟と商震、但し千兩役者かどうかは未だ判らない。

◇

本舞臺は今後どう變化するか、といつて樂屋はゴタく〵、餘り大して期待も出來ない。

◇

座長氣取者の蔣介石が一面善玉一面惡玉の使ひ分け、いつまで甘い手で客を欺かうとするのか。

社説

第二張北事件と宋軍の進退

北支事件未解決の今日、更に察哈爾方面に第二張北事件が起つた。それは去る五月三十日善隣協會のトラツクで多倫を出發した我特務機關員大月桂、大井久、山本信親、外一名計四名が同地方旅行中六月五日午後四時から六日午前十一時まで、張北宋哲元軍の爲めに監禁された事件である。此四名は既に身分の證明十分であつたに拘らず、此の侮辱を受けたのである。昨年十月二十六日にも矢張り張北にて我松井、川口兩中尉及び池田外務書記生一行八名が同樣に侮辱を受けた事があるので、第二張北事件といふ。第一の時に於て、彼方に於て、再び斯くの如き失態を演ぜざるべきを誓約せるに拘らず、再び同樣の不法を繰り返したるが故に、關東軍の嚴重な抗議となつたものである

◇

思ふに斯くの如き事件の惹起されるのは現地軍隊の日支關係を認識せざるに由る。北支問題とは問題を異にするが、その原因は同じ根柢にある。即ち南京政府が表面に日支親交を標榜するも裏面には抗日運動を續けてゐる。此の不徹底な中央政府の態度は出先の官憲や軍隊をして對日態度の標準を那邊に置くべきかに迷はしめる。或は出來るだけ排日的行爲を爲すのが中央政府の意に副ふ所以でないかと思はしめるでもあらう。少くとも從來の排日思想を是正すべく努力せんとしない。隨つて積極的に排日意思を働かせなくとも、從前の惰性が改まらない。之れ此の種の不祥事件が各地に發生する所以である。

◇

斯くの如きは、日支間の本然的國交の立ち直り、並に進展を阻害するものであるから、是非ともその絶滅を期せねばならぬ。それには南京政府の態度を先づ改めて、嚴重に出先の官憲並に軍隊の不心得を戒告すべきは勿論であつて、南京政府は既に此の主旨の命令を發した。併し中央政府の命令なるものが、その通りに行はれないのが從國の常例であるから、その命令の實現を期せんが爲めには現地の實權者として、日支國交の本然的關係を十分に理解してゐる人物を配置することが必要である。宋哲元氏が轉任又は罷免さるゝであらうとの説が出る所以は此處にある。蓋し宋氏は馮玉祥氏の舊部下であつて、多分に反日思想を持つ。一介の田舍武士であつて、世界の大勢に通ぜず、日支關係の現狀をも知らず理想も持たない。只々自己の勢力を維持せんとするだけで、馮氏失脚の後は蔣介石氏によりてその地位を保つてゐるに過ぎない。それも、蔣氏としては北支に自己の勢力を張らんとして舊東北軍の絶滅を期するが故に、之れと對抗すべき勢力として宋軍を利用してゐたに過ぎない。

◇

思ふに此種の軍閥の存在は何等住民の爲めに利する所なく、日支國交の爲めにも益するものでもない。此問題に關して土肥原少將から何應欽氏に要求された我關東軍の抗議内容の如何は吾人の知悉し得ざる所である。只併しながら、今後更に斯の如き不祥事の發生しないやうに、確實なる措置に出でんことを要求せるは推測し得べき所である。南京政府此意を諒せば、恐らく然る可き處置を執るであらう。

英、軍縮會議に關し 各國の意嚮打診
佛政府のみ多少難色

【ロンドン十二日發國通】英國政府はワシントン、ロンドン兩海軍條約の滿了前に少くとも質的制限だけでも存續させ苛烈な建艦競爭を阻止する方針で、ドイツ政府との諒解成立を俟ちいよく二十日前後日、米、佛、伊各國政府に呼びかけ、海軍縮小本會議開催につき各國政府の意嚮を打診するものと見られる

ドイツ政府との交渉に當つて英國政府は次いで來るべき全般的海軍會議を豫想し、ドイツ政府との諒解が本會議の成立を阻害しないやう、特に細心の考慮を加へ、今回の諒解についても需にロンドン海軍條約並にベルサイユ條約締約國が總て異議ないことを條件としてゐるが

ドイツ政府との諒解につき、日米兩國政府はヨーロッパ問題に過ぎぬとの見地から、さして異議を挾まず、イタリー政府はフランス海軍との比率確保に影響を及ぼさぬ限り同意するものと見られる、ただ難物はフランス政府だが少くとも原則上には異議なく、單に數項につき留保を附する位だらうとの樂觀的觀測が強い

我内意傳達

【ロンドン十二日發國通】松平大使は十二日ホーア新外相を訪問し挨拶を交換した後、クレーギー外務參事官と會見、英獨海軍會談に關し詳細聽取した、英國の開會に對しては我内意を傳へるに止め正式回答は敢て行はぬ模樣である

條約の規定に從つて更に一層の縮減が實現することを願ひ英獨會談がこの意味で貢獻せんことを望むものである

麻藥條約批准 九月一日實施

【東京十二日發國通】昭和六年七月十三日ジユネーヴにおいて日本全權委員が關係各國全權委員と共に署名し且つ昭和十年三月二十五日附を以て日本政府が宣言するところあつた麻藥の製造制限及び販賣取締に關する條約は日本政府の宣言を附して批准し、茲に右日本政府の宣言及び署名議定書と共に公布した、因に右批准書は國際聯盟事務局に寄託したので本條約は九月一日より實施される筈

獨墺合併の實現を策す
ヒ總統の意圖動く

【ウイン十一日發國通】エチオピヤ國境紛爭の重大化以來歐洲の國際政局は極めて微妙な動きを示し獨伊兩國接近の機運が頓に濃度を加へるに至つた、エチオピヤ國境紛爭で英伊兩國の關係に罅が入つたと見て取つたヒツトラー總統は早くもムツソリーニ首相に近づきダニユーブ會議參加、エチオピヤ政府不援助等を代償に、多年の宿望たる獨墺兩國の合併實現を策してゐると傳へられてゐる

各國との協調專念
獨國首腦協議

【ベルヒテスガーデン十一日發國通】外交方針十三ケ條を中外に宣明して以來久しく沈默を守つてゐたヒツトラー獨總統は、聖靈降臨祭休日に入ると共に、ハウス・ワツフエンフエルトの山莊に入り、國防相ブロンベルグ氏外相ノイラート氏空相ゲーリング氏等を招致英獨海軍會談から歸還した特使フオンリツペントロツプを交へ十三ケ條の原則に基く外交政策上の具體策につき最高首腦協議を遂げたが既に再軍備宣言により事實上軍備の均等を確保した事實に鑑み今後出來るだけ各國政府との協調を圖るに決定、特に英佛兩國政府との接近を圖つて國際上の孤立を打開するに意見一致した

休戰協定受諾 ボリビアにて

【ラパス=ボリビア十一日發國通】ボリビア政府はブエノスアイレス會議にて起草された休戰協定案に對し十一日受諾を表明した、パラグワイは既に之を受諾してゐるので茲に右休戰協定は完全に成立しチヤコ紛爭勃發後三年にして漸く最有効なる休戰の約束が纏まつた譯である

リベリア國を米國承認

【ワシントン十一日發國通】アメリカ政府は今回西アフリカ共和國リベリア政府を正式に承認した旨ハル國務長官は十一日發表した、同共和國は一千八百四十七年七月西アフリカに獨立し黒人移民國であるが奴隷制度を改めなかつたゝめ米政府は聯盟調査委員會の決定に基き五ケ年間その承認を延期して現在に及んだものであるが同國はその後バークレー大統領就任以來政治方針を全然更ためため奴隷制度も全く廢止せられたので米政府も英佛兩國に次いで正式承認を行つたものである

獨海軍の擴張 飽まで反對
佛外交當局の態度

【パリ十一日發國通】英政府が獨逸政府に對し海軍力四十五萬噸を容認したとの報道に對し佛外交當局は早くも難色を示してゐる、右反對理由を要約すれば左の如くである

一、獨政府に對し英海軍力の三割五分を容認する場合獨海軍は佛海軍力に對し八割五分の比率を確保する

一、然るに佛は北海以外地中海方面に海軍力を削き、北アフリカにおける植民帝國との通路を確保せねばならぬ、兵力量の上から云つてもキール運河によりバルチツク海と北海とを自由に往復出來る獨海軍に比し劣勢に甘んじなければならぬ

一、しかも佛海軍の現有勢力の中には老齡艦艇すくなからず、獨海軍が戰前建造の艦艇を全部三十萬噸に及び精鋭を新たに建造すれば佛海軍は遙かに劣勢に陥る

は更に一歩を進めて英獨協定案を作成するものと解される

米態度表明

【ワシントン十二日發國通】米國務長官代理フイリツプス氏は英獨海軍會談につき米政府の態度を十二日左の如く聲明した

米政府は英獨海軍會談内容につき英政府から情報を受けたが、米國としては右會談が歐洲諸海軍國の意見一致發見に到達するやう祈り、且つその結果、世界の主要海軍國間に華府、倫敦兩

英獨會談 けふ續開

【ロンドン十二日發國通】聖靈降臨祭休日で歸國中の獨軍縮特使リツペントロツプ氏は十二日歸任、十四日から更に英獨會談を續開するはずである、しかして今後の英獨會談

大連に領事館設置
滿洲國、承認を要請

【新京電話】滿洲國外交部では最近關東州における日滿通商關係の躍進に伴ひ、昨年設置された外交部大連辦事處を昇格して、滿洲國領事館を新設すべく、既に駐滿日本大使館に懇談的に希望を述べ、これが承認につき日本政府に斡旋方を依頼してゐたが、近く駐日公使の大使昇格に伴ひ正式に承認方を要請することになつた（寫眞は現辦事處）

ダニユーブ會議に 獨逸も參加か

【ローマ十一日發國通】ムツソリーニ首相はダニユーブ會議に關し過般來ローマ駐箚ドイツ大使フオンハツセル氏と頻に折衝を重ねてゐたが愈々ドイツ政府はダニユーブ會議參加に決定したと解される

陸軍明年度豫算 縮減不可能
近く政府に參考進言

【東京十三日發國通】明年度豫算編成方針大綱の決定を前にして陸軍では依然國際情勢の緊迫し、非常時未解消の見解に基き軍事費の減少は不可なりとの建前をとつてゐるが、財政當局と政府部内一部では軍事費の膨脹が農村對策を犧牲としてゐるやうに觀察する向もあるので、陸軍では内閣審議會及び政府の一部の間に擡頭しつゝある軍事費削減の論議を嚴密に檢討せんとの態度を持し、その結果によつて林陸相の意見を使つて政府に進言し、明年度豫算編成方針大綱決定の參考に供せんとしてゐるが、陸軍の力說せんとする論據は

一、最近數年間に亘る軍事費膨脹は逼迫せる國際情勢を基礎として行つたもので、世界各國共通の現象にして純然たる自己防衛に基く正當不可避的國防充實である

一、他の重大な根本原因は滿洲事變費で、滿洲國の現狀並に東亞の大局より判斷し事變費の削減は不可能である

右の二根本原因に加ふるに、我軍備は各列强の躍進的裝備に比し遙かに劣勢にしてこれ亦相當の改新充實を必要としてゐる等の三點である

"有料職業紹介所" 御批准奏請せず
樞府、政府原案可決

【東京十二日發國通】樞密院定例本會議は十二日午前十時より宮中東溜間において天皇陛下親臨の下に開會

一、第十七回國際勞働總會にて採擇されたる有料職業紹介所に關する條約案措置案外七件を一括上程し久保田審査委員長より先月二十九日開かれたる審查委員會の經過及結果即ち各條約共我國の現情に適合せざるものと認むとの政府原案に贊成し御批准を奏請せざる事に決議した旨の報告あり、審議に入り採決の結果委員長報告通り政府原案を可決して散會した

關東農村救濟

【東京十二日發國通】議會で増加された第二豫備金がどれ程農民を潤すかにつき注目されるが、農林省では五月以降關東地方を中心として相當の霜害、雹害あり群馬の如き霜害のみで二百萬圓の損害といはれ、救濟陳情が盛んに行はれたので、實地調査が行はれた結果、救濟の要を認め肥料購入、蠶種購入資金の名目で第二豫備金中より救濟資金を交附すべく大藏省とも協議中であるが五十萬圓位は承認される見込みである

個人所得稅 二十餘萬圓增加

【東京十二日發國通】五月末全國稅務署所得稅調查委員會の調査完了により臨時利得稅個人の分の收入見込は五百六十二萬三千圓、人員一萬二百人で、豫算計上の五百四十一萬九千圓に比し二十萬四千圓、三分七厘の增收となる、なほ法人の分は各會社の決算終了を俟たねば不明である

議員團動靜

【奉天電話】滯奉中の衆議院滿洲國派遣議員團宮脇長吉氏以下一行十六名は十三日午前九時ヤマトホテル出發、市内要所を訪問見學の後、午後二時より守備隊、特務機關、憲兵隊、省公署、總軍、警察廳、領事館、新聞社等各機關代表者を招き座談會を催した

ユダヤ名士を ナチス政府追放

【ベルリン十一日發國通】ナチス政權の確立以來ドイツ政府はその黨是に從ひ盛んにユダヤ人を迫害し、既に多數科學者、文學者、政治家を國外に追放したが、十一日夜に至り著名なユダヤ人市民五十名に對し國籍を剝脱する旨公布した元藏相ルドルフ・ヒルフアーディング博士、ノーベル賞受賞小説家トーマスマン氏、共産主義作家ベルトールドベルヒト氏其他の諸名士が何れもドイツ國並に國民に對する義務に違反したとの廉でこの厄に遭つた

英獨親善の强化
英皇儲の御演説

【ロンドン十一日發國通】英國皇儲殿下は、十一日英國大戰出征者協會の年次大會に臨まれ、英獨兩國の親善關係促進のため、訪獨親善使節を派遣すべしと述べられ、英獨海軍交渉進捗の折柄、頗る注目を惹いた英皇儲の御演説要旨は左の如くである

余は英國大戰出征者協會がドイツの出征軍人と親交を確立し英獨親善に關係の强化を圖るために訪獨親善使節を送ることを希望する、曾て我々戰線で敵味方として相見えたが、戰爭納つた今日、何等の含むところなきは當然であり、英獨兩國の出征軍人達こそ、斯る國際平和促進の使命を擔ふに最も適したものであらう、余の見解は勿論余一個の意見に過ぎない、英國の對獨政策と何等關係なきはいふまでもない、しかし、余は余と英政府との間にこの點に關し何等か意見の相違があらうとは考へない

借款問題 協議か

【天津十二日發國通】英大使カドガン氏は來る十五日國書奉呈を行ふ筈であるがその後四川成都に蔣介石氏を訪問しハモンド少將一行の鐵道調査に基き對支鐵道借款の懇談するものと見られて居る

比島臨時議會 人民投票確認

【マニラ十二日發國通】比島臨時議會は十二日午前十時より開會、五月十四日擧行された比島獨立憲法案に對する人民投票の結果を審查した結果、贊成四十二萬三千四十六票、反對四萬四千九百六十三票なることを確認し、直にこの旨マーフイー總督に報告した、比島獨立憲法に關する諸方策を審議

注目さるゝ 官展開否

【東京特電十三日發】帝展改組の爆彈が投ぜられて早くも半月、この爆彈は美術界の各機構で炸裂に炸裂を重ね美術界は今や混亂のクライマツクスに達した、然し遂に最後の日は來た、既報の如き文部當局の高飛車な展覽會開催方針宣明が總會をリードするか、官展不開催派の建議案が成立するか、〃帝展は何處へ行く〃天下の畫壇は正に上野の總會に集まつてゐる、茲に注目すべきは從來文部當局の單なるロボツトと見られてゐた清水院長の肚だ、同氏は同院が美術最高の審議機關たるの機能に鑑み同氏の名譽や今後の統制上からも展覽會開催問題の如き根本問題については院長獨自の見解を以て公平に審議を爲さんとしてゐるものなることが各方面に信ぜらるゝに至り、益々總會の形勢は豫斷を許さぬ混亂狀態となつた

八相 乳兒の湯錢

(投書 五十行以内)

◇近頃或るお湯屋に乳兒を伴れて行つて、大連では乳兒でもお湯代の要ることを知ると共に持ち合はせてゐなくて少なからず面目を失つた。

◇成る湯番臺から注意されて見ると、大連湯屋組合の名で「乳兒三錢」とハツキリ書いてあるから、いやに事務的なそのお湯屋のみの無理でないことだけは判つた。

◇然し乳兒に湯錢をとる理由はどうもよく判らぬ、湯屋組合は大人七錢、小人五錢、乳兒三錢と區別してゐるが、一體何に根據しての差別か不明だ。

◇身體の大小といふなら相撲取や肥大漢と、筆者の如き五尺あるなしの小男とが同じでは不公平だ、社會常識や慣習からなら乳兒は當然無料でよい。

◇國有鐵道、各汽船は勿論、大連でも電車は數へ年六歳までは無賃だ、その他興行なども乳兒から料金をとる例しは湯屋以外あまり聞かぬ。

◇大體錢湯は内地の東京や大阪などの例から見て、四、五錢の相場のものを七錢と半端をつけたのからして、足許を見てかゝつてゐる湯屋側にいはせればそんな理窟や例はどうでもよからうが

◇こんな手合ひに談議の考へは毛頭ないが、問題は大連の行政當局が、こんなことを平氣で許可してゐるところに重大な弛緩があると思ふのである。

◇新來者にはその土地の良いところと同時にそのアラもよく映るものだ、大どころからは東京以上とさへ思はれる整備したよさであつた。

◇ところが、住むほどに、何處やらに都市としての不備があり、齒がゆさを覺える、この原因が都市行政當局のユルフンにあることは否み難い。

◇自分が一夜の勞務と三錢也を投資し、貴重な紙上を借りて、乳兒の湯錢に對する不平を敢てする所以は即ちこゝにある。（一市民）

協和實業維持費寄附

大連市商會長張本政氏以下龐、鄧、周、劉、許の六氏は十二日小川市長宛市立協和實業學校維持費として七千圓の指定寄附願を提出したが市長は規定により近く市會に諮つた上受理如何を決定する筈

協和實業學校設立に際し、市當局の原案が滿人側の申出による寄附金八萬圓を設立費に充つるといふにあつたため、右寄附金問題を繞り市會が紛糾を極め結局寄附金に關しては市理事者において善處されたしといふことになつてゐたのであるが、今回の寄附は設立後の維持費といふ名目ではあり受理に關しては問題はないものと見られる

福井市視察團

福井市鮮滿實情視察團田中松太郎氏以下三十八名は十三日午前八時着列車で來連、遼東ホテル、鐵西旅館に分宿したが、同日は市中見學、十四日旅順方面を視察の後十五日朝離連撫順、奉天を經て朝鮮經由歸國の豫定

舊北鐵從業員引揚數

【新京電話】舊北鐵從業員の滿洲里經由の引揚げ状況はその後順調に進捗し八日までに第十九次列車の輸送を完了した、八日までの引揚人員數は三千四百卅八名である

高橋大尉來連

參謀本部第七課員高橋大尉は二十六日新京において開かれる通信連絡會議に出席のため來滿中であるが、十三日午前八時四十分着列車で來連遼水ホテルに投宿した

【談】會議まで間があるので大連關係當局と打合せにやつて來た、十四日北滿の視察に出かけることになつてゐる

小宮監視部長赴任

關東局經理課長より横濱稅關監視部長に轉任した小宮陽氏は家族を同伴、十三日熱河丸で赴任の途に就いた

前關東廳經理課長として昨年一月來任、その後機構改革により引續き關東局の經理課長となつて約一年五ケ月の在滿、私として終生忘れることの出來ない思出の多い滿洲である、横濱では曾て四年程稅務署長を勤めたことがある

●小宮陽氏謝電（熱河丸無電）貴紙を通し在滿中の御厚誼に對し各位に宜しくお傳へ乞ふ、小宮陽

原政務次官來滿

【東京十三日發國通】原司法政務次官は下村書記官同伴、十三日午後三時東京驛發列車で約三週間にわたり滿鮮視察の途についた

菅野稅關長

【安東電話】過般の京城における稅關長會議を終へて菅野大阪稅關長は十三日午前十一時安東發滿洲視察のため北行した

國婦機關誌主宰

元本社事業部員下茂芳夫氏は今回國防婦人會滿洲地方本部の囑託として同會の機關誌の編輯を主宰することゝなつた、因に同本部は新京關東軍司令部内にある

庭球二選手派遣

【東京十二日發國通】庭球協會はジヤバ日本人會の招聘に應じ關西學院の木下風範、明大の塚田正友兩選手を派遣することになつたが右兩選手は二十一日神戸發ビルマ丸で出發の豫定

國都と水郷の交通 二時間半に短縮
延人員六十萬、献身の成果 新吉國道愈よ竣成

【新京】國道局で十五日竣工式をあげる京吉國道は新京特別市外五里堡を起點とし百花撩亂たる石碑嶺大平山等の小丘陵地を越えて廣濶なる飲馬河平原に出て坦々たる

平野を 走ること三十分にして岔路河に達する、岔路河は人口五千餘を有する沿線隨一の大部落にして山紫水明の勝地である、同地を過ぐれば國道は再び小起伏地に入り山頂を走り山腹を縫ひつゝ鈴蘭薫る二道嶺子、老爺嶺等の峠を越えて國道終點吉林高等師範學校に到達するものにして全延長約百十粁に達する、この築造工事は大同二年七月匪情尚は騒然たる頃工事に着手し爾來各係員は兵銃を右手に「ショベル」を持ちつゝ晨に夕に献身的努力を續け遂にあらゆる困苦缺乏に堪へ左手に歩に今日無事全般の工事を完成し得たるものである

完成せる道路は有効幅員六米にして全線に亘り模範的碎石鋪装を施行し其間所々に「コンクリート」軌條式道、「ターマカダム」道、「コンクリート」鋪装道等の各種新工法による

鋪装道 を施設して専門家の注目するところとなつてゐる、新設せる各橋梁及暗渠等の構造物は凡て近代的工法によつて永久構造物たるの施設をなし内容外觀共に先進文明國の道路技術に毫も遜色なし、道路幅員は二十六米を規準として將來の擴築に備へ而も道路境界には白楊の並木を植栽して美觀を添へてゐる、所要工費は總額九十三萬圓餘にして之に機械費及事務費を加算すれば優に百萬圓を突破するであらう、而して其内三十萬圓は吉林省窮省庫金支辨によるものである、これに使役せる人夫總延員數は六十餘萬人に上り貧農救濟に資する所尠からぬものがあつた

國都新京と水郷吉林を結ぶ新吉國道の開通により兩都市間の交通は僅々二時間半に短縮せられた

竣工式 當日より鐵路局乘合「バス」の營業開始せらるゝこととなり兩都市及其沿道一帶は全く王道樂土の光を仰ぎ迎へたりと言ふべく交通及産業上無限の効果をもたらすものと信ぜられる、更に沿道一帶は全く治安確立し何等の不安なく隨時交通し得るは現在滿洲に於ける代表的道路たる旅大道路にも匹敵し得るものと言へる

因に本國道工事は國道局新京建設處の施行せしものを直營及請負の兩法を混用した、其内主なる請負者は清水組、東亞土木、福昌公司、松浦組、昭和工務所、阿川組である

餓ゑたる農民へ 暖かき隣人愛
援助の手、續々伸らる

【吉林】飢餓線をさまよふ農民を救へ—の聲は吉林省城十四萬市民の間に擴がつて居り、省公署日滿官吏の蹶起に更に刺戟されて各方面より續々と温かい援助の手が差し伸べられてゐるが、今回金花料亭の美妓達が外出時の洋馬車、洋車代を節約して溜めた四十圓を取纏め省公署を訪問〃僅かですが哀れな友邦の人達に〃と寄金してきた、この大和撫子の純情に省公署は勿論、在吉日滿人は感激してゐるが、これと共に磐石縣々長の友人で現新京頭道溝裕昌源製粉會社董事長王荊山氏は令妹李王氏の名で〃氣の毒な人達を一日も早く救つてやつて下さい〃と十日省公署へ高粱二百石を寄贈して來た

高粱九千石急送
吉林省公署の應急策

【吉林】何處まで續く飢饉地獄か—吉林省の大平原は今や荒原と化し最後の一錢まで投出しての農民必死の耕作も遂に空しく今や喰ふに草芽もないといふ始末で日々餓死者を出して居り、省公署はこれが救濟策に焦り立つて全一的な具體策を練つてゐるが、取敢ず十一日一千五百圓で九千石の高粱を買求め午後一時發列車で磐石縣の窮民救濟のため發送した

在吉記者團 救援運動開始

【吉林】窮民救濟運動は省公署を中心として全吉林に擴がつてゐるが、吉林邦人民會でも日本の東北地方の凶作にも增す今回の各縣農民の慘狀を見るに忍びずとして大々的に義捐金募集運動を起し在吉記者團も合流救民運動に乘出した

朗かに滿洲禮讃
キャノン博士

生理學の權威

【奉天】ヤマトホテルに夫人、令孃と滯在中であつた世界生理學界の第一人者ハーバード大學教授ダブリュー・ビー・キャノン博士は十一日午後三時から滿洲醫大第五講堂において〃身體安定作用に就て〃と題し一時間餘に亘る有益な講演をなし續いてヤマトホテルにかて催された茶話會に臨み更に米國領事の招宴に臨席、同夜十一時發奉線のぞみで陸路内地へ向つたが離奉に際し愛孃を中心に朗かに語る

滿洲國の建國も大學で聞いてゐたが直接憧れの滿洲國にも足を入れて歸ることが出來るのは非常に嬉しい、この娘もこの通り喜んでゐる、折角來滿して二日もたゝないうちに奉天を去るのは惜しいがこれから日本に一ケ月滯在しレニングラードで開催される萬國生理學會に臨むことゝなつてゐるので日數があれば又來て色々見たり聞いたりしたいと思つてゐる、支那各地の宮殿陵などを視察して來たが滿洲國のやうに修理がよく行屆き清掃されてゐるのは見なかつた、この點から滿洲國の文化は日に月に向上しつゝある事を考へて愉快でならぬ、北支問題も新聞紙上に傳へられ現地を通過して來たが自分には問題外である、來奉に際し色々厄介を受けた醫大の久野博士、大野夫人に感謝する（寫眞はキャノン教授）

渤海に大漁の喜び

【錦州】興城縣娘々頂に漁場を有する佐野保平氏は昨年七月より邦人漁夫四名を使役し梆網漁撈を行つてゐたがまだ不馴れの地であり各種準備が不適當だつた爲め遂に失敗に歸してしまつた、然るに本年は漁撈方法にも改良を加へ老練なる邦人漁夫五名を雇傭し昨年の失敗を一氣に挽回すべく非常な意氣込みで開始したところ天候や水温に禍され五月中旬までは又しても不漁つゞきであつたが同二十七、八日頃より俄然「鰆」の群游あり、數日間に亘り曾て見ざる活況を呈し最近はまたサワラの時季に入り漸次漁獲量の增加を見、前途頗る豐漁を豫想され早くも渤海漁業に凱歌があがつてゐる、なほこれ等の鮮魚は縣中、興城縣下の需要を充たし、更に錦州、奉天方面へもドシ／＼發送されてゐる

窮乏と壓制下に喘ぐ 黨員外の民衆たち
失業者激增し强盗殺人頻發す 王道を慕ひソ聯脱走

【チチハル】奉天省昌圖縣中齊家屯生れの木工吳東海（三九）は今を去る十五年前、單身蘇聯に入國し蘇聯女を妻に迎へてバイカル州チタ市で木工を業としてゐた處、最近蘇聯當局の支那、滿洲兩國人に對する極度の壓迫に堪へかね、王道の故國戀しさからチタを後に滿洲里に入り、數日前チチハル經由昌圖へ向つたが、滿洲國當局の取調に對し如上の歸國理由と、次の如き極東ソ聯の現狀を物語つた

最近ソ聯政府では我々に重税を課し、滯納すれば財産を沒收するのみならず、投獄又は酷寒地帶で虐使するなど、壓制暴虐の限りを盡してゐる、官吏、共産黨員は裕福な生活をなしてゐるが民衆はその日暮らしで、若し不平を洩らせば直ちに反共産黨分子として投獄されるため、何れも默々として働き、陰鬱な空氣が漲つてゐる、鐵北鐵從業員の一部はチタ市で鐵道從業員に採用されたが、必需品を購入したくとも、牛乳以外には何物もなく、豫想以上の物資缺乏にたゞ呆然としてゐる始末だ、物資缺乏の結果は必然的に失業者を增し、强盗殺人など血腥い事件が頻發してゐるが、警察當局も施すに術なく、早晩民衆の反感が爆發して、暴動化するものとみられてゐる

身長四尺の 矮人が多い
敦化は地方病の展覽會場 水に浸ると發疹

【奉天】拉濱線、京圖線沿線の地方病實地調査中であつた滿洲醫大教授久保久雄博士は十二日歸奉したが語る

拉濱線は拉法、新站、京圖線は威虎嶺、敦化の各地を調査して來たが各種地方病患者の多いのには驚いた、殊に

敦化地方は 地方病の展覽會々場とも云つてよからう、先づ第一は甲狀腺腫であるが、これは熱河ほどではないが居住民の二十パーセントは占めてゐる、次に地方病性骨及關節疾患の多いことはさきに調査した東邊道以上である、そして矮人が多く重患になると六十七歳のお爺さんで身長僅か三尺五寸で四尺内外の矮人が相當居住してゐる、第三に同地附近の沼、水田、川水に二、三時間足を入れて置くと誰一人發疹が出來ないものはないといふほど皮膚を冒される、昭和二年白音太來西南方の大倉組農場部落に研究のため行つた事があるが、その際も農夫である朝鮮人、討匪に赴いた軍人、苦力など

水に浸ると この發疹が現はれることを視て來た、拉法の病院で濕布のため拉法河の水で浸すと百人が百人共この發疹を起すといふ變つた病氣である以上の甲狀腺腫は沃度不足が病源となつてゐることが判つてゐるので豫防も治療も出來るが、關節疾患と發疹はまだ原因が確然と判明しないのでかりに地方病性皮膚炎と稱してゐる、奧地には行かれないので充分な調査も出來ないが販地には相當患者が居るであらうと思つてゐる、治安維持の確保も極めて必要であるが、之について滿洲開發、邦人の經濟的發展のためにも住民を惱ますかうした地方病の

徹底的調査 研究を行つて之が病源をつきとめ豫防、治療方法を講ずることが必要であると考へてゐる

洮南の凋落と 躍進のチチハル
鐵路局近く移轉

【チチハル】鐵路總局にては北鐵の接收に伴ひ洮南鐵路局をチチハルに移轉し哈爾濱鐵路局と共に北滿に於ける國有鐵道を整理せしむる事となり、豫てより諸準備に忙殺されてゐたが、愈々七月八日を期して臨時列車でチチハルへ移轉し驛前の新局舍に入つてチチハル鐵路局と改稱に決定した

同鐵路局は哈爾濱鐵路局と同じく、北滿に於ける滿鐵の業務一切を繼承する關係上、チチハル滿鐵事務所はその存在意義を全く失はれ、不朽不滅の功績を遺して市民に痛惜されつゝ閉鎖の悲運に遭遇するが、その時期については引繼の關係もあり、鐵路局の移轉より多少遲れる模樣である

斯くてチチハルの在留邦人は一躍六千名を突破することになり、輝かしい將來を約束されつゝスタートを切るわけであるが、之に反して洮南は急轉直下、再び事變前の如く蒙古路の一寒村と化すべく、有爲轉變の時代相を如實に物語つてゐる（寫眞は閉鎖されるチチハル滿鐵事務所）

露店を開設

【營口】營口新市街在住邦人商店主二十一名は商店相互の親睦を計る目的で本年五月から十日會といふ親睦を組織し毎月茶話會程度の集會を催してゐるが今回千代田街と花園街道路上に露店夜店を開設することゝなつた

記念運動會延期【北安】龍鎭縣公署主催建國記念市民大運動會は又復降雨のため延期となつたが是非今月中に決行の筈で天候の良い日の土曜日を見計つて行ふ

靜かな安東の街

談天說心

滿洲電業公司安東支店長 高原漸氏

◆…私が安東へ轉任して來てからまだ餘り經ちませんが非常に靜かな街だといふ感じが强いのです、前任地チチハルに比較すると事業の量は確に大きい、然し徐々に進む姿は躍進のチチハルにその活氣は比較出來ない。

◆…事變後奉天、新京、チチハルと激變の地を廻つて來ただけに安東の靜けさは特に强く感ずるのかも知れませんが、然し仕事は多くて忙しい所です、東邊道の電化政策にも安東が中心になつてやらねばならないでせう。

◆…對岸新義州に對する電力の供給にも努力せねばならない、東邊道開發に活氣が出ればチチハルの躍進振りに追付くことは出來なくても餘程積極的な氣分が無くなる事と思ふのです。

◆…渾河の水力利用は囑目されてゐる點だし、やがては奧地電化に手がつけられる事と思ふが、一日もその早いことを希つてゐます（安東）

旅券查證の發給 平均一日八、九件
夥しい外國人の出入

【奉天】事變以來滿洲國内の治安回復と産業開發に伴ひ商勢擴張のため來滿來住する諸外國人の數は夥しいものと言はれてをり從つて之等諸外國人の國境出入のために發給する旅券、渡航證明書等も全滿では

相當の 數に達するものと見られて居るが奉天日本總領事館の調査に依る昭和九年四月より本年五月に至る間の旅券查證發給狀態は次の如くである

外國旅券下附（日本人）十件 外國人旅券查證並に渡航證明書發給（有料）

ソ聯國人、入國人境並に通過百二十件

ソ聯國人以外の外國人、入國人境三八二件、通過二七五件

旅券查證並渡航證明書無料發給公用、ソ聯國人二件、英國人七件、舊露人四件、米國人百人で右の外查證相互廢止國人に對する渡航證明書の

發給は チェッコ人一件、ハンガリー人一件、ベルギー人一件あるが旅券發給を必要としない查證相互廢止國人の往來を含めばその數は莫大に上ると見られてゐる、而して每年の例によれば之れ等查證發給は六、七月の候が最も多く、昨今は日に平均七人乃至九人位の發給件數を見て居る

宛ら村祭り
廣軌線最初の慰安車・頗る好成績を收む

【哈爾濱】廣軌線始めての國際的慰安車は去る六月一日滿洲里を振り出しに海拉爾、牙克石、免渡河等の主要驛は勿論、驛員の極めて少ない碌岡、札賚諾爾、赫爾洪得完工、烏固諾爾、哈克札羅木得、烏奴耳、伊列克得、興安等の小驛まで慰安し

非常な成績 を收めて十日博克圖に一泊し更に哈爾濱に向けて巡廻し二十三日一旦哈爾濱に歸つた上二十四日濱綏線に七月十四日京濱線に向け出發する筈

北鐵時代には從業員に限られた物資配給車、活動寫眞班、醫療班等の企てはあつたが物資配給施療及び慰安を兼ねた慰安列車の巡廻は今度始めてゞある、且同列車が獨り從業員に制限せずとは沿線住民に極めて大きな印象を殘した

各驛に豫め 舞臺をしつらえて一般露滿蒙人に開放したことゝ慰安列車の歸還に先立つて一足先きに歸哈した不二木福祉係主任及び岡田係員は語る

滿洲里についた時は構内にハルハ會議の蒙古代表が泊つてゐる列車が置いてある處へ慰安車が入り間もなくソ聯從業員の引揚げ列車が入つて來て異樣な感じを與へたやうだ、滿洲里では外蒙代表も恐そりしのびでやつて來て見物してゐたがしきりに感心してゐた、各驛には豫めポスターを配つて知らしてあつたので殊に中間驛の如きは

附近の住民 が押しかけて大成功だつた、列車には露人オーケストラが乘り込んでゐるので列車の構内に差しかゝると同時にバンドが滿洲國々歌を吹奏し停車すると同時に煙花を打揚げる、書間は物資配給だが線の物資が二倍以上も高いので住民は競つて買ひ込んで行つた夜は邦人の爲めの芝居、露人の爲めの萬歲、滿人の爲めの芝居、ケストラ、それに活動寫眞二を上映し村祭りのやうな騷ぎつた、滿洲里と海拉爾の中間崗では附近の包から蒙古人が集まつて來たが

物々交換だ とでも思つたのか皆毛皮を持ち込んで來た處が無料で見せると言ふものだからとても喜んでゐた、ソ聯從業員が多數來たことも案外だつた、近く歸國する彼等だが吾々に對して親切に便宜を圖つてくれ澤山見物に來た、楊福祉課長は露語が堪能なので各驛に着くと露滿兩語で一般人に向ひ滿洲國の成立から五族協和の理想鐵路愛護の必要を力說し深い感銘を興へた

愼重に各縣廢合
まづ實地調査を行ふ

【安東】滿洲國新省制實施に伴ひ縣の廢合をも斷行さるゝものと觀られて居たが、その實行については餘程愼重を期せねばならぬので中央では康德二年度の豫算に調査費を計上し省及び中央が中心となつて現地調査を行つた上決定する事となつた模樣である、過般の安東省縣參事官會議において中央より右通示あり縣當局においても同監督の下に進むこととなつた

瓜と子

◇中國銀行の新京總支店は愈々七月一日から營業開始、奉天大西門内の中國銀行は瀋陽支店と改む。

◇錦州省彰武縣公署では貧民救助のため縣下の質屋に向つて月利二分五厘に低減方を命令した。

◇新京民政部地方司にいよ／＼拓政科が新設されることになつたが將來は拓政司となる前提。

◇千山無量觀の末寺錦州西海口眞武廟のお住持李信凝師は學德高き道士であるが數日前毒を仰いで自殺した、原因不明。

小說 儒林外史（六）

原作 吳敬梓
飜譯 瀨沼三郎
挿畫 河野久

數日過ぎると蘧少年は嘉興に歸ると暇を告げた、兄弟は「ではもう一日」と一日引留めた。その日、兄の方が書齋に籠つて叔父への返事を認めかけた處へ門番が入つて來た。

「表にお一人の先生が見え、旦那樣にお目にかゝりたいと申されてゐます」

「私達は留守だと告げてその客を歸せ、名刺は貰つておけ」

「名刺もお持ちになりませんのです。お名前をお聞きしましたが、旦那樣方にお目にかゝつてお話したいのだと言ひ張られ、お名乘りになりません」

「どんな風采の男か」

「お年は五六十で、頭巾を頂き着物は絹紬で、お見受けしたところ矢張り讀書人らしいのですが」

彼は呟いて呟いた。

「きつと、楊執中が來たのだ…」

手紙を乘て弟を呼ばせ、その樣子を告げ楊執中らしいがと語り合ひながら、門番に

「客間にお通し申せ。私達は直ぐお目にかゝるから……」と命じた。

門番は畏まつて去り、その男を客間に通した。

兄弟は揃つて客間に入り未知の來客と目禮を交し椅子をすゝめた。

「大名を久仰すること雷の耳を掩ふが如く、たゞ無緣にして拜顏の機會を得ませんでした」

とかの未知の客はそんな風な口調で初對面の挨拶を述べるのであつた。

「先生の御姓は」とそれに應じて兄の方が問ひ返した。

「拙者は陳和甫と申す者で、最近まで京師に在つて行事をとつてゐました。先日翰林院の魯老先生に隨伴して當地に遊觀に參りました。今幸ひお二方の采芋を瞻仰するの光榮を得ました。上の日那樣は耳は大きくお顏は白く名譽天下に轟つ。下の旦那樣は眉濃く根はいた。

「宜しいでせう」

二人は先に立つて彼を書齋に導

滿洲日報　北滿版

飢餓の上に奇病蔓延

半死の農民ら列をなして彷徨

協和會、大量の藥品急送施與

【吉林】餓死線上に彷徨する磐石縣の十一萬五千の缺食農民は谷間に流るゝ一滴の水と木の皮草木の芽を食用してゐるので奇病愈々縣内に續々として發生し餓死者と病死者は日にその數を增して夢遊病者の如き半死半生の農民列をなして彷徨してゐるに鑑み協和會吉林事務局では中央よりの施藥二千袋その他協和退藥を急送目下縣内各地に施藥して居るが農民はこれを天よりの救命藥と稱して我れ先にと評り貰ひ受け元氣恢復に努めつゝあり、此の好結果を得た協和會では更に近く會員の給料より幾分の義捐金を醵出しこれで藥品を買求めて急送する事となつた

チチハルの商店界

反官消に起つ

新京に運動委員派遣

【チチハル】夏物の大賣出しに賑はふチチハル商店街へ投ぜられた官消新設の爆彈は遂に炸裂し、反官消運動の烽火が擧げられ、之を導火線として再び全滿邦商の蹶起をみやうとしてゐるが、お膝元の邦商が對策を決すべき、チチハル商店組合の臨時總會は九日午後二時より折柄の豪雨も物かは、小學校附屬幼稚園で全市民の注目裡に開催された

劈頭まづ池田組合長より經過を報告し、全滿商聯本部以下各地支部より寄せられた激勵電を朗讀すれば、全會員は彌が上にも興奮して悲壯な決意を固め、反官消問題に關する意見を開陳の後對策について愼重に協議したが消極的戰法を斷然排擊し、積極的に組合の撤廢を要望することに意見の一致をみるに至り討議六時間の後、決議案並に申合せ事項を可決して午後八時散會した、即ち決議案をみるに

不合理なるチチハル滿洲國官吏消費組合の設置に絕對反對し、我等が生活權擁護のため、これが急速なる撤廢を要望す

といふにあり、目的貫徹のため新京に代表を送つて要路に陳情する外、日滿言論機關により輿論の喚起につとめ、或は日滿商工業者大會、又は市民大會を開催して氣勢をあげる事となつた、なほ陳情委員には池田、杉浦、劔持三氏が推され、十日正午チチハル神社に全會員と共に參拜の上、午後一時三十分發列車で赴京したが、これに先立ち內田チチハル領事も事態を重大視し、大使館と打合せのため九日朝飛行機で赴京するなど、今やチチハル全市に反消の渦が捲き起されてゐる

北安神社建立

八月上旬竣成

【北安】曩に工費三百圓で落札した福昌公司の北安神社建築は豫定の通り十日より着工したので八月十日までには竣工の豫定であるので每年恒例となつてゐる居留民の大運動會を中止し北安神社第一回大祭禮には大々的諸種の催し物をすることに決定してゐる

哈爾濱鐵路學院

九月から正式に開校

附屬講習科は授業開始

【哈爾濱】廣軌線編入後にかける哈爾濱鐵路局は鐵道技術に關する高等教育を授ける爲めに奉天に於ける鐵路學院に相當する教育機關設定に大體の方針を決定したが曩に放火事件以來臨時閉校中の工業大學存廢問題に結びつけ同校が廢止に決定すれば同校建物を當てやうとの意向もあつたが、同大學の存廢については今尚中央に於て決定し兼ねてゐるので哈爾濱鐵路局は右問題に關係なくソ聯從業員の引揚で閉鎖された商業學校を之に當てることゝなり、九月から哈爾濱鐵路學院を正式に開校するに決した、之に先立つて同學院に附屬すべき講習科丈けは既に授業を開始し通信及機務關係の滿人從業員を收容し技術及び日本語の講習を開始した、なほ哈濱爾鐵路局學院は奉天鐵路局學院とはやゝその目的及內容を異にし現に從業してゐる局員に高等技術教育を施すのを目的とし現業教育に主力を注ぎ質よりも量を主眼としてゐる、收容人員は約五百名でこの外に夜間語學校を附設する筈である

優秀兒童を選拔

中堅人物養成

日本語を主體に文化知識注入

兩中學校愈よ開校

吉林省

【吉林】眞の日滿融和は、言語の疏通と滿人に對する日本の風俗習慣その他あらゆる文化知識を注入して根本的に理解し合ふ事が必要であるとさきに省公署教育廳において計畫中であつた日語を主體とする實驗中學校は最初本年の新學期より開校の豫定で種々準備中であつたが中央その他の都合により延期中のところ愈々十五日より吉林省立吉林第二兩級中學校と命名して開校する事となつた、初代校長は大分縣立森高等女學校敎頭鑑井文男氏が就任し敎諭には廣島高等師範學校文化第三部出身の須見智圓氏京都帝大經濟學部出身久原明氏東洋大學支那文學部出身江野明造氏外滿人敎師若干名が任命されたなほ敎育廳では漸次右學校を增設する意思のもとに更に新京にも吉林省立長春兩級中學校を設置する事となり既に校長に前旅順高等公學校長橫佩章吉氏を任命敎諭には大連神明高等女學校敎諭今村秀政治郎氏鹿兒島中學校敎諭前田人氏東洋大學支那文學部出身江成氏外滿人數名を任命來る十六、七の兩日入學試驗を行ひ二十五日開校する事となつた右兩校共吉林省各縣より選拔した優秀兒童八十名を收容し六ヶ年間の敎育期間で將來滿洲國の中堅人士を養成せんとするもので卒業後の成果こそ滿洲帝國の發展に偉大な貢獻を齎すものと期待されて居る

小學校教科書編纂主旨講習

【吉林】文敎部主催の小學校敎科書編纂主旨講習會は來る十七日より二十日まで四日間に亘り吉林師範學校第一附屬小學校において開催されることとなつた講師左の如し

文敎部編纂科形定書氏、吉林師範學校敎員何雲祥氏、長春師範學校孫常叙氏、女子師範學校附屬小學校主事張延鈞氏

尙ほこれが終了後受講各縣敎師は歸縣後更に講習會を開催し一般に之が主旨の徹底を圖る事となつた

撫順を荒した

强盜捕はる

手斧を揮つて抵抗

【撫順】窃盜犯人撫順潛入の情報に接した撫順署ではかねて搜査中十日午後十一時ごろ一味が發電所北方一軒家に潛伏し居ることを探知し刑事隊が十一日午前四時ごろ同家を包圍逮捕せんとしたところ居合せた一名の怪漢は矢庭に手斧を揮つて頑强に抵抗するを大格鬪の末逮捕したが此奴は奉天省生れ住所不定汪鳳三(二三)といひ本年四月以來當地貴金屬商山田洋行より時計その他時價約千八百圓を窃取した外、炭礦工事事務所より計量器稻葉鐵工所等數ヶ所約一萬數千圓を窃取荒し廻つてゐた常習犯で、共犯二名は既に奉天方面に逃走行方を晦ましたので同署では奉天署と連絡目下搜査中

林陸相圖們を視察

【圖們】滿洲現地再認識の爲め去月下旬以來各地を視察中であつた林陸相は隨員を從へて九日午前九時二十五分龍井より來圖、日滿官民多數の出迎へをうけて○○隊及び憲兵分隊を歷訪の後十時五十分發歡送裡に離滿雄基に向つた

（寫眞は圖們驛における林陸相）

農作物調査

大々的に着手

【吉林】例年滿鐵及び鐵路總局滿洲國等協力のもとに行はれて居る全滿各地農村の農作物作柄調査は本年は滿洲國の產業調査局が中心となり之に滿鐵產業課及び省公署實業廳等が協力六月十五日から七月一日迄約二週間に亘つて大々的に着手される事となつた、尙其の調査地域は例年何れも一班にして廣汎に亘る地域を調査したが本年は地區別に卽ち省內に於ても作付時期の同一地帶を調査地域として行ふ豫定である

炭都を護る――

兵器を獻納

第一回の銃器到着

【撫順】全滿に亘る防空熱の勃興と炭都防空の重大性に鑑み撫順炭礦では大防空演習實施に先立ち、昨年四月二ヶ年計畫のもとに第一回防空兵器として四萬圓を投じ九二式重機關銃二十一挺を當地守備隊に獻納することになり、軍兵器廠において製作を急ぎつゝあつたところ、この程內十九挺が完成十一日當地到着、守備隊に納められたが炭礦では引續き今年四月も第二回兵器獻納として約十萬圓をもつて目下製作中であり、明年も同樣繼續獻納される豫定であるが右銃器は何れも炭都防衞のため撫順に常置されるものでこれが完備の曉は工業都市として誇る炭都撫順の防備も一層威力を加ふることになる

今度は增水で

流筏が不可能

安東の資材難續く

【安東】鴨綠江の水量減で筏流しも思ふ樣にならず木材都市安東に資材難が叫ばれてゐたが今度は降雨に水量はいやといふ程增加して流筏危險狀態を現出した、たゞほどよい水量を保つた五月下旬頃に安着した筏は誠に好成績を見せて採木公司の分だけ見ても四百七十六臺で昨年より三割增といふ成績に、當初の水飢饉による憂鬱を吹き飛ばして居たが、又復增水で流筏不可能に陷り上流で待機せねばならなくなつたもの採木公司の分だけでも三百臺に達するといふ有樣である

地理講習會

【吉林】豫て省公署教育廳において計畫中であつた滿洲國最初の地理の講習會は愈々十一日より十五日まで六日間に亘つて吉林高等師範學校傳敎校及び奉天敎育研究所入江講師の兩名を講師として開催されることに決定、これが開會式を十一日午前九時より女子中學校講堂において擧行された本講習會の講習科目は滿洲國地理を始め地理敎材の研究法並に最近の敎育思潮に基く敎授法の三項目で來る十三日には受講の代表敎師として實地研究の研究會を開催する筈である

教員留學生

三名決定さる

【吉林】滿洲國の本年度敎員の留學生中吉林は左の如く三名が選拔決定した

吉林女子師範學校校長于化鯤氏
吉林師範學校附屬小學校主事安希元氏、市立新關門裡小學校敎員解鴻蒲氏

兒童慰安巡回映畫

【吉林】滿鐵社會課主催の第六回兒童慰安巡回映畫は來る二十五日吉林に於て開催される事となつた

樂の率ゆる約六十名の騎馬匪が來襲し、監視人長崎縣生れ千住平一郎ほか滿人一を射殺の上西北方に向け逃走したと

滯京中の作品

三畫伯更に展覽

【新京】帝都美術界の實力派として知られてゐる獨立展會員福澤一郎、淸水登之、鈴木保德の三畫伯は去月來滿、大連をはじめ新京で〃三人展〃を開催、それ〳〵獨自の畫風に美術ファンを喜ばせたが更に滯京中のスケッチを主とした近作三十七點を十五（土曜）十六（日曜）の兩日、中銀クラブで展覽することになつた

邦人射殺さる

【チチハル】洮南鐵路局チチハル警務段へ入つた情報によれば去る五日午後五時ごろ、通遼縣城西北約百支里の乾衛門營子に、蒙字海

碧波塘

◇燈火管制と云ふ意味がまだ一般市民は勿論、肝腎の防護團員にもハッキリしないのが居つてはじめての新京における防空演習はまだ〳〵の感が深い、要するに火を消すのが目的でなく明りを洩らさぬのが目的なのだ

◇關東局並びに憲兵隊司令部の新廳舍はいよ〳〵本月末には竣工の運びであるが、軍司令部廳舍との間を結ぶ地下道設置の問題もこの際是非必要と云ふのでこのシーズンに工事に着手する事となつた施設としてはけだしモダンなもの

◇國都における防空演習防衞司令官佐野少將、連日文字通り東奔西走の形であるが、停車場の防護ぶり如何と視察中、どうした風の吹き廻しか催淚ガスにすつかりやられ、ボロ〳〵淚をこぼし乍ら「これじやからます〳〵防空知識を吹き込まにや駄じや」

國都の防空演習

午前十時から大同廣場で擧行された新京の防空大演習【寫眞】（上左）南軍司令官の演習檢閱（同右）濛々たる煙幕を張る防衞軍（中）〃炎々たる火焰〃に包まれた國都建設局（下）避難者を救出する救護班

家庭醫學

腸疾患の徹底的療法

急性慢性下痢の正しい手當

腸は身長の四倍以上に達する長い管で、胃で一部分消化されて來た食物を、自己の腸液、膵臓の膵液、肝臓の膽汁等の消化液の力で完全に消化し盡して、榮養分を體内に吸收し、不用の物を體外に排泄する重要な器官であります。

斯く長大な腸管を、食物が消化吸收されつゝ送られ、終に排泄されるまでには長時間を要し、且つ胃はコレラ菌を五分間で死滅させるに足る鹽酸を有するのに、腸内は反對のアルカリ性であるため、細菌の繁殖に都合がよく、稍もすれば病菌の侵す所となります。

一度腸が病菌に侵されますと、榮養を司どる重要な機關であるだけにその影響は大きく、殊に病菌から發生する

毒素が體内に吸收

されて全身に及びますので、直ちに性命を脅かすに至り、腸疾患によつて斃れる人は、年々夥しい數に上つて居ります。

殊に夏季は腸の機能が衰へる時であり、また一方病菌の繁殖の盛んな時でありますから、飲食物に注意して病菌の侵入を防ぐと共に、常に腸の健全を計り障害に耐え得る強い抵抗力を養つて置く事が必要であります。

腸が健康であるか如何かを知るには、便通に注意するのが第一です。便意が毎日一定の時間に催し用便後は爽快の感を覺える樣でしたら、腸が健康の證據でありますが、下痢したり、便秘したり、用便後不快の感が殘つたりする樣では、腸の機能に異狀あるものと見て、他の病徴は無くとも

大いに警戒し

速かに手當を施す必要があります

急性の下痢は、腸内の有害物を速かに排除するために生ずる自衛作用ですから、下劑を服用して之れを助け、腸内を空虚にして暫らく休養させた後、胃腸の消化力を勞せぬ食物から食べ始め、次第に普通の食事に戻す樣にし、その間胃腸藥として有名な「若素(わかもと)」を服用する事が大切です。「若素(わかもと)」は有害な食物によつて傷んだ腸の粘膜を保護し、衰へた機能は恢復し、發生した毒素を消して、全快に向はしめるのであります。夏季の如く恐ろしい傳染病の流行し易い際は、輕い腹こはしにも油斷せず、早く「若素(わかもと)」を服用する事が

最も安全で効果

的であります。

下痢を止める事は、體内に毒を蓄へる事になりますから、專門の醫師が必要と認めて行ふ場合の外は、素人が猥りに下痢止めの藥を用ふるのは大變危險であります。

慢性の下痢は、腸の運動が過敏になり、水分の吸收が行はれなくなつたためで、捨て置きますと榮養分が空しく體外に排除されて衰弱し、恐ろしい結核などの下地となりますから、異常になつてゐる腸の機能を健全に恢復させなければなりません。

此の原因は色々ですが、何れにもせよ、腸を形成してゐる組織細胞が衰弱して機能を完全に遂行する事が出來なくなつた狀態でありますから、細胞そのものを丈夫にする事が根本策であります

「若素(わかもと)」は細胞が消化吸收其の他あらゆる任務を行ふ場合に必ず入用な酵素といふものを各種類に亘つて含有してゐると共に、ヴイタミンを始め、各種の榮養素を具備して居りますから、衰へた細胞を恢復再生させ機能を正常にすると共に下痢によつて蒙る榮養の衰弱を補ひますので單に症狀を緩和するに止まる舊時代の胃腸藥と違ひ、難症の下痢と雖も根本的に治癒されますし、常に服用すれば胃腸が健全になり、病氣に罹り易い盛暑と雖も安穩に過す事が出來ます。

胸やけと重曹

胸やけに重曹を用ひる事は、素人の常識の樣になつてゐて、中には分量も考へずに濫用してゐる人を見うけます。

胸やけは、胃の鹽酸の分泌が過剰な爲に起るものですから、アルカリ性である重曹が行くと中和されて一時快くなりますが、分解すると胃内で炭酸ガスを發生し、却て鹽酸の分泌を促す危險があります。

處が「若素(わかもと)」を用ひますと、直接胃内の鹽酸を中和すると共に、分泌過剰の原因である胃粘膜の異常を救ふ効果がありますから、胸やけも自然に止り、而も惡影響を殘す心配がありません。

命を縮める腸自家中毒の療法

【小腸内絨毛の擴大模型】

食物の榮養分は主として小腸内壁に無數に密生してゐる絨毛が交互に勃起萎縮を繰返して吸收しま す。若素(わかもと)は消化吸收を助ける働きのある絨毛を活潑にして、全身の榮養の增進に著効があります。

食物の榮養分は、殆ど全部が小腸で吸收され、血液に混つて全身を養ふものですから、もし腸内に毒素が發生した場合には、同じく體内に至る所を循環して害惡を醸します。

然るに糞便は、其の三分の一が細菌であるとさへ云はれる樣に、腸内には多數の細菌が棲息して居りますから、便秘して食物の殘滓が長く腸内に停滯しますと、細菌は時を得顔にはびこつて、腐敗醗酵をかもし、盛んに毒素を發生します。

此の結果の恐るべきは、少兒の如く抵抗力の弱い者にあつては、一兩日の便秘によつて腦を侵され痙攣を起す樣になるのでも知られますが、大人にあつても、腸自家中毒により、頭痛、眩暈、發熱等の症狀を起し、又色々の病氣を起して老衰を早めます。

婦人が男子に比して、早く老ひ込みますのは、生活狀態の關係で便秘し易く、その結果皮膚の生氣がなくなり、汚染が出來たり、顔色が衰へたりするのであります。

彼のメチニコフ博士が、老衰の原因が腸内の腐敗に基く事を發見し、腸内の腐敗を制し黴菌を殺す事によつて不老長生を完了する事が出來ると提唱したのは有名ですが、悉くこれに原因するとは斷じ難いにせよ、有力な理由である事は否定し得られません。

腸内の細菌が全部有害菌ではなく、乳酸菌の如く有害菌を驅除するものもあります。メチニコフ博士は乳酸菌を服用する事によつて老衰を防ぎ得る事を主張しましたが、また最近のはヴイタミンBが腸内の清掃に極めて有効であり、體力を充實し、小兒の發育を促進する事を闡明しました。

ヴイタミンBを最も豊富に含む藥劑が「若素(わかもと)」でありまして、尚腸内で乳酸菌の樣な殺菌作用も發揮する成分や毒素を解消するグリコーゲン、ヌクレイン、身體を強壯にするヴイタミンAD、リヂン、チスチン、ヒスチヂン、カルシウム、燐、血液を生成する鐵等を含み、腸内の乳酸菌の増殖を促しますから、恐るべき腸自家中毒を豫防し治療する力が非常に強大です。

便秘が一時的の場合は、下劑または灌腸でも事が足りますが、常習の便秘となりますと、恢復が困難ですし、その濫用は色々の弊害がありますから、野菜果實等を多く食すると共に

毎朝食鹽水を飲んだり、便意の有無に關せず定刻に便所に行く習慣をつけ、自然的に便通のつく方法を講じなければなりませんが「若素(わかもと)」を服用しますと、下劑の如く無理に便通をつけるのでなく、胃腸の組織細胞そのものを丈夫にしますから長らく便秘で惱んだ人でも正順に便通を催すに至ります。

右の「若素(わかもと)」は、一日僅に數錢に充たぬ廉價、即ち錠劑二十五日分、粉末三十日分、各一圓六十錢で、東京芝公園大門、榮養と育兒の會(振替東京一七〇〇〇番)から頒布されてゐます。滿洲國の各藥店でも取次販賣してゐますが、由來有名藥に類似藥の續出するは免れぬ所、殊に「若素(わかもと)」は取次口錢少きため利益のみ追ふ藥店では、ままえ効果に大差なしと、他の類似藥を勸めますから御注意あれ。外觀や名稱が似てゐても、製法や微生物活性劑、而も專賣特許の「若素(わかもと)」は絶對に他で眞似ることが出來ません。

療病記

胃腸障碍と結核熱を征服

(德島) 瀧宋一

(前略)昨年の春、ふとした過勞が原因で(中略)醫師に見て貰ふと、肋膜炎に肺炎だから、絶對安靜にして十分氣をつけ、養生する樣に云はれ、意外の言に驚き、其後絶對安靜を守り、養生する事にしたが、毎日毎日熱と

盗汗と不眠に苦しめられ衰弱は日増に募る許りでした。

斯うして三ケ月(中略)胃腸病も併發し、下痢・便秘、腸痛に攻め立てられ、衰弱は一通りでなく(中略)昭和六年は過ぎ、七年の春を迎へ(中略)或日朝日新聞を見てゐた父が「錠劑わかもと」の記事を見て、僕に服用して見るかと云ひましたが、僕はこの藥も父が勸めるので一月分注文して服みました。

すると腸の惡感が、少し去つた樣な氣がし、食事の時腹の減る感じがして、食事も少し宛進む樣になりました。それで始めて信用する樣になり、今度は三月分を注文して、毎日服む事にした。そして半月位服んだ頃には

下痢や便秘はすつかり征服しました。

(中略)三月分を終る頃には盗汗、不眠も征服され、食慾も増し、血色は良くなり、(中略)この前醫師に見て貰つたら(中略)肋膜や肺炎も非常に良くなつて、元氣な者と左程變らぬ位になつてゐると言はれ、思はず一家小躍りして喜びました。(下略)

九歳の少年が哈市から濠洲へ
健氣にもひとり旅
可憐なボゴレスキー君

實父を訪ねて

最後のドラの音が響く十三日午前十時熱河丸の出帆間際、グリーンのジヤケツ、半ズボン姿の見すぼらしい一外人少年が慌しく宿屋のボーターに伴はれて乘込み人目を惹いた、この少年はボゴレスキー(九)といひハルビンから濠洲へ行くといふのに、僅か九歳で保護者もなく、懷中に四圓しか持合せてゐないので水上署員が詳しく取調べると左の如き哀れな事情が判明した

彼の兩親は濠洲から哈爾濱に來て商賣を營んでゐたが彼が生れて東西も判らぬ頃商賣に失敗した結果歸國を決心し、足手纏ひになる彼れを友人の某雜貨商(ロシア人)に養子にやつて歸國した、その後彼は養父母の下に九歳の今日まで比較的幸福な生活を送つてゐたところ、今春實母とのみ信じてゐた養母は突然病魔におそはれ臨終の床で彼れに一切を打開けて死んでいつた初めて知つた自分の身の上と養母を失つて寂しくなつたボ少年は

養父に 實父の許に歸してくれと泣きつき、養父と實父との間に相談がまとまつて漸くシドニーにゐる實父の下に歸ることになつた、哈爾濱ワゴンリツト發行の旅券とシドニーまでの通しの切符一枚を用意して十三日午前七時二十分の列車で單身着連、直に埠頭に駈けつけ熱河丸に乘込んだのであつた、然し一切の手續を完うしてゐるとはいへ、保護者もなく約四週間の旅行に僅か四圓では日本に上陸を禁止される恐れがあるので水上署に保護せんとしたが、

警乘の 門司水上署員の森巡查部長と

情ある計らひにより無事出發した十七日出帆の長崎から日本郵船の熱田丸に便乘七月十一日シドニー着といふ永い旅も希望に滿ちたボ少年には一向苦でないらしく、係員につたない日本語で〃アリガトウ〃を連發してゐた

ばいかる丸の客

(上) お巡りさんの卵　(中) 齋藤惣一氏　(下) 可憐のロシア少年

お巡りさんの卵
關東局警察官練習生
一行昨日朗かに來連

昭和十年度の内地採用試驗にパスした關東局警察官練習生一行七十八名が同所教官島田平次郎警部、中村新一巡查部長の兩氏に引率されて十三日入港のばいかる丸で來連先輩、知己多數の出迎へ裡に上陸大連水上署で少憩した後バスで旅順に赴き練習所に落付いたが、同所で三ケ月間の基礎教育を受けた上一人前の關東局巡查となり勇躍滿洲治安の第一線に就く筈である船中引率の敎官島田警部は語る

福島、山形、仙臺で受驗した東北の者ばかりです、何にしろ千人の中から八十名の採用ですから如何に競爭が劇しかつたか判ることゝ思ひますが、それだけに合格者は全部軍人上りの成績優秀な者ばかりで殆んど總てが中等學校卒業程度、中に專門學校卒業者が七、八名をります、また東北出身の關係から滿洲に出征した者が多く滿洲をよく認識してゐるので、一同非常に朗らかです

齋藤惣一氏
渡歐の途來連

來る七月十二日より約二週間ジユネーヴにて開催される世界基督敎青年大會に日本代表の一人として出席する日本基督敎青年會同盟總主事齋藤惣一氏はシベリア經由渡歐の途十三日入港ばいかる丸で來連したが、今回の大會について語る

大會の目的の一つは會長モット博士の東洋事情の視察報告を聽く事です、同博士は去る三月八日から五月二十四日まで約七年振りで渡日し朝鮮、日本內地等を視察したが博士の報告に依つて今、世界のフツト・ライトを浴びて注視されてる日本の事情がY・M・C・Aの人々を通じ全世界の人々にクローズ・アツプされる譯です、モット博士は世界的の人物ですから注目される報告です、次に八月六日から十六日までブルガリヤのシヤムコリヤ(ソフヤ市の近傍)に於て開かれる世界基督敎學生聯盟大會ですがこれは全世界の專門學校以上の學生の協議會です、この會では主として、目下世界の風潮をなしてゐる新國民主義一體主義或は一黨一色主義とも云へるこの主義が學生に與へる影響及び反影響等が論議される筈です、この會で私は從來の日本の樣に單に商業上、或は軍事上からのみ知られてる日本を文化の上から評價し强調し度いと思ひます、その他ドイツ、ポーランド、フランス等を視察し日本の國際文化事業に就いて關係方面の人々と協議する積りです

なほ齋藤氏より遲れて日本代表の一人として立敎大學敎授菅圓吉氏も同會に參加出席する筈であるが齋藤氏はハルビンでカナダ代表ジヤック・ビートン氏と落合ひ渡歐の豫定である

幕僚を隨へて
佐野統監查閱
意氣揚る防護團員
=新京防空演習全く終る

【新京電話】十一日より三日間に亘り新京の空で行はれた防空演習は十三日拂曉の大空襲戰によつて全く終了、午前九時半新京聯合防護團、鐵道防護團、日滿國防婦人團、男女學生團等約七千名中央通

東側に 集合、折柄そぼ降る雨を物ともせず整然と堵列し武田聯合防護團長の視閱を受け同十時佐野統監は幕僚を從へて司令部前廣場に到り查閱を開兵終つて西公園前廣場にて佐野統監に對し學生隊、新京聯合防護團、鐵道防護團の順にて各分團旗を先頭に步武堂々たる分列式が行はれ、茲に三日間に亘る防空演習は頗る

好成績 の中に滯はり無く終了した、なほ大同廣場において閱兵式を終へた佐野統監は十三日午前十一時二十分關東軍司令部前廣場において武田防護團長以下各役員に對し防空綜合演習に關する講評を行つた

佐野統監講評

佐野統監の綜合演習成績に對する所見並に批判大要左の如し

今回の防空演習が豫期以上の成績を收めて十三日終了したことは欣快に堪へぬ、局部的考察をすれば

防空監視について 官民一致よく任務を勵み幾多の不便を克服して神速且つ適確な情報をなし成績良好であつた

警報及び燈火管制について 新京首都の護りとしては成績頗る良好、更に研究を重ね完璧を期せられたい

防護について 幹部以下眞劍且つ熱心で日滿同心一體の精神の現はれを見たことは日滿兩帝國の感謝する所である

なほ特記事項及び希望左の如し

一、防護團員と官憲の協力、各般の統制、諸設備、能率增進機能何れも良好

一、大同學院學生が附近警務機關と機敏に協調したこと、特別市區編成困難なる狀態に拘らず緩急宜しきを得たことは賞讚に値する

一、情勢變化に對する處置の熟練避難所、展望哨の配置には研究を要する

一、電々會社の通信施設及び通信施設狀態良好、更に將來の完璧を目指して進まれたい

一、各新聞通信社及び新京放送局關係者の適切なる行動と大なる後援を感謝する

これを要するに各位の熱誠なる行動によつて今日の好成績を收めたが、日滿兩帝國の情勢は偸安を許さぬ故、萬一の場合に對應し得る首都防備の完璧を期せられるやうなほ盡力されんことを望む

統監主催の慰勞宴

【新京電話】十三日演習終了後佐野統監は日滿要人及防護團分團代表を正午記念公會堂に招待慰勞の宴を張つた、先づ佐野統監の挨拶についで于芷山軍政部大臣來賓を代表し一場の挨拶を述べたが宴終るや武田聯合防護團長の發聲で滿洲國萬歲を三唱、祝盃を擧げ盛會裡に閉會した

英帝御靜養

【ロンドン十二日發國通】英國皇帝ジョージ五世陛下には過般來御健康勝れず目下サンドリガム宮に於て御靜養中であるが十二日午前十一時侍醫ウイランス、ドウソン兩氏の署名になる左の如き御容體書が發表された

皇帝陛下の御病氣は氣管支加答兒であるが玆數週間は極めて御多忙に亘らせられ疲勞されてゐるので御恢復に手間とつてゐる次第である、御常態に復せられるには少くとも十四日間の御休養が必要である、皇帝陛下には當分サンドリガム宮において御靜養あらせられる筈である

不敵の匪賊
領事分館を襲擊
三藤巡查兇彈に殪る

【龍井特電十三日發】十三日午前零時十分七、八十名の賊團(系統不明)が延吉縣頭道溝市街を襲擊し、一部は西方の高地より猛襲を加へ、一部は大膽不敵にもわが領事分館を襲擊すべく肉薄したので分館所員は應戰一時間半にしてこれを漸く擊退し、戶田部長及び佐藤巡查部補の指揮する各隊は直に追擊戰に移つた、一方急報に接し二道溝老頭溝の各○○隊及び總領事館から小川巡查部長の指揮する警察隊が急行それ〴〵追擊中であるが、頭道溝警察三藤淨巡查は偵察中兇彈に斃れた、又賊團は潰走に際し鮮人五名を拉去し途中一名を銃殺した

稅關檢印を僞造し
大量の人絹を密輸
驛發送係と通關業者が共謀

稅關吏、滿鐵現業員、通關業者等が共謀の密輸重大事件が大連で行はれてゐるといふので當局で嚴重內偵中、大連吾妻驛貨物係員と通關業者の使用人とが結託し稅關の印鑑を僞造して大量の人絹を奧地へ密輸してゐた奇怪な事實が發覺した

吾妻驛倉庫發送係坂元某が檢查すると意外にも時價一千餘圓の

人絹 を發見した、大連稅關からの申告により水上署保安係に於て取調への結果、右は同じく同店外交員の高橋富平並に吾妻驛滿鐵發送係神谷某が共謀密輸せんとしたものであるが、奇怪にも同人等は大連稅關の檢印を僞造しこれを使用してゐた事實が發覺した、事件は司法係に移管され山口は目下同署に留置、なほ發送係員神谷某、外交員高橋富平らを嚴重取調べ中であるが常習的密輸犯人と見られてゐる

(判讀困難)子紙入七箱の貨物を稅關に申告したが六月二日に至り檢查終了の右箱子紙入箱一箇は送先を哈爾濱に變更したとてさらに再檢查を受けこれを八日吾妻驛より發送せんとしたところ、荷物に不審を抱いた

去る 五月三十一日鞍山行川文夫方使用人山口勝吉(二一)は──市內吉野町二番地通關業中

匪首占東洋以下
幹部卅五名全滅
延壽縣警察隊の奇襲

【哈爾濱特電十三日發】延壽縣警察隊では占東洋匪の巢窟を探知し十日朝該匪の手薄を狙ひ突然包圍し猛烈なる攻擊を行ひ、十一日朝匪首占東洋以下幹部匪三十五名を全滅せしめた

トラツク顚覆
建設局雇員即死
匪賊を避けんとして

滿鐵鐵道建設局十三日入電によれば九日建設局雇員本村益蔵氏は西安から奉吉線山城鎭に送るトラックを運轉中午後四時頃四平街を距る五十七粁の地點で匪賊に襲はれ逃走せんとしたところトラックは過つて顚覆、本村氏は下敷となり頭蓋骨を粉碎即死、同乘の電信方坂田長十郎氏、滿人警備員一名は危く逃れた

滿鐵社員の
功績表彰
本年十一月頃か
石原人事課長上京す

滿洲事變における滿鐵社員の功績調查は陸軍省の命により夫々係員を置いて取纏めてゐたが、最近漸く出來上つたので、申請書類を陸軍省に送附、更に石原人事課長は陸軍省へ報告のため十三日出帆熱河丸にて上京した、石原人事課長の報告の結果、滿鐵社員三萬六千人の功績調查は總り全部上申濟となつたので、本年十一月頃に夫々功績表彰される筈

大連の二人組泥棒
奉天で捕はる
今度は强盗の準備中

大連で大泥棒を働きその金で奉天の馬券を買つたが、すつからかんになつたので今度は

强盗に 押入らうとして短刀まで買ひ求め機會を窺つてゐた二人組の賊が奉天署の手に見事逮捕され、十三日大連署に押送されて來た

右は去る六日午後二時頃大連市紅葉町七番地安達源太郎方の家人不在に乘じて入口扉を合鍵で開け、衣類六十點(時價七百圓)を窃取した賊あり、大連署において搜查の結果、元白木屋洋服店仕立職人齋藤幸兵衛(二九)及び無職住所不定橫田與作(四二)兩名の仕業と判明したが、旣に高飛び後であつたため足取りを追つて小崗子署に移牒、更に小崗子署より奉天署に手配したところ

奉天署員の手によつて齋藤幸兵衛は十一日午後十一時頃奉天千代田通四番地近江屋旅館、又橫田與作は十二日午前三時頃

奉天驛 一、二等待合室においていづれも逮捕された、齋藤は長さ七寸の短刀を所持して居り所持金全部を競馬でなくしたので愈々强盗をやるつもりだつたと恐ろしい自白をなしてゐる(寫眞は齋藤)

僞造の株券を
賣付ける
奉天のインチキ
株屋事件取調べ

【奉天電話】インチキ株屋松尾の不正事件より端なくも滿洲製藥會社僞造株券事件が發覺した、松尾久一は新京に設立された中野守之助氏を社長とする滿洲製藥會社僞造株を東京方面とも連絡を執り新聞廣告を以て「拂込十二圓五十錢の株が五圓八十錢で買へる」と稱し奉天を始め松尾の地元鞍山の外四平街へも相當賣付けた形跡あり目下奉天署では極秘裡に取調べを進めてゐる

なほ同署では中野社長の出頭を求めてゐるが今明日中に來奉の筈だから眞相は一切判明するであらう、而して事件の裏に商埠地居住同社專務德丸貞一氏(假名)なるものもあり重要なる一役を買つてゐるのではないかとの見込で取調べが進められてゐる

幹部社員養成に
內地留學の制度
滿鐵で本年から實施

歐米留學、支那留學と社員養成には、あらゆる努力を施してゐる滿鐵では、今回日本內地留學の制度を設けて幹部社員の養成に努めることゝなつた

これまで留學といへば歐米に限られ、外國崇拜の夢のまゝには國日本が却つて最近文化、產業經濟において遙かに優つてゐることを忘れてゐたが、茲に着目した滿鐵では內地留學の制度を設けたわけで、名稱を內地特別派遣員として東京支社員同樣の待遇の下に置き、支社長の監督下に會社業務の研究に當るものである

この派遣員資格は入社後五ケ年を經過、主任級以上の成績優良者とあるから事實會社幹部養成の途となるもので、多額の費用で實際的に東京、大阪その他の優秀なる技術知識を吸收する、期間は六ケ月以上一ケ年以內であるが、一ケ年十名以內で旣に目下各部長の手許で候補者を銓衡して居り、本年から實施するが、たゞ折角の內地留學も徒らに銀座留學に墮しては一大事とあつて、會社でも一定の研究題目を與へ、夫々各會社、工場に配屬して嚴重に監督する一方、費用も極力節減し、留學者には一人當り千五、六百圓見當、旅費は少額の手當を給することゝした

瀆職警官の
窮狀に情けの手
舊同僚や上司の心遣ひ

僅少な黃金の魅力に人生の軌道を踏み誤り、忌はしき瀆職警官の汚名を被せられて今は法の掟の前に審判の日を待つ失意の人々、元小崗子署長大場春吉氏を始め同署の幹部であつた二重、沖、島越の三氏及び起訴猶豫となつたが元小崗子署保安主任三澤丁一氏、それに元關東廳保安課主任警部中島勇夫、元刑事課分室主任立石昇一兩氏等の悲慘な現在の生活狀態を續つて全小崗子署員の

人情美談 と久下沼大連署長の麗しい行爲とが織り込まれてゐることが判明、强き感激を警察界に投げてゐる──三澤氏を除く前記五氏はさきに保釋を許され今は假りの住居にひたすら謹愼の日を送つてゐるが

事件發生以來、收入の途は杜絕し薄給の警官生活を永年送つて來たこととて一文の蓄へとてなく、忽ち襲ひ來る一家の生活難中には妻女の分娩、子供の病氣又は自身獄中生活から病床に在るなど思はざる災ひに遭ひ、多勢の家族を抱へて全く路頭に迷ふの悲慘な境遇にあるのを知つて〃元の署長を救へ〃〃元の主任を助けよ〃の聲が忽ち小崗子署内に沸き起り誰いふとなく

同情金を 贈る議が纏まつた、醵出方法は俸給順で最高十圓最低五圓と定め、三ケ月月賦拂ひで五月の俸給中から天引することによつて集めたところ六百七十餘圓が出來た、同情の結晶ともいふべきこの金は適當に分配され數日前大場元署長を始め沖、二重、島越四氏の家庭へ贈つたが、起訴猶豫の處分を受けたといへど一生を棒に振つた三澤元保安主任にもその何割かを贈り悲慘な當座の生活難を助けたが、更に公判が長引けば第二回救濟を行ふやう署員間で

申合せて ゐるといふ

一方中島、立石兩氏の家庭も病人と多勢の家族を抱へて現在貧苦のドン底にあるのに對し大連署長久下沼警視は曾つては自分の部下であつた兩名の窮狀を見るに忍びず、兩人が拘引されて以來自分の俸給をさいて兩家庭に贈り又兩氏保釋の際は身許保證金を同署長の手許から出して救濟した、兩人も舊上司の心からなる義俠に感謝してゐる

米支連絡飛行
クリツパー機
アラメダ出發

【アラメダ(カリフオルニア)十二日發國通】米支連絡太平洋橫斷定期飛行の汎米航空會社クリツパー機は十二日午後三時(滿洲時間十三日午前七時)ミツドウエー島への壯途に就きアラメダ出發先づホノルルへ向つた、天候如何によつてはホノルルで燃料補給の上翌日ミツドウエーに向ふ豫定

羽左一行來滿
の下檢分に
戶島氏昨日來連

待望の市村羽左衛門一行は、いよ〳〵來る二十五日來連、二十六日協和會館にて初日の幕をあけるがこれに先き立ち富士興行戶島進氏は大連、奉天、新京各地における前賣りの成績調查並びに各公演場の下檢分等の目的をもつて先き乘りとして十三日入港のばいかる丸で來連したが船中左の如く つた

公演場に關して紛擾が生じ皆さんにも御迷惑をかけました、協和會館で開演することに決定しこの方面の交涉も先着の宣傳部の人達によつて終了し皇軍慰問一般公開の日程もすつかり出來上りました、大連の傷病兵の慰安會は初日の前日に招待するか二十六日病院を訪問するかどちらかになりませう

なほ羽左一行の日程は二十五日着連二十六日より五日間協和會館にて公演、沿線は奉天(奉天劇場)二日間、新京(長春座)三日間、安東(安東劇場)一日の豫定であると

給料を强請
奉天の强盗騷ぎ

【奉天電話】十二日午後十一時半ごろ奉天霞町三六石橋衛氏方に一名の邦人强盗侵入二十餘圓を强奪逃走したとの急報に奉天署では署員を非常召集、嚴重搜查したが捕まらず取調べの結果

犯人は元同家の雇人早坂金藏(二六)とて給料の殘り五十圓の支拂ひを强請、二十餘圓を强奪し去つたこと判明行方嚴探中

濱田光三氏

市內濱田工業所主濱田光三氏は豫て大連醫院に入院加療中の處十三日午前二時三十分死去、享年五十葬儀は十四日午後四時半市內西本願寺において執行

天氣豫報
(十四日)
南の風晴時々曇
滿潮(午前八時三〇分 午後八時三〇分)
干潮(午前一時三〇分 午後二時四〇分)

安樂椅子

大連で再度の公演に好評をかち得た若き情熱的ヴアキオリニストラムブキン氏が、十一日出帆のうらる丸で離連間際に著くなつた話。

……◇……

僕のヴアキオリンを誰が一體持つて行つてしまつたんだ?と、さながら命から二番目に大切な自分の戀人を失つたかのやうにラムブキン氏がホテルの玄關に泣き込んだ、きけば、ホテルのボーターが氣を利かし過ぎて、一足お先にヴアキオリンも他の荷物と一緒に船へ持ち込んでしまつたのだつた。

……◇……

これを知つてラムブキン氏、ホッと胸撫で下して「サンキュー グッド・バイ」

異人劍法（113）

伊東行男
金子清之介畫

ぷうちゃん軍船（其六）

まだ星が消え殘つて、仄青く幽に光つてゐるしら〳〵明け。

宿の女中に送り出されて、巳之助は草鞋の紐を結んでゐた。今となつてみれば、一刻も早く下田へつきたいのだ。昨夜夜通し歩けばよかつたと、足の疲れも忘れて、そんな後悔めいた氣もするのである。

「どうもすまなかつたね」

と女中にお愛想を云つてゐると、階段をやはり旅支度の侍が降りて來た。

侍は上り框に刀を置いて、巳之助とならんで腰をおろしながらやはり草鞋の紐を結び出した。

黒船來をどこでどう聞いたものか、また忽然と、伊豆に姿を現した長谷新九郎なのだ。

巳之助がちらツと見ると、新九郎は默々と、草鞋の紐を結んでゐる。

「お武家さま……」

と巳之助が聲をかけた。

「こんなに早く、お武家さまもやはり下田へ……」

「さやう……」

と一言、いかにもぶつきら棒な返事だ。何者かといふ好奇心にかられて、それとなく横顔を覗き乍ら、

「そりやア丁度いゝ都合だ。もしお差し支へございませんでしたら御一緒に……」

「しかし、拙者はちと急ぐぞ」

「わたしも急ぎます」

すつくと新九郎は立上ると、刀を腰に差して、編笠をとり乍ら、

「參らう」

そのまゝさつさと戸外へ出た。女中の言葉に送られ乍ら、あわてゝ巳之助も飛出した。

すぐ宿の前の木橋で追ひつくと、新九郎は編笠の紐をしめ乍ら歩いてゐた。橋の下に飛沫を飛ばして、白い泡に碎けてゆく谷川が、曉の光の中に寒々と明るんだ。

「何ですか、お武家さまは、下田の黒船騒ぎを御存じで……」

「さやう、知らぬ者もあるまい」

「そりやアまア さうでございませう」

「それなら何故訊く」

高飛車この調子だ、道々何を訊ねても、とつつき場がないのだつた。

（恐ろしく變つた人だ）

と巳之助は呆れ返つて、それからはあんまり口もきかなくなつた。

まるで先を競ぶやうに、二人はせつせと道をいそいで、稻梓村から蓮臺寺へぬけて、下田へ出る近道、藤原峠へさしかゝつた時は、秋の日もまだ高かつた。

黄ばんだ雜木林の梢を渡る秋風は冷たかつたが、かさかさ落葉を踏んで、險しい峠路をのぼつてくると、すつかり汗ばむ位であつた。

「まるで歩きづめですなア」

「少しやすむか」

「なアに……」

と巳之助はニツコリ笑つて、

「ここまでくりやア下田へ一息、一氣に山を越しませう」

「さうか」

と新九郎もうなづいたが、のぼりつめると、そこは平坦になつてゐた。

目じるしのやうに、古松が聳えてゐるだけで、その根方のあたり一面に生え茂つた雜草には、落葉がつもつてゐるのだつた。

ホツと一息いれ乍ら、

「どうだ、ここでひと眠りしてゆかぬか」

不意に新九郎が、巳之助を睨みつけた。